

年 報

平成27年度

愛媛県歴史文化博物館

目 次

I.平成27年度の歴博の事業

1. 展示	
(1)常設展示	3
(2)企画展示	
① 特別展「ウルトラセブン展」	6
② 特別展「ハローキティアート展」	10
③ 特別展「四国遍路と巡礼」	14
④ 企画展「むかしのごちそう」	19
⑤ テーマ展「石手寺周辺を掘る！一道後地区の発掘成果と国立博物館からの里帰り展」	24
⑥ テーマ展「へんろ石から見た四国遍路の周辺 ―喜代吉榮徳拓本コレクション― 」	25
⑦ テーマ展「松山城下図屏風―城下町から近代都市へ―」	26
⑧ テーマ展「おひなさま」	28
2. 資料の収集・整理・保存	
(1) 資料の収集	30
(2) 資料の整理	31
(3) 資料の保存管理	32
3. 調査研究	
(1) 個別調査研究テーマ	34
(2) 資料調査	34
(3) 「研究紀要」の刊行	36
(4) 刊行物等への執筆・発表等	36
(5) 他機関との共同調査研究・委嘱	37
4. 普及啓発事業	
(1) 歴史文化講座の開催	38
(2) 講演会の開催	40
(3) 講師の派遣等	40
(4) 博物館資料の貸出・特別利用	44
(5) 学校教育との連携	49
(6) こども歴史館の運営	49
(7) 誘客イベントの実施	49
(8) 開館記念日のイベント	49
(9) 「えひめ生涯学習夢まつり」への参加	50
(10) 「歴博だより」の刊行	50
(11) 「博物館友の会」の育成・支援	51
5. 生涯学習関連その他	
(1) コミュニティ・カレッジの開催支援	53
(2) 図書室の整備・運営	54
(3) 生涯学習情報の提供	54
(4) ボランティア活動の推進	54
(5) 博物館実習等の受入	54

II.関係資料データ

1. 沿革とあゆみ	56
2. 施設の概要	
(1) 平面図	59
(2) 施設面積	60
(3) 施設整備費	61
(4) 建物概要	61
(5) 設備概要	62
3. 博物館の機能	63
4. 博物館の管理・事業運営費	64
5. 刊行物等	65
6. 利用状況	
(1) 平成27年度展示観覧者内訳	66
(2) 平成27年度団体(20名以上)観覧状況	67
(3) 平成27年度の来館団体	68
(4) 施設利用(貸館)状況	72
(5) 図書室利用状況	73
7. 組織及び職員構成	
(1) 組織図	74
(2) 職員名簿	74
(3) 愛媛県歴史文化博物館協議会	75
8. 関係例規(平成27年度適用関係法規)	
(1) 愛媛県歴史文化博物館管理条例	76
(2) 愛媛県歴史文化博物館管理規則	81
(3) 愛媛県歴史文化博物館管理運営規定	84

I. 平成27年度の歴史文化博物館の事業

1. 展示

(1) 常設展示

・歴史展示室4室、民俗展示室3室、文書展示室、考古展示室を使って、愛媛の歴史文化を総括的、編年史的に紹介しており、年2回程度、展示替えを行っている。また、平成24年度から、高い芸術性で国際的評価を得ている和紙彫塑家内海清美氏が弘法大師空海の生涯を人形群で表現した「密●空と海」を常設展示している。

■歴史展示

・歴史展示室1（原始・古代）

瀬戸内海がまだ陸地であった旧石器時代から、藤原純友の乱が起こった平安時代までの愛媛に住んだ人々のくらしを、県内各地の遺跡や出土品などにより紹介している。

大項目	中項目
愛媛のあけぼの	瀬戸内海の形成と愛媛県最古の人々
	縄文時代の人々の生活
	弥生時代の人々の生活
	大和朝廷と伊予
	伊予の律令制度
	古代信仰の広がり
	瀬戸内海舟運と藤原純友の乱

・歴史展示室2（中世）

平安時代末期から戦国時代までの河野氏をはじめとする武士の動向や瀬戸内海を舞台に活躍した海賊衆の活躍、荘園に生きた人々のくらしなどを、中央政権との関係を示す文書や絵巻物などにより紹介している。

大項目	中項目
中世武家社会下の伊予	鎌倉時代の伊予
	中世の人々の生活
	鎌倉仏教をになう人々
	室町時代の伊予
	伊予の水軍

・歴史展示室3（近世）

安土桃山時代から江戸時代までの伊予八藩の動静や、安定した時代に生きた伊予の人々のくらしを、城郭・住居模型や絵図・文書などにより紹介している。

大項目	中項目
幕藩体制下の伊予	太平に向かう伊予
	伊予八藩
	幕藩体制下の人々の生活
	近世の交通
	伊予の学問
	幕末の伊予

・歴史展示室4（近・現代）

明治時代から現在までの愛媛の歩みを、明治以降の諸政策に関する行政文書や出版物、近代化した人々の暮らしを示す市内電車や大街道の復元などにより紹介している。

大項目	中項目
愛媛県の誕生と歩み	愛媛県の誕生
	明治期の愛媛
	愛媛の大正デモクラシー
	近代化した人々の暮らし
	昭和期の愛媛

■民俗展示

・民俗展示室1

愛媛の民俗に関する情報を提供するとともに、愛媛県内の祭りや芸能を、実物の祭礼屋台や神輿、衣装とともに、臨場感あふれる映像などにより紹介している。

大項目	中項目
愛媛の民俗	愛媛の民俗
	民俗情報センター
	愛媛の祭りと芸能
	愛媛の郷土芸能

・民俗展示室2

昭和初期の愛媛の「海」「里」「山」における人々の暮らしを、原寸復元した民家や様々な生活道具、集落の模型などにより紹介している。

大項目	中項目
愛媛の暮らし	海の暮らし
	里の暮らし
	山の暮らし
	川と暮らし

・民俗展示室3

四国遍路の歴史や民俗を、遍路道標や案内記などの出版物、遍路の装束とともに、弘法大師にまつわる伝説や八十八ヶ所の札所の映像などにより紹介している。

大項目	中項目
四国遍路	四国遍路の歴史と民俗
	弘法大師
	八十八ヶ所札所

■ 新常設展示

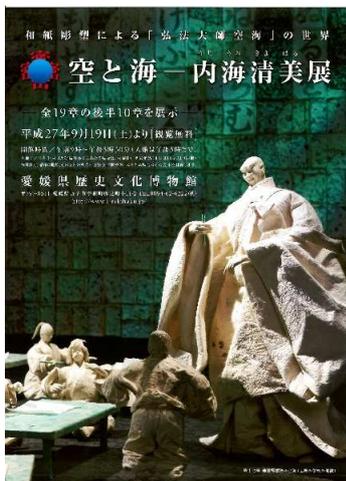
- ・「和紙彫塑による弘法大師空海の世界 密●空と海―内海清美展」

会場：新常設展示室（200㎡）

展示替え：平成27年9月19日

高い芸術性で国際的評価を得ている和紙彫塑家・内海清美氏の作品「密●空と海」の展示。世界的に誇ることのできる地域資源「四国遍路文化」の根底である空海の生涯を和紙人形群で表現しており、和紙人形には大洲和紙や川之江手漉き和紙を使用している。音響や最新LEDを使用することで魅力的な展示空間を演出している。

平成24～27年8月は前半9章を展示し、9月からは、弘法大師空海が入唐帰朝後、宗教、教育、土木など様々な分野で活躍する壮年期から晩年期までを表現した後半10章へ展示替えした。



【構成】

- | | | |
|----------------|-------------------|--------------------|
| 第10章 即身成仏 | 第11章 最澄一出会いと訣別 | 第12章 怨霊降伏・御修法・薬子の変 |
| 第13章 高野山金剛峯寺建立 | 第14章 満濃池の修復 | 第15章 和と漢 |
| 第16章 三筆鼎談 | 第17章 東寺の密教活動と庶民教育 | 第18章 秘密曼荼羅十住心論 |
| 第19章 兜率天へ | | |

(2) 企画展示

企画展示室等を会場として、年間4回程度の特別展・企画展を実施している。

①特別展「ウルトラセブン展」

名称	「ウルトラセブン展」
期間	平成27年4月25日(土)～6月7日(日) (開催日数：38日)
会場	企画展示室・文書展示室・考古展示室
観覧者数	10,360人
趣旨	<p>円谷プロダクションの空想特撮シリーズ「ウルトラセブン」。SFテレビドラマ史上に輝く不朽の名作として、昭和42年(1967)の初回テレビ放映から約半世紀を迎えるいまも高い人気を誇っている。本展は「ウルトラセブン」制作にかかわっていた関係者などの協力を得て、当時の映像や本作品に登場した宇宙人など数々の資料を展示し、その魅力と秘密に迫った。</p> <p>なお、展示会場では、昭和42年前後の雑誌やテレビ等の資料をあわせて展示し、初回放映当時の社会的背景の一端を紹介するとともに、写真撮影コーナーでは、館藏品と円谷プロ提供のコスチュームを組み合わせ、昭和のアパートの一室でメロン星人と対峙する場面を再現した。</p>
主催等	<p>主催 愛媛県歴史文化博物館</p> <p>企画 NHKサービスセンター</p> <p>特別協力 円谷プロダクション、講談社</p> <p>企画協力 森次晃嗣、ひし美ゆり子、毒蝮三太夫、古谷 敏</p> <p>展示協力 西村祐次 (M1号)</p>



関連事業	<p>1 関連イベント</p> <p>(1) ウルトラセブン登場！オープニングイベント&撮影会 会場 企画展示室前 日時 4月25日(土) 9:00～9:30 写真撮影会 11:00/13:00/15:00</p> <p>(2) ウルトラマンゼロ・ウルトラセブンショー 会場 多目的ホール 日時 5月17日(日) 11:00/14:00</p>
	<p>2 体験ワークショップ</p> <p>(1) ウルトラセブンスタンプラリー 会場 館内各所 日時 会期中毎日 9:00～17:00</p> <p>(2) ウルトラセブンぬりえコーナー 会場 エントランスホール 日時 会期中毎日 9:00～17:30</p> <p>(3) 自分だけのオリジナルヒーロー缶バッジをつくろう 会場 こども歴史館 日時 会期中の土・日・祝及びGWイベント日 10:00～12:00/13:00～16:00</p>
	<p>3 その他</p> <p>音声ガイドの貸出 「ウルトラセブン」の出演者及びウルトラセブンによる音声ガイド</p>

■展示資料一覧

エントランスホール（導入）

資料名	数量	所蔵・提供
タペストリー（ウルトラセブン）	8	NHKサービスセンター

企画展示室（第1会場）

資料名	数量	所蔵・提供
パネル 特別展タイトルサイン	1	当館製作
パネル 第一会場	1	当館製作
パネル 主催者あいさつ	1	NHKサービスセンター

I 宇宙人大図鑑

資料名	数量	所蔵・提供
パネル 章タイトル「宇宙人大図鑑」	1	NHKサービスセンター
パネル ウルトラセブン放送リスト	1	NHKサービスセンター
DVD「主題歌「ウルトラセブンの歌」」	1	NHKサービスセンター
パネル 地球は狙われている	1	NHKサービスセンター
パネル 宇宙人大図鑑	3	NHKサービスセンター
ウルトラセブン	1	円谷プロダクション
カプセル怪獣 ウインダム	1	円谷プロダクション
カプセル怪獣 ミクラス	1	円谷プロダクション
カプセル怪獣 アギラ	1	円谷プロダクション
DVD ウルトラセブン名バトル	1	NHKサービスセンター
宇宙怪獣 エレキング	1	円谷プロダクション
反重力宇宙人 ゴドラ星人	1	円谷プロダクション
放浪宇宙人 ペガッサ星人	1	円谷プロダクション
異次元宇宙人 イカルス星人	1	円谷プロダクション
宇宙ロボット キングジョー	1	円谷プロダクション
双頭怪獣 バンドン	1	円谷プロダクション
宇宙蝦人間 ビラ星人	1	円谷プロダクション
頭脳星人 チブル星人	1	円谷プロダクション
幽霊怪人 ゴース星人のマスク	1	M1号
幽霊怪人 ゴース星人のスーツ	1	M1号
岩石宇宙人 アンノン	1	M1号
戦車怪獣 恐竜戦車の履帯	1	M1号
パネル（小） ボール星人	1	NHKサービスセンター
ミニ宇宙人 ボール星人 全身像	1	M1号
ミニ宇宙人 ボール星人 石膏型	1	M1号
パネル（小） ガッツ星人	1	NHKサービスセンター
パネル（小） ビット星人	1	NHKサービスセンター
分身宇宙人 ガッツ星人の円盤の残骸	1	円谷プロダクション
変身怪人 ビット星人の円盤の残骸	1	円谷プロダクション
音波怪人 ベル星人	1	円谷プロダクション
甲冑星人 ボーグ星人	1	円谷プロダクション

II ウルトラセブンとは？

資料名	数量	所蔵・提供
パネル 章タイトル「ウルトラセブンとは？」	1	NHKサービスセンター
パネル ウルトラセブンデータ	1	NHKサービスセンター
パネル ウルトラセブン大図鑑	3	NHKサービスセンター
ウルトラアイ	1	円谷プロダクション
ウルトラセブンのマスク	2	M1号
ウルトラセブン	1	M1号
ウルトラセブン 飛び人形（大）	1	M1号
ウルトラセブン 飛び人形（小）	1	M1号
ウルトラセブン グローブ	8	M1号
ウルトラセブン ブーツ（前期型、後期型）	4	M1号
パネル ウルトラセブンのデザイン	1	NHKサービスセンター
アイスラッガー（A～Dタイプ）	4	M1号

カプセル怪獣用 カプセル	1	M1号
カプセル怪獣 ウィンダム のマスク試作品	1	M1号
カプセル怪獣 ウィンダム 頭部	1	M1号
「ウルトラセブンVS宇宙ロボットキングジョー」	1	M1号
DVD 名場面「ウルトラセブンの技特集」	1	NHKサービスセンター

III 地球防衛軍とウルトラ警備隊

資料名	数量	所蔵・提供
パネル 章タイトル「地球防衛軍とウルトラ警備隊」	1	NHKサービスセンター
パネル 地球防衛軍とウルトラ警備隊	1	NHKサービスセンター
パネル 地球防衛軍大図鑑	1	NHKサービスセンター
ウルトラ警備隊基地	1	円谷プロダクション
ウルトラホーク1号	1	円谷プロダクション
ウルトラホーク3号	1	円谷プロダクション
ポインター	1	森次晃嗣
宇宙ステーションV3	1	原口智生
本作撮影当時のBOXアート原画「ウルトラホーク1号」	1	M1号
本作撮影当時のBOXアート原画「ウルトラホーク2号」	1	M1号
本作撮影当時のBOXアート原画「ウルトラホーク3号」	1	M1号
本作撮影当時のBOXアート原画「ウルトラホーク1, 2, 3号、ポインター」	1	M1号
パネル ウルトラ警備隊装備大図鑑	1	NHKサービスセンター
ウルトラ警備隊隊員服 (ヘルメット、隊員服、ブーツ、ホルスター、ウルトラガン一式)	一式	円谷プロダクション
ウルトラ警備隊ヘルメット (前期型)	1	原口智生
ウルトラ警備隊ヘルメット (後期型)	1	M1号
ウルトラ警備隊隊員服 (上着)	1	原口智生
ウルトラ警備隊隊員服 (上下)	一式	M1号
ウルトラガン	1	M1号
パラライザー	1	M1号
ビデオシーバー	1	M1号
ウルトラ警備隊エンブレム デザイン	1	M1号
出演者 サイン色紙	4	M1号
写真パネル ウルトラ警備隊 各種	3	M1号
写真パネル「ダンとウルトラセブン」 (森次晃嗣氏サイン入り)	1	M1号
パネル モロボシ・ダン隊員	1	NHKサービスセンター
パネル モロボシ・ダン隊員 (写真)	1	M1号
写真パネル「ダンとアンヌ」	1	M1号
写真パネル ダン・アンヌ 各種	5	M1号
写真パネル「アンヌ」 (ひし美ゆり子氏サイン入り)	1	M1号
パネル アンヌ隊員	1	NHKサービスセンター
パネル アンヌ隊員 (写真)	3	NHKサービスセンター
書籍「ダン: モロボシダンの名をかりて」	1	森次晃嗣
書籍「セブンセブンセブン—アンヌ再び…」	1	個人蔵
「ダン: モロボシダンの名をかりて」表紙原画	1	森次晃嗣
DVD 名場面「ダンとアンヌ」	1	NHKサービスセンター

IV ウルトラセブンをつくった人々

資料名	数量	所蔵・提供
パネル 章タイトル「ウルトラセブンをつくった人々」	1	NHKサービスセンター
パネル ウルトラセブン作品の魅力	1	NHKサービスセンター
パネル ウルトラセブンをつくった人々	1	NHKサービスセンター
パネル ウルトラセブンの誕生	1	NHKサービスセンター
パネル マスコミへのお披露目	1	NHKサービスセンター
パネル ウルトラセブンのスタッフ編成	1	NHKサービスセンター
スーツアクター上西弘次 (額)	1	M1号
当時の資料 (企画書)	一式	M1号
当時の資料 (脚本)	一式	M1号
当時の資料 (設定図面・原稿)	一式	M1号

当時の資料（スケジュール表、案内状など）	一式	M1号
台本	一式	M1号
特撮用道具箱	1	
デザイン図面	5	円谷プロダクション
高山良策のカメラ・手帳	一式	
パネル ウルトラセブンの生まれた年(1967年)	1	NHKサービスセンター
週刊読売 吉田茂死去特集号 (1967年)	1	個人蔵
週刊新潮 (1967年～1968年)	1	当館蔵
昭和42年のヒット曲 (シングルレコード)	3	個人蔵
アサヒグラフ 緊急倒木号 (1969年 アポロ月面着陸)	1	個人蔵
東芝カラーテレビ 19WB(1966年)	1	当館蔵
パネル ウルトラセブンの活躍	1	NHKサービスセンター
ポスター「ウルトラセブン 1999最終章6部作」	4	M1号
販促用ポスター「ウルトラセブン 誕生30周年記念3部作」	3	M1号
販促用ポスター「ウルトラセブン EVOLUTION 5部作」	4	M1号
周知用ポスター「ULTRASEVEN X」	1	M1号

文書展示室（第2会場）

V ぼくたち・わたしたちのウルトラセブン

資料名	数量	所蔵・提供
文書展示室入口サイン	1	当館製作
パネル 章タイトル「ぼくたち・わたしたちのウルトラセブン」	1	NHKサービスセンター
パネル ぼくたち・わたしたちのウルトラセブン	1	NHKサービスセンター
ソフトビニール人形	一式	M1号
書籍・絵本	一式	M1号
雑誌	一式	M1号
ふろく	一式	M1号
プラモデル	一式	M1号
景品関係（販促用）	一式	M1号
文具	一式	M1号
ソノシート	一式	M1号
ぬりえ	一式	M1号
プロマイド	一式	M1号
ソフトビニール人形金型	一式	M1号
ハワイ放映時の資料	一式	M1号
チープトイ	一式	M1号
生活関連（トイレタリー関係）	一式	M1号
その他	一式	M1号

考古展示室（第3会場）

VI 「お楽しみコーナー ウルトラセブンと写真をとろう！」

資料名	数量	所蔵・提供
考古展示室入口サイン	1	当館製作
パネル 章タイトル「お楽しみコーナー ウルトラセブンと写真をとろう！」	1	NHKサービスセンター
ウルトラセブン	1	円谷プロダクション
背景パネル	1	NHKサービスセンター
ウルトラマン レオ	1	円谷プロダクション
背景パネル	1	NHKサービスセンター
ウルトラマン ゼロ	1	円谷プロダクション
背景パネル	1	NHKサービスセンター
幻覚宇宙人 メトロン星人	1	円谷プロダクション
ちゃぶ台・冷蔵庫・ビン・曇・窓	一式	当館蔵
パネル 切り出し等身大 ダン	1	NHKサービスセンター
パネル 切り出し等身大 アンヌ	1	NHKサービスセンター
背景パネル	1	NHKサービスセンター
ウルトラガン	1	当館購入
ウルトラアイ	1	当館購入

②特別展「ハローキティアート展」

名称	「ハローキティアート展」
期間	平成27年7月18日（土）～8月31日（月）（開催日数：45日）
会場	企画展示室・文書展示室・考古展示室
観覧者数	16,275人
趣旨	世代を超え、世界中で愛されるハローキティは、昨年40周年を迎えた。ハローキティが誕生したのは1974年、昭和49年のこと。「キャラクターグッズ」という言葉になじみがなかった時代、キティちゃんの登場により、「単なる実用品」に新たな息吹が吹き込まれた。四国初開催となるこの展覧会では、さまざまなデザイン画やグッズで、キティちゃんの歩みを振り返るとともに、30年以上にわたりハローキティのデザインを担当する3代目のデザイナー山口裕子さんの自由な発想で創作された超大型絵画作品を公開した。新旧の懐かしいグッズやアートになったハローキティを前に、世代を超えて楽しんでいただける展覧会である。
主催等	主催 愛媛県歴史文化博物館 企画 NHKサービスセンター 特別協力 (株)サンリオ 協賛 SGムービング(株)、(株)あすなる舎、ラーソン・ジュール・ニッポン(株) 企画協力 arte&altro



関連事業	<p>1 砥部分校デザイン科×ハローキティ デザイン展 会場 エントランスホール 制作 愛媛県立松山南高等学校砥部分校デザイン科のみなさん 「ハローキティアート展」の開催を記念し、愛媛県立松山南高等学校砥部分校デザイン科の生徒さんに、オリジナルデザインのハローキティ44体を制作いただいた。なお、本展は、(株)サンリオ主催の「SANRIO EXPO」(東京・大阪)にも出展・巡回された。</p> <p>2 イベント (1) キティちゃんがあそびにくるよ♪ 会場 多目的ホール 日時 8月8日(土) 11:00/13:00/15:00 (2) 山口裕子さんギャラリートーク&サイン会 会場 企画展示室 日時 8月29日(土) 10:00/13:00</p> <p>3 体験ワークショップ (1) ハローキティにアートしよう 日時 7/19(日)、7/26(日)、8/2(日)、8/23(日) 10:00/13:30 (2) 砂絵で遊ぼう! 日時 8月の土・日・祝日(8/13-16は休み) 10:00～16:00 (3) ハローキティアート展クイズラリー 日時 会期中毎日 9:00～17:30 (4) ぬりえコーナー 日時 会期中毎日 9:00～17:30</p> <p>4 その他 会期中、図書室に「ハローキティ関連本コーナー」を設置した。</p>
------	---

■ 展示資料一覧

企画展示室（第1会場）

作品名・資料名	数量	法量等
パネル 特別展タイトルサイン	1	
パネル 第一会場	1	
パネル ごあいさつ	1	900*900
パネル キティの寸法	1	1500*1200
プチパース(1976年)	1	
DVD キティ導入映像	1	

第一部 キティミュージアム

作品名・資料名	数量	法量
パネル 章タイトル「キティミュージアム」	1	×
パネル 山口裕子 写真	1	600*600
パネル 山口裕子 プロフィール	1	600*600
パネル 100年後のキティ	1	450*450
パネル アリスとキティ	1	450*450
私はアリス	1	2029*2484
ボトルの中のアリス	1	2029*2484
アリスキティのお茶会	1	7000*1786
青薔薇とアリス	1	2484*2029
時間の中のアリス	1	1514*1832
Drink Me…	1	1514*1832
Eat Me…	1	1514*1832
パネル 自由な心・キティの魂	1	450*450
パネル いちごとキティ	1	450*450
パネル いちごはかわいい	1	450*450
大きないちご	1	1325*1798
白いいちごの帽子	1	1659*1839
ピンクのいちごの帽子	1	1659*1839
赤いいちごの帽子	1	1657*1840
いちごの想い	1	1772*1839
いちごチェアー	1	1593*2161
いちごチェアー	1	椅子、発泡ウレタン製
いちごマン	1	1779*1803
いちごカップ	1	1778*1803
いちごボトル	1	1778*1800
いちごキティ	1	1843*1566
いちごタワー	1	1328*1799
いちごに囲まれて	1	1799*1328
いちごに抱かれて	1	1328*1799
いちごのピンクリボン	1	1527*1418
いちごの水色リボン	1	1527*1418
いちごの香り	1	1527*1144
いちごオブジェ	5	全高700

第二部 キティ博物館

○キティズプロフィール

作品名・資料名	数量	法量
パネル 章タイトル「キティ40年の歴史」	1	600*900
パネル 大年表	1	900*1500*3枚
パネル キティの家系図	1	1500*1200
パネル キティの町	1	1500*1200
パネル キティの生活	1	1500*1200
パネル ハローキティ最新のトピックス	1	1500*1200

○キティデザインヒストリー

作品名・資料名	数量	法量
パネル キティデザインヒストリー	1	600*600
イヤーキティ 1974	1	700*700
イヤーキティ 1975	1	700*700
イヤーキティ 1976	1	700*700

イヤーキティ 1977	1	700*700
イヤーキティ 1978	1	700*700
イヤーキティ 1979	1	700*700
イヤーキティ 1980	1	700*700
イヤーキティ 1981	1	700*700
イヤーキティ 1982	1	700*700
イヤーキティ 1983	1	700*700
イヤーキティ 1984	1	700*700
イヤーキティ 1985	1	700*700
イヤーキティ 1986	1	700*700
イヤーキティ 1987	1	700*700
イヤーキティ 1988	1	700*700
イヤーキティ 1989	1	700*700
イヤーキティ 1990	1	700*700
イヤーキティ 1991	1	700*700
イヤーキティ 1992	1	700*700
イヤーキティ 1993	1	700*700
イヤーキティ 1994	1	700*700
イヤーキティ 1995	1	700*700
イヤーキティ 1996	1	700*700
イヤーキティ 1997	1	700*700
イヤーキティ 1998	1	700*700
イヤーキティ 1999	1	700*700
イヤーキティ 2000	1	700*700
イヤーキティ 2001	1	700*700
イヤーキティ 2002	1	700*700
イヤーキティ 2003	1	700*700
イヤーキティ 2004	1	700*700
イヤーキティ 2005	1	700*700
イヤーキティ 2006	1	700*700
イヤーキティ 2007	1	700*700
イヤーキティ 2008	1	700*700
イヤーキティ 2009	1	700*700
イヤーキティ 2010	1	700*700
イヤーキティ 2011	1	700*700
イヤーキティ 2012	1	700*700
イヤーキティ 2013	1	700*700
ミニネームタグ	1	
シールブック	1	
ガラスコップ	1	
ふでばこ	1	
ポスター「ピアノを弾くキティ」	1	
デジタルウォッチ (3箱)	1	
カメラ (3箱)	1	
マグカップ	1	
裁縫セット	1	
きんちやく	1	
トランシーバー	1	
キルトケース	1	
リボン型バッグ	1	

○キティグッズヒストリー

作品名・資料名	数量	法量
キティグッズ各種 1970年代～2000年代	一式	
家電製品 各種	一式	
電子機器・おもちゃ 各種	一式	
衛生用品 各種	一式	
バッグ・ポーチ 各種	一式	
ノート・ファイル 各種	一式	
文房具 各種	一式	

食器 各種	一式	
財布・小物入れ 各種	一式	
タオル・ハンカチ 各種	一式	
ぬいぐるみ 各種	一式	
パネル キティコミック	一式	1200*1500×2点
パネル いちご新聞	一式	450*450
いちご新聞	7	
パネル 写真撮影コーナー	1	
写真撮影パネル (キービジュアル・子ども用)	1	
タペストリー	1	

文書展示室 (第2会場)

○ご当地キティ

作品名・資料名	数量	法量
パネル 第2会場	1	
パネル ご当地キティ	1	
標本展示 (日本地図)	1	2400*900*高1070
ご当地キティ (北海道～東北)	一式	1000*1360*8台
ご当地キティ (東北～関東)	一式	
ご当地キティ (関東～甲信越・北陸)	一式	
ご当地キティ (甲信越・北陸～東海)	一式	
ご当地キティ (東海～関西)	一式	
ご当地キティ (関西～中国・四国)	一式	
ご当地キティ (九州～沖縄)	一式	
ご当地キティ第1号	一式	
歴史シリーズ	一式	
ご当地キティ (愛媛県)	一式	
額装標本展示2	一式	1800*900*2台
伝統工芸シリーズ	一式	
パネル キティズファッション	一式	

考古展示室 (第3会場)

○コラボレーショングッズ

作品名・資料名	数量	法量
パネル 第3会場	1	
パネル コラボレーショングッズ	1	
ウエディングドレス	1	
伝統工芸シリーズ	1	
スワロフスキー	1	
バッグ・Tシャツ・ジーンズ等 服飾品 各種	1	
消化器	1	
前掛け	1	
剣道着	1	
打ち掛け	1	
風呂敷	1	
エバー航空タイアップグッズ	1	
銀行・カード系 グッズ	1	
文房具・衛生用品 グッズ	1	
食品パッケージ・グッズ	1	
パネル 謝辞	1	
エントランスホール	1	

[同時開催]砥部分校×ハローキティデザイン展

作品名・資料名	数量	法量
サイン 砥部分校×ハローキティデザイン展	1	
パネル ごあいさつ	1	
パネル 砥部分校 作品を持った生徒たち	2	
砥部分校 製作風景 映像	一式	
砥部分校 各作品	44	

③特別展「四国遍路と巡礼」

名称	「四国遍路と巡礼」
期間	平成28年10月10日(土)～12月6日(日) (開催日数：50日)
会場	企画展示室
観覧者数	3,873人
趣旨	わが国には四国遍路の他にも古くから西国三十三所観音巡礼、お伊勢参り、熊野詣、高野詣などの、聖地や霊場をめぐる様々な巡礼が行われてきた。とくに江戸時代に入ると、社寺参詣は物見遊山と一体化し庶民に広がった。 本展では、第1章で絵図などに描かれた日本の主な聖地・巡礼の姿を概観した。第2章では巡礼装束や札所に奉納された納め札、巡礼絵図などをもとに、西国三十三所巡礼と四国遍路を比較し、西国巡礼から四国遍路への影響について探った。第3章ではお遍路の所持品や札所や遍路宿などの地域に遺る遍路文化資料から見た四国遍路の実態について紹介した。
主催等	主催 愛媛県歴史文化博物館 協力 愛媛大学法文学部附属四国遍路・世界の巡礼研究センター 後援 愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛新聞社・NHK松山放送局・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛CATV・ケーブルネットワーク西瀬戸・八西CATV・西予CATV・宇和島ケーブルテレビ・FM愛媛・FMがいや



関連事業	1 特別展記念講演会「弘法大師空海と四国遍路を考える」 講師 真鍋俊照氏(四国大学文学部教授・四国霊場第4番大日寺住職) 日時 10月25日(日) 13:30～15:00 会場 多目的ホール
	2 関連講座 (1) 関連講座①「四国遍路と伊予の霊場」 講師 胡光氏(愛媛大学法文学部教授) 日時 11月1日(日) 13:30～15:00 会場 研修室
	(2) 関連講座② 「へんろ石と隔夜碑から四国遍路を読み解く」 講師 喜代吉榮徳氏(四国遍路研究家) 日時 11月8日(日) 13:30～15:00 会場 研修室
	(3) 関連講座③ 「成尋阿闍梨の天台山・五臺山への巡礼」 講師 伊井春樹氏(当館名誉館長) 日時 11月15日(日) 13:30～15:00 会場 研修室
	(4) 関連講座④ 「四国遍路と巡礼展の見所」 講師 今村賢司(当館専門学芸員) 日時 11月22日(日) 13:30～15:00 会場 研修室
	3 関連テーマ展 (1) 「へんろ石から見た四国遍路の周辺－喜代吉榮徳氏拓本コレクション－」 会期 10月10日(土)～平成28年2月7日(日) 会場 文書展示室
	(2) 「石手寺周辺を掘る！－道後地区の発掘成果と国立博物館からの里帰り展－」 会期 10月10日(土)～平成28年3月7日(月) 会場 考古展示室

■ 展示資料一覧

項目	資料名	数量	所蔵者
1 聖地と巡礼	1 聖地と巡礼	1	
	日本の主な巡礼の歴史	1	
	日本の主な信仰と霊場巡礼	1	
	日本の巡礼の特色	1	
	西国巡礼絵図	1	個人
	細田周英「四国徧禮絵図」	1	当館
	旅行用心集	1	当館
	廣益書籍目録	1	個人
	歌枕秋乃寢覚	2	個人
	大日本名所旧跡数望、東之方西之方枚	2	個人
	大坂浪花講御定宿	1	個人
	日本鹿子(南海道)	1	個人
	筋引獨案内	1	個人
	道中獨案内図	1	個人
	観音巡礼の歴史	1	
	西国三十三所観音霊場記図会	5	当館
	重要文化財 銅造観音菩薩立像	1	高知・四国霊場第26番金剛頂寺
	長谷名所一覽図	1	個人
	長谷寺延起院の徳道上人霊廟	1	
	十一面観世音菩薩随願即得陀羅尼經	1	個人
	中山寺石棺(中山寺絵葉書)	1	
	播磨名所巡覽図会	5	個人
	番外陵墓図「摂州有馬郡花山院略図」	1	個人
	花山天皇陵墓	1	
	千手観音二十八部衆像	1	京都・西国霊場第20番善峯寺
	観世音霊驗図会	3	個人
	観音経和訓図会	3	個人
	観音経和談鈔図会	3	個人
	西国巡礼道中細見大全	1	当館
	仏画 西国三十三ヶ所	1	個人
	西国参拾参番之軸	1	個人
	西国三十三所本尊像巡礼摺仏	1	個人
	傾城阿波の鳴門	1	個人
	西国三三番札所順礼縁起	1	個人
	さいこく 西村屋与八	1	個人
	伊勢両大神宮真図	1	個人
	伊勢御神楽図	1	個人
	伊勢古市備前屋踊之図	1	個人
	伊勢曆	5	個人
	伊勢参宮名所図会	8	当館
	伊勢神宮図	1	個人
	推古天皇勅願所那智山之図青岸渡寺蔵版	1	個人
	愛媛県指定文化財 絹本着色熊野曼荼羅図	1	四国霊場第43番明石寺
紀伊国名所図会 熊野篇	4	個人	
那智山案内	1	個人	
高野山土産名所図絵	8	個人	
高野大師行状図画(入定、道長の参詣場面)	1	当館	
弘法大師像行状記	6	当館	
高野山惣絵図	1	当館	

高野山全図	1	個人
大和国大峯山明細図	1	個人
吉野大観	1	個人
大和名所図会	6	個人
絵入南都名所記	1	個人
神武天皇陵図	1	個人
京城勝覧	1	個人
山州名跡志	20	個人
都名所手引案内	1	個人
都名所図会	6	個人
撰津国坐官幣大社住吉神社之図	1	個人
讃州象頭山参詣順道並西国三拾三番名勝附	1	当館
金毘羅参詣名所図会	1	当館
金毘羅案内記	1	当館
金毘羅神靈記	10	当館
金刀比羅宮御札	10	個人
衛門三郎と弘法大師	1	当館
八塚(写真パネル)	1	
札始め大師堂(写真パネル)	1	
杉杖庵(写真パネル)	1	
真言八祖像 空海像(複製)	1	高知・四国霊場第26番金剛頂寺／高知県立歴史民俗資料館
重要文化財 真言八祖像 恵果像	1	高知・四国霊場第26番金剛頂寺
四国八十八ヶ所霊場宝印軸	1	個人
四国八十八ヶ所霊場 御影宝印軸	1	個人
奉納四国中辺路之日記	1	個人
京都東寺茶所預和介四国八十八ヶ所順拝心得書	1	個人
四国巡礼御土産図絵	1	個人
四国偏禮絵図	1	個人
巖島名所しるべ	1	個人
社寺縁起絵「善光寺三国伝来之図」	1	個人
善光寺如来縁起	1	個人
信州善光寺案内絵図刈萱上人石童丸	1	個人
東北出羽三山道中記	1	個人
社寺境内図「日光山両社全景」	1	個人
東山奇勝	1	個人
筑波山等道中図	1	個人
身近な巡礼ーウツシ霊場の誕生	1	
淡州三十三所版木	1	個人
淡路三十三所御影	1	当館
淡路西国三十三所霊場順拝	1	当館
奉納 朱印帳 淡路島西国三十三ヶ所	1	個人
札挟み「奉納淡路阿波拾七ヶ所同行二人」	1	当館
西国三十三札所京浜東横沿線出開扉案内図	1	個人
相馬霊場八十八ヶ所順路手引図	1	個人
弘法大師道順記御府内八十八カ所	1	個人
御府内道しるべ	1	当館
相模国新四国八十八ヶ所霊場記	1	当館
美濃国新四国手引	1	当館

	武州秩父八十八部	1	当館
	愛知縣知多郡新四國並廿一大師御母公札所案内地図	1	個人
	知多郡新四國八十八箇所順拝記念	1	個人
	御室四国八十八	1	当館
	御室八十八ヶ所四国栗毛	2	当館
	神戸八十八ヶ所山開きポスター	1	個人
	小豆嶋八十八箇所霊場	1	個人
	笹栗新四国八十八ヶ所霊場札所案内	1	個人
	矢野道胤「お遍路(島四国)」	1	個人
2 西国三十三所巡礼と四国遍路	2 西国巡礼と四国遍路	1	
	四国遍路絵馬(写真パネル)	1	当館(宇佐八幡神社)
	巡礼者の象徴-巡礼装束・道具類	1	
	三十二番職人歌合絵巻(写真パネル)	1	徳島県立博物館
	三井寺観音堂落慶絵馬	1	滋賀・西国霊場第14番園城寺
	三井寺境内図	1	滋賀・西国霊場第12番三井寺
	長等山三井寺図	1	個人
	四国遍路の人形(複製)	1	当館
	宝つかみ取り	1	当館
	諸国道中金草鞋	1	個人
	西国巡礼道中細見増補指南車	1	三重県立総合博物館
	西国三十三箇所	2	個人
	松本喜三郎「西国三十三ヶ所由来」	1	個人
	四国徧礼道指南増補大成	1	個人
	笈づる	1	三重県立総合博物館
	盛家旧蔵巡礼資料「笈、笈擦、札挟み、納め札等」	一式	徳島県立博物館
	谷汲山華嚴寺全図	1	個人
	菅笠	1	個人
	木簡(松山市別府遺跡出土)	1	当館
	柄杓	1	三重県立総合博物館
	京都府指定文化財 善峯寺参詣曼荼羅	1	京都・西国霊場第20番善峯寺
	滋賀県指定文化財 西国三十三所巡礼の納め札	3	滋賀・西国霊場第13番石山寺
	石光山石山寺案内	1	個人
	西国三十三所巡礼の納め札	4	滋賀・西国霊場第14番園城寺
	滋賀県指定文化財 鴨田遺跡出土巡礼札	一式	滋賀・安土城考古博物館
	一乗寺天井の納め札(写真パネル)	1	一乗寺
	西国巡礼の札挟み(写真パネル)	1	三重県立熊野古道センター
	納め札・札挟み	6	四国霊場第52番太山寺
	銅板札挟み	1	四国霊場第53番円明寺
	お札博士スタール	1	個人
	高群逸枝『お遍路』	1	個人
	西国巡拝納経帳	1	個人
	四国遍路納経帳(紀州)	1	個人
四国遍路納経帳(山城)	1	個人	
四国遍路納経帳(兵庫)	1	個人	
四国遍路納経帳(江戸)	1	個人	
西国巡礼歌要解	1	個人	
百番御詠歌	1	個人	
写本「西国三十三所詠歌」	1	個人	

	四国遍路御詠歌道中記	1	当館
	四国八拾八ヶ所御詠歌	1	個人
	写本「四国八十八ヶ所 弘法大師山開」	1	個人
	西国を旅した伊予の巡礼者の記録から	1	
	西国巡礼道仲誌	1	当館
	西北紀行	1	個人
	細田周英による四国遍路絵図作成	1	
	細田周英「四国徧禮図」	1	個人・豊岡市教育委員会
	細田周英「四国順拝大繪圖」	1	個人、当館寄託
	西国三十三所絵図	1	個人・豊岡市教育委員会
	西国順礼道中絵図	1	当館
	細田周英「天体天文星図」	1	個人・豊岡市教育委員会
	細田周英「四国八十八ヶ所経路」	1	個人・豊岡市教育委員会
	細田周英「長崎図」	1	個人・豊岡市教育委員会
	細田周英「伊勢参宮道中記」	1	個人・豊岡市教育委員会
	細田周英画	1	個人・豊岡市教育委員会
	西国巡礼絵図	1	個人
3 遺された四国遍路資料－遍路・札所・地域－	3 遺された四国遍路資料－遍路・札所・地域－	1	
	中国四国名所旧跡		当館
	映像スライドショー(中国四国名所旧跡)	一式	
	四国西国順拝記		当館
	四国遍路を行った探検家・松浦武四郎の生涯	1	
	重要文化財 松浦武四郎「四国遍路道中雑誌」	3	三重・松浦武四郎記念館
	松浦武四郎の生家跡(写真パネル)	1	
	描かれた四国遍路(四国遍路道中雑誌)	12	
	映像スライドショー(四国遍路道中雑誌)	一式	
	四国徧礼道指南増補大成(平野辰藏)	1	当館
	弘法大師略縁起(平野辰藏)	1	当館
	四国霊場納経帳、入用帳、播州三木郡日付帳、札はさみ、札伝蔵	一式	当館
	四国中御宿並入用控(摂州大川瀬村、伝蔵)	1	当館
	遍路の巡礼資料	一式	当館
	立江寺善根之証、脚絆、手甲、納め札	一式	当館
	様々な納経帳	一式	当館
	講中札	一式	当館
	俵札と俵	一式	当館
	繁多寺茶堂銘茶碗	1	砥部焼伝統産業会館
	伊藤萬蔵 陶器製 弘法大師像 黒塗箱付	1	個人
	大黒屋宿帳	一式	当館
	井筒屋の遍路宿帳	1	当館
	窪野村日記、書類	1	当館
	四国遍禮名所図会(複製)	5	当館
	四国霊場名勝記	1	当館
	ポスター「同行二人の遍路」	1	当館
	太山寺の版木	一式	四国霊場第52番太山寺
	増補改正 元三大師御籤諸鈔	1	個人
	愛媛県指定文化財 絹本着色弘法大師像	1	四国霊場第52番太山寺
	(映像スライドショー)四国霊場の景観	一式	

④企画展「むかしのごちそう」

名称	「むかしのごちそう」
期間	平成28年2月20日（土）～4月10日（日）（開催日数：46日）
会場	企画展示室
観覧者数	3, 0 1 9 人
趣旨	<p>食べることは生命の源であり、太古の時代から人は自然の食材を選択し、それを生産や加工するための道具を開発してきた。縄文時代には土器を使って、煮たり炊いたりする調理法を生み出したことにより、それまで食べるのでできなかった固い根菜類や、アク抜きが必要な木の実など、多くの自然の恵みを食料として獲得することができるようになった。弥生時代には、大陸から水稲技術がもたらされ、私たちの主食である米を手に入れることができるようになった。それ以降も、その時代に生きた人々の知恵と工夫により、今日のように多種多様な食事ができるようになり、人間の寿命も延びてきた。</p> <p>一方、くらしが豊かに便利になったものの、社会経済情勢がめまぐるしく変化し、日々忙しい生活を送る中で、人々は、毎日の「食」の大切さを忘れがちである。そのような中、「食」に関する知識と「食」を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践する力を育てる「食育」が、今日的課題として関心を集めている。</p> <p>本展では、昔の人たちが何をどのように食べていたのか、それらを手に入れるための道具や技術がどのように変化してきたかといった点を、遺跡から出土した物を中心に紹介した。「食」という身近なくらしの素材を通して、私たちの祖先のくらしに思いをめぐらせていただければ幸いです。</p>
展示構成	<p>I 何を食べていたの？</p> <p>II どうやって取ったの？</p> <p>III どうやって食べたの？</p> <p>IV 食べたあとは？</p>



関連事業	<p>○考古講座 「むかしのごちそう—何をどうやって手に入れ食べたの?—</p> <p>日時：3月12日（土） 13：30～15：00</p> <p>講師：亀井英希・松井 寿（当館専門学芸員）</p> <p>○食体験 「しょうゆもちをつくろう」（各日15名）</p> <p>日時：会期中の土曜・日曜・祝日</p> <p>①13:00 ②14:00</p>
------	---

■ 展示資料一覧

I 何を食べていたの？

資料名／遺跡名（採集地）	形態	所蔵者等	
狩猟風景	模型	当館	
ナウマンゾウの牙の化石	松山市由利島付近の海底	実物	西条市立西条郷土博物館
ナウマンゾウの下あごの化石	今治市波方町宮崎湾	実物	西条市立西条郷土博物館
ドングリ、トチノミ		実物	当館
キュウシュウジカ、イノシシ、ニホンザル、ノウサギ、タヌキ、アナグマ		剥製	愛媛県総合科学博物館
獣骨	上黒岩岩陰遺跡（久万高原町）	実物	当館
獣骨	平城貝塚（愛南町）	実物	愛南町教育委員会
獣骨	萩ノ岡貝塚（今治市上浦町）	実物	今治市上浦歴史民俗資料館（村上三島記念館）
漁撈風景模型		写真	当館
貝	上黒岩岩陰遺跡（久万高原町）	実物	当館
貝・魚骨・海獣骨	平城貝塚（愛南町）	実物	愛南町教育委員会
魚骨	平城貝塚（愛南町）	写真	当館
魚骨	萩ノ岡貝塚（今治市上浦町）	実物	今治市上浦歴史民俗資料館（村上三島記念館）
粃圧痕土器	中寺州尾遺跡（今治市）	実物	愛媛県教育委員会
粃圧痕土器	松山市文京町	実物	当館
粃圧痕土器	八堂山遺跡（西条市）	実物	西条市考古歴史館
弥生時代の食事		模型	当館
貝	阿方貝塚（今治市）	実物	愛媛県総合科学博物館
マガキ・嘴状礫器	拝鷹山貝塚（宇和島市）	実物	宇和島市教育委員会
嘴状礫器	長松寺城跡（宇和島市）	実物	愛媛県教育委員会
貝	八堂山遺跡（西条市）	実物	愛媛県教育委員会
ドングリ、モモの種子	八堂山遺跡（西条市）	実物	西条市考古歴史館
モモの種子	西野Ⅲ遺跡（松山市）	実物	愛媛県教育委員会
1号製塩炉検出状況	多々羅遺跡（今治市上浦町）	写真	（公財）愛媛県埋蔵文化財センター
製塩土器	多々羅遺跡（今治市上浦町）	実物	愛媛県教育委員会
製塩土器	松木遺跡（今治市）	実物	愛媛県教育委員会
木簡	平城宮跡（奈良県奈良市）	レプリカ	当館（原資料：奈良文化財研究所）
マサバ		剥製	愛媛県総合科学博物館

II どうやって取ったの？

資料名／遺跡名（採集地）		形態	所蔵者等
ナイフ形石器	和口遺跡（愛南町）	実物	当館
尖頭器	水満田遺跡（砥部町）	実物	愛媛県教育委員会
石鏃	常定寺遺跡（宇和町）	実物	愛媛県教育委員会
石鏃	梶郷駄馬遺跡（愛南町）	実物	愛媛県教育委員会
石槍（打製）	麻生小学校南遺跡（砥部町）	実物	愛媛県教育委員会
木製弓	阿方遺跡（今治市）	実物	愛媛県教育委員会
砥石	平松遺跡（伊予市）	実物	愛媛県教育委員会
石匙	宮内大畑遺跡（砥部町）	実物	愛媛県教育委員会
石皿・磨石	平城貝塚（愛南町）	実物	愛南町教育委員会
石皿・磨石	池の内遺跡（西条市）	実物	愛媛県教育委員会
凹石	長命寺遺跡（四国中央市土居町）	実物	愛媛県教育委員会
凹石・磨石・打製石斧・石錘	船ヶ谷遺跡（松山市）	実物	愛媛県教育委員会
石錘	牛の角遺跡（西条市）	実物	愛媛県教育委員会
石錘	池の内遺跡（西条市）	実物	愛媛県教育委員会
石錘・土錘	平松遺跡（伊予市）	実物	愛媛県教育委員会
土錘	中寺州尾遺跡（今治市）	実物	愛媛県教育委員会
土錘	松木遺跡（今治市）	実物	愛媛県教育委員会
土錘	大小谷谷窯跡（四国中央市）	実物	愛媛県教育委員会
土錘	八町遺跡（今治市）	実物	愛媛県教育委員会
釣針	西条市禎瑞	実物	西条市考古歴史館
釣針	宮前川北斎院遺跡岸田Ⅱ地区（松山市）	実物	愛媛県教育委員会
ヤス	江口貝塚（今治市波方町）	レプリカ	当館（原資料：今治市教育委員会）
網	船ヶ谷遺跡（松山市）	実物	愛媛県教育委員会
貝刃	平城貝塚（愛南町）	実物	愛南町教育委員会
貝刃	江口貝塚（今治市波方町）	レプリカ	当館（原資料：今治市教育委員会）
タコツボ・カイホリグ、カイホリグワ、カナツキ、イゲストリ、テングサカキ、マテグシ、マテツキ	民具	実物	当館
古墳時代の水田跡	森松遺跡（松山市）	写真	（公財）愛媛県埋蔵文化財センター
鋤・鍬類	阿方遺跡（今治市）	実物	愛媛県教育委員会
網	船ヶ谷遺跡（松山市）	実物	愛媛県教育委員会
石庖丁状石器	船ヶ谷遺跡（松山市）	実物	愛南町教育委員会
石庖丁	西野Ⅲ遺跡（松山市）	実物	愛媛県教育委員会
石庖丁	釈迦面山遺跡（松山市）	実物	愛媛県教育委員会
石庖丁	高尾田Ⅱ遺跡（砥部町）	実物	愛媛県教育委員会
石庖丁	池の内遺跡（西条市）	実物	愛媛県教育委員会
石庖丁	小山田Ⅱ遺跡（松山市）	実物	愛媛県教育委員会

石庖丁	拾町Ⅱ遺跡（砥部町）	実物	愛媛県教育委員会
石鎌	久米窪田Ⅳ遺跡（松山市）	実物	愛媛県教育委員会
農耕風景模型		写真	当館
竪杵	矢田八反坪遺跡（今治市）	実物	愛媛県教育委員会
高床倉庫の階段	森松遺跡（松山市）	実物	愛媛県教育委員会
高床倉庫の扉板	中寺州尾遺跡（今治市）	実物	愛媛県教育委員会
鉄鍬先	釈迦面山遺跡（松山市）	実物	愛媛県教育委員会
手鎌	小山田支群（松山市）	実物	愛媛県教育委員会
鎌	片山1号墳（松山市）	実物	愛媛県教育委員会
U字形鋤先	片山4号墳（松山市）	実物	愛媛県教育委員会
鋤鍬・馬鍬	民具	実物	当館

Ⅲ どうやって食べたの？

資料名／遺跡名（採集地）	形態	所蔵者等
深鉢形土器	複製	当館（原資料：個人）
深鉢形土器	複製	当館（原資料：愛南町教育委員会）
浅鉢形土器	複製	当館（原資料：愛媛県教育委員会）
甕形土器	実物	愛媛県教育委員会
甕形土器	実物	愛媛県教育委員会
甕形土器	実物	愛媛県教育委員会
壺形土器	実物	愛媛県教育委員会
壺形土器	実物	愛媛県教育委員会
壺形土器	実物	愛媛県教育委員会
高杯形土器	実物	愛媛県教育委員会
高杯形土器	実物	愛媛県教育委員会
鉢形土器	実物	愛媛県教育委員会
鉢形土器	実物	愛媛県教育委員会
蓋形土器	実物	愛媛県教育委員会
木製高杯	実物	愛媛県教育委員会
土師器甕	実物	愛媛県教育委員会
土師器甕	実物	愛媛県教育委員会
土師器坏	実物	愛媛県教育委員会
須恵器甕・須恵器壺	実物	愛媛県教育委員会
須恵器坏	実物	愛媛県教育委員会

須恵器壺	片山4号墳（今治市）	実物	愛媛県教育委員会
須恵器横瓶	池の内遺跡（西条市）	実物	愛媛県教育委員会
土師器坏	八町遺跡（今治市）	実物	愛媛県教育委員会
須恵器皿	尾土居窯跡（西条市）	実物	愛媛県教育委員会
須恵器盤	八町遺跡（今治市）	実物	愛媛県教育委員会
土師器皿	池の内遺跡（西条市）	実物	愛媛県教育委員会
土師器皿	松環古照遺跡（松山市）	実物	愛媛県教育委員会
内黒土器椀	池の内遺跡（西条市）	実物	愛媛県教育委員会
内黒土器椀	松環古照遺跡（松山市）	実物	愛媛県教育委員会
注口付鉄鍋	真導廃寺跡（西条市）	実物	愛媛県教育委員会
土鍋	八町遺跡（今治市）	実物	愛媛県教育委員会
三足付釜	水満田遺跡（砥部町）	実物	愛媛県教育委員会
すり鉢	伊予国分尼寺跡（今治市）	実物	愛媛県教育委員会
石臼	久米窪田IV遺跡（松山市）	実物	愛媛県教育委員会
瓦器椀	八町遺跡（今治市）	実物	愛媛県教育委員会
亀山焼大甕	登畑遺跡（今治市）	実物	愛媛県教育委員会
『酒飯論絵巻』		写真	当館

IV 食べたあとは？

資料名／遺跡名（採集地）	形態	所蔵者等	
糞石	萩ノ岡貝塚（今治市上浦町）	実物	今治市上浦歴史民俗資料館 （村上三島記念館）

常設展示の補完を図るため、考古展示室、文書展示室、企画展示室等にてテーマ展を実施している。

⑤テーマ展「石手寺周辺を掘る！―道後地区の発掘成果と国立博物館からの里帰り展―」

名称	「石手寺周辺を掘る！―道後地区の発掘成果と国立博物館からの里帰り展―」
期間	平成27年10月10日(土)～平成28年3月7日(月)(開催日数:125日)
会場	考古展示室
趣旨	発掘調査等によって集積された考古資料を通して、道後地区における縄文時代～中・近世の様相を紹介した。また、本展は、文化庁考古資料相互活用促進事業の一環として、東京・奈良・九州の国立博物館3館から道後地区に関する考古資料を借用し、展示を行った。



■ 展示資料一覧

項目名	資料名	所蔵先
第1章 石手寺周辺の発掘成果と奈良国立博物館からの里帰り資料	石手寺経塚出土青白磁四耳壺、青白磁合子	奈良国立博物館
	石手寺前遺跡出土中世土器、瓦、陶磁器ほか	愛媛県教育委員会
	石手村前遺跡1次調査出土中世土器、三足土釜、陶磁器ほか	愛媛県教育委員会
	石手村前遺跡2・3次調査出土土師器、三足土釜、播鉢、陶磁器、鉄製品、土製品ほか	愛媛県教育委員会
第2章 湯築城とその城下のすがた	湯築城跡出土土師器(墨書)、陶磁器、播鉢、土師質土器、備前焼大甕、石臼、砥石、鉄製品(釘・武器・工具など)	愛媛県教育委員会
	道後町遺跡出土土師器、三足土釜、播鉢、天目茶碗、陶磁器、風炉、埴塼、鉄製品	愛媛県教育委員会
	道後姫塚遺跡出土土師器、瓦、木椀	愛媛県教育委員会
第3章 平形銅剣と道後今市遺跡―東京・九州国立博物館からの里帰り資料―	道後今市出土平形銅剣(4点)	東京国立博物館
	道後今市出土平形銅剣(1点)	九州国立博物館
	道後今市遺跡出土縄文土器、弥生土器、石棒、土師器、須恵器、陶磁器、備前焼大甕ほか	愛媛県教育委員会
第4章 まだまだあるよ!道後地区の遺跡紹介	土居窪遺跡2次出土弥生土器、分銅形土製品、土製品	愛媛県教育委員会
	祝谷畑中遺跡出土弥生土器	愛媛県教育委員会
	道後鷺谷遺跡2次出土弥生土器、凹石、砥石	愛媛県教育委員会

	道後一万遺跡出土縄文土器、弥生土器	愛媛県教育委員会
	持田町3丁目遺跡出土土器棺、弥生土器小壺、勾玉ほか	愛媛県教育委員会
	持田町遺跡出土弥生土器小壺、土居窪遺跡出土弥生土器ほか	当館保管

⑥テーマ展「へんろ石から見た四国遍路の周辺－喜代吉榮徳氏拓本コレクション－」

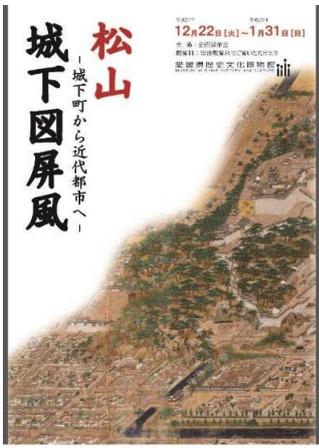
名称	「へんろ石から見た四国遍路の周辺－喜代吉榮徳氏拓本コレクション」
期間	平成27年10月10日（土）～平成28年2月7日（日）（開催日数:101日）
会場	文書展示室
趣旨	四国霊場や四国遍路道沿いには、近世から近代にかけてさまざまな石造物(標石)が建てられている。遍路道標、添句標石、丁石、遍路墓、遍路成就碑、記念碑、日本廻国碑など、当時の四国遍路界にはさまざまな人たちの動きがあった。これらの事例について、喜代吉榮徳氏の拓本コレクションと現況写真をあわせて展示し、石造物から見た近世・近代の四国遍路の様相について紹介した。



■展示資料一覧

資料名	数量	所蔵者等
南予地方で発見された真念の遍路道標(愛南町御荘平城)	1	喜代吉榮徳氏 (へんろ石拓本コレクション)
東予地方の真念の遍路道標(今治市国分6丁目)	1	
東予地方の真念の遍路道標(今治市新谷)	1	
武田徳右衛門の遍路道標(大洲市新谷田合)	1	
中務茂兵衛の遍路道標「生まれき天～」	1	
中務茂兵衛の遍路道標「以登嬉し～」	1	
中務茂兵衛の遍路道標「佛絵一切表具所」	1	
中務茂兵衛の遍路道標「三つの角～」	1	
中務茂兵衛の遍路道標「阿ハ禮可し～」	1	
静道の遍路道標「雪とけて～」	1	
政吉の手形石の遍路道標(高知県安芸郡田野町)	1	
手形石の遍路道標(今治市新谷)	1	
手形石の遍路道標(歯長峠)	1	
日本回国行者像の標石(徳島県美馬市美馬町)	1	
「遍ん路道」と刻まれた法房の遍路道標(松山市恵原町)	1	
柳水の印石(徳島県名西郡神山町)	1	
不動瀧拝所の印石(徳島県勝浦郡上勝町)	1	
四国西国秩父坂東供養塔(西条市氷見)	1	
道休禅門墓	1	
芸州忠左衛門墓	1	
仙人宿接待供養碑	1	
隔夜塔(松山市太山寺町)	1	
五百日隔夜念仏廻向碑(松山市太山寺町)	1	
七観世音菩薩百日日参供養塔(西条市大町)	1	
四国三恵碑(新居浜市高木町)	1	

⑦テーマ展「松山城下図屏風—城下町から近代都市へ—」

	名称	「松山城下図屏風—城下町から近代都市へ—」
	期間	平成27年12月22日（火）～平成28年1月31日（日）（開催日数：32日）
	会場	企画展示室
	趣旨	<p>約300年前の松山城下にタイムスリップ。そんな夢のような絵画資料が新たに発見された。城郭をはじめ、武家屋敷、町屋の1軒1軒にいたるまで、飛んでいる鳥の視点から当時の城下町を捉えた精密な鳥瞰図。それが「松山城下図屏風」である。</p> <p>本テーマ展では、平成26年に初公開した「松山城下図屏風」を再び展示するとともに、松山城主であった加藤家、蒲生家、久松松平家に関わる資料、古絵図などの関連資料もあわせて取り上げ、城下町松山の姿を紹介した。また、明治時代になると、城下町を基盤としながら、公共施設、学校、公園などが整備されるとともに、四国初の鉄道である伊予鉄道（松山—三津間）の開通を契機に、松山は近代都市として成長を遂げていった。そうした城下町から近代都市への歩みについても、吉田初三郎が描いた鳥瞰図、古地図、古写真によりたどった。</p>

■展示資料一覧

資料名	形態	数量	所蔵者等
ごあいさつ	出力紙		
松山城	解説パネル		
緋色段塗二枚胴具足（松平定功甲冑）	甲冑1		当館
加藤嘉明肖像（複製）	写真パネル		複製当館・原資料藤栄神社
与州松山本丸図	写真パネル		甲賀市水口図書館



豊臣秀吉朱印状	古文書 1		当館
前松山城主蒲生忠公肖像（松山記念絵はがき）	写真パネル		当館
蒲生忠知黒印状	古文書 1		当館
松平定行書状	掛軸 1		当館
蒲生家伊予松山在城之節郭中屋敷割之図	絵図 1		当館
松山城下町寛永図	絵図 1		個人蔵・当館保管
松山城下図屏風	解説パネル		
屏風の貼札など	パネル 2		
松山城下図屏風	大形出力 2		
松山城下図屏風	屏風 2		当館蔵
松山城本丸二の丸図	絵図 1		個人蔵・当館保管
松山城下町幕末図	絵図 1		個人蔵・当館保管
松山城下町嘉永図	絵図 1		個人蔵・当館保管

亀郭城秘図（複製）	複製 1	複製個人・原資料伊予史談会
松山城郭地籍図	絵図 1	個人蔵・当館保管
天守（絵はがき）	写真パネル	当館
北隅櫓（絵はがき）	写真パネル	当館
戸無門（絵はがき）	写真パネル	当館
筒井門（絵はがき）	写真パネル	当館
乾門（絵はがき）	写真パネル	当館
松山城本壇（松山城下図屏風）	写真パネル	当館
松山城本壇現況写真	写真パネル	松山市シティプロモーション推進課提供
三の丸と西の丸（松山城下図屏風）	写真パネル	当館
北の郭（松山城下図屏風）	写真パネル	当館
北の郭写真	写真パネル	松山市教育委員会
古町の町並み（松山城下図屏風）	写真パネル	当館
法龍寺（松山城下図屏風）	写真パネル	当館
武家屋敷	解説パネル	
家老の屋敷（松山城下図屏風）	写真パネル	当館
日下部要人屋敷図	絵図1	個人蔵・当館保管
佐治権平屋敷図	絵図1	個人蔵・当館保管
内藤資一郎屋敷図	絵図1	個人蔵・当館保管
池田正太郎屋敷図	絵図1	個人蔵・当館保管
勝田道蔵屋敷図	絵図1	個人蔵・当館保管
正岡子規が住んだ屋敷の絵図	小解説パネル	
正岡隼太屋敷図	絵図1	個人蔵・当館保管
番町遺跡2次調査出土品	一式	愛媛県教育委員会
道後温泉	解説パネル	
道後温泉絵図	絵図 1	当館
道後温泉図	絵図 1	個人蔵・当館保管
道後ノ湯惣絵図	絵図 1	個人蔵・当館保管
道後温泉（中国四国名所旧跡図）	写真パネル	当館
道後温泉（愛媛面影）	典籍1	当館
城下町から近代都市へ	解説パネル	
松山城からの俯瞰	写真パネル	個人
松山道後御案内（吉田初三郎画）	大形出力	当館
愛媛県ニ於ケル交通案内	地図1	当館
松山みやげ	地図1	当館
最新松山市街図	地図1	当館
伊予鉄道電気株式会社創業50周年記念品	一式	当館
観光の道後	パンフレット 1	当館
坊っちゃん列車	模型 1	当館
愛媛県庁	写真パネル	愛媛県立図書館
南堀端から松山城をのぞむ	写真パネル	愛媛県立図書館
湊町の町並み	写真パネル	愛媛県立図書館
県立松山中学	写真パネル	愛媛県立図書館
伊予鉄松山駅の上棟式	写真パネル	当館
改築された伊予鉄松山駅	写真パネル	当館
九層楼	写真パネル	個人蔵・当館保管
一番町通り	写真パネル	当館
世界館	写真パネル	個人蔵・当館保管
道後温泉本館の二階座敷	写真パネル	個人蔵・当館保管
ロシア兵捕虜との自転車競争	写真パネル	当館
松電と伊予鉄の立体交差	写真パネル	個人蔵・当館保管
高浜港	写真パネル	個人蔵・当館保管
三津浜いけす	写真パネル	当館
三津浜港と興居島	写真パネル	愛媛県立図書館
松山道後名所図会（吉田初三郎画）	大形出力	当館

大松山市・道後湯之町立体図	地図 1	当館
戦災と戦後復興	解説パネル	
県庁屋上から城南地区をのぞむ	大形出力	当館
松山市鳥瞰図（吉田初三郎画）	大形出力	当館
復興松山全図	地図 1	当館
松山道後観光パンフレット	パンフレット一式	当館
松山市駅の改札	写真パネル	当館
松山市駅	写真パネル	当館
湊町の商店街	写真パネル	当館
石手川付近の坊っちゃん列車	写真パネル	当館
後ろ押しの蒸気機関車	写真パネル	当館
松山市駅を出る坊っちゃん列車	写真パネル	当館
大街道二丁目新栄座付近	写真パネル	当館
大街道二丁目新栄座付近	写真パネル	当館
三越	写真パネル	当館
道後温泉本館前	写真パネル	当館
道後松ヶ枝町	写真パネル	当館
道後公園前付近	写真パネル	当館
一番町通り	大形出力	当館
御宝町交差点	大形出力	当館

⑧テーマ展「おひなさま」

名称	「おひなさま」
期間	平成28年2月20日（土）～平成28年4月4日（月）（開催日数：40日）
会場	文書展示室・民俗展示室
趣旨	桃の節句に合わせて、公家の姿をそっくりそのまま再現した江戸時代の有職雛から、洋装の明治天皇・皇后の変わり雛まで、いろいろなタイプのおひなさまを紹介した。



■ 展示資料一覧

資 料 名	形態数量	所 蔵 者 等
おひなさま	タイトルパネル	
雛飾り	項目パネル	
次郎左衛門雛（江戸時代後期）	1対	個人蔵・当館保管
犬筥（江戸時代後期）	2軀	個人蔵・当館保管
有職雛・雛道具（江戸時代後期）	1式	当館蔵（西条藩松平家伝来）
享保雛（江戸時代後期）	1対	当館蔵
古今雛（江戸時代後期）	1対	当館蔵
古今雛・雛道具（江戸時代後期）	1式	当館蔵
明治天皇皇后の変わり雛（明治41年）	1式	個人蔵・当館保管
内裏雛（明治15年）	1対	当館蔵
内裏雛（明治初期）	1対	当館蔵
内裏雛（明治後期）	1対	当館蔵

段飾り（明治～大正時代）	1式	個人蔵・当館保管
御殿飾り（江戸時代後期～）	1式	当館蔵
御殿飾り（大正3年）	1式	当館蔵
源氏枳飾り	1式	当館蔵
御殿飾り（昭和3年）	1式	当館蔵
御所人形（金魚売り）	1軀	当館蔵
市松人形（昭和初期）	1軀	当館蔵
水屋道具（明治～大正時代）	1式	当館蔵
お勝手道具（昭和初期）	1式	個人蔵
硝子ホヤ入人形（明治時代）	2	当館蔵（西条藩松平家伝来）
美術陶製 萬年雛	1式	個人蔵
春山雛（昭和初期）	1式	個人蔵
鬘替え人形（昭和初期）	1式	個人蔵
市松人形（明治30年代）	2軀	当館蔵
抱き人形	1式	個人蔵・当館保管
御所人形（江戸時代後期）	16軀	当館蔵
つくね	1式	当館蔵（西条藩松平家伝来）
象牙製立ち雛	2対	当館蔵（西条藩松平家伝来）
毛植人形（明治時代）	1式	当館蔵（西条藩松平家伝来）
加茂人形（江戸時代後期）	1軀	当館蔵
御殿玩具（江戸時代後期）	1軀	当館蔵
小物細工	1式	当館蔵
江戸小物細工	1式	当館蔵・個人蔵
お座敷（昭和初期）	1式	個人蔵
江戸小物 帳場（昭和初期）	1式	個人蔵
段飾り（昭和9年）	1式	当館蔵
御殿飾り 曲水の宴（明治後期）	1式	当館蔵
御殿飾り（昭和42年）	1式	当館蔵

2. 資料の収集・整理・保存

(1) 資料の収集

博物館の展示・調査研究・教育普及等の目的のため、愛媛の歴史や民俗・考古・文書に関する資料の収集を行った。

■購入資料（3件）

資料名	数量	備考
松平定行書状（久松清衛門宛）	1点	
伊達宗城書簡（御母上様宛）	1点	
八幡宮御祭礼画図	1点	

■寄贈資料（37件）

資料名	点数	寄贈者	備考
陸軍中将烏谷章関係軍刀（登録証有り）	4点	吉浦和子	
雛人形	一式	岡田敏彦	
「四国遍路八十八ヶ所遍路道中図」・三好廣太『四国遍路同行二人』	2点	溝垣サカエ	
手島石泉関係資料	一式	深見邦芳	
井筒屋・門屋家関係資料	一式	門屋基久	
琵琶	1点	坂本幸司	
雛掛軸・婚礼衣装・婚礼用装身具・卒業証書類・祭り用幟	一式	吉岡マズミ	
村上霽月資料	一式	高橋俊夫	
高橋為義氏収集資料（藩札、鉄道、軍事等関係資料）	一式	高橋伸彰	
煙草定価表・朝日グラフィック（秋山兄弟愛煙家新聞記事付）	2点	田中泰平	
抱き人形（市松人形）・変形鉢	一式	菊池千鶴子	
消防装束（はんてん、ズボン、帽子）	5点	西予市消防本部消防総務課	
宮崎建樹「へんろみち保存協力会」関係資料	一式	宮崎世紀	
雛飾り	一式	榊田勉	
軍帽・軍服（上着）・シベリア抑留時の服	3点	池田公誠	
佐川製陶所・砥部焼関係資料	一式	梶野芳江	
防空電球・電球三種・電球型蛍光ランプ	5点	岩田恒郎	
学徒勤労働員絵巻	1点	中平源一	
ピンヅケ	1点	植木秋行	
市松人形	1軀	吉田昌代	
薬箱・選挙事務所看板・歩行器	3点	中村久国	
蓄音機	1点	玉井紀子	
高橋為義氏収集資料（交通・藩札・軍事・生活関係資料）	一式	高橋伸彰	
憲法発布五十年記念盃・招待状	2点	仲田和夫	
石鎚登山記念絵葉書	1袋	菊池久	
弘法大師万人講奉納額	1点	菅吉二郎	
清水千波関係資料	35点	清水篤	
四国寺社名勝八十八番・四国徧禮絵図・高野山奥之院靈跡絵図案内・最新高野山図・最新版高野山最図・絵葉書「天下の霊場 高野山の景観・高野山霊域絵葉書ほか」	一式	立花勝	
ビクター ニッパー犬（陶器製）	6点	山田清一	

高橋貞次関係資料	一式	高橋貞喜	
オリコ（佐田岬半島の裂織）	1点	鎌田英子	
四國霊場八拾八個所遍路濁案内・図解 男女諸礼式・嗚呼此一戦・山家清兵衛和霊騒動記・愛媛面影 1～5・家庭全書第一遍 明治礼式 中江藤樹先生と大洲ほか	22点	中岡京子	
D51模型	1点	宇都宮巧	
森次太郎（円月）資料	一式	高橋俊夫	
納経帳	2冊	赤岡秀美	
市松人形	1軀	藤井香折	
学校・戦時下資料ほか	一式	岩田恒郎	

■ 寄託資料（11件）

資料名	数量	寄託者	備考
狩浜村原田家文書 上の巻（天保14年）・下の巻（天保14年）・庭訓往来	3点	原田商二	
久松春枝（久松定武夫人）所用婚礼衣装	一式	久松定智	
原田義夫氏所蔵資料	21点	原田義夫	
神社幟（三輪田米山筆「天山神社」）	一式	安永好行	
橘春美氏収集資料（藩札、両替秤、銭枘、木製看板、銭箱、古文書、掛軸、書籍）	一式	橘正洋	
岡本家文書・卷子（兵法書等）5巻・備忘録 1冊・『東京節用』 1冊・その他 8点	一式	岡本恭英	
中世オリエント語の貝葉写本	221葉	宇和島市	
「阿沼美神社祭礼神輿宮出之図」	1点	郷田智成	
松本仙挙画「吉田松陰と軍艦図」（米遷画写）	1点	清水利克	
村上天心関係資料	一式	大早稔	
小野家資料	一式	小野誠治	

(2) 資料の整理

当館に収蔵した資料を継続して整理するとともに、「資料目録」を作成、刊行した。

■ 整理資料

	資料名	資料内容
歴史・文書 研究グループ	有友家文書	大洲市旧大竹村の庄屋文書
	高月家文書	吉田町旧吉田藩の商家文書
	永井刀専関係資料	戦前戦後の木版絵葉書、スケッチ、スタンプなど
	村上節太郎氏研究資料	戦前・戦後の県内の写真資料、絵葉書、パンフレット
	相原コレクション	絵葉書・雑誌・書籍・蓄音機・レコード・人形など
	菊池家絵はがき	絵葉書
	教育スライド	昭和20～30年代の教育スライド
	三瀬家文書	大洲市旧大谷村の庄屋文書
	深見家資料	戦前国会議員を務めた資料
	故榎原幸雄氏収集資料コレクションⅠ・Ⅱ	切手資料（H21年度よりH21受入Ⅰ・H22受入Ⅱ整理）
	高橋為義氏収集資料	江戸時代の藩札コレクション
	橘春美氏収集資料	江戸時代の藩札コレクション
	井谷家資料	日吉村井谷家の庄屋文書他
	菊山家資料	大洲藩医菊山家の資料
	矢野玄道家資料	国学者矢野玄道家資料

	鎌田家文書	大洲市旧櫛生三島神社宮司文書
	兵藤家文書	大洲市旧出海村の庄屋文書
	水沼家文書	大洲市旧櫛生村庄屋文書
	武智利博氏写真資料	県内外の漁業関係写真資料
	宇都宮覚重郎氏収集資料	宇和島藩武家文書及び同藩領内村方文書等
	毛利次郎氏所蔵資料	吉田藩大工町棟梁二宮家文書
	松井家資料	貿易商松井伝三郎・国五郎関係資料
	日野家文書	岩谷口村日野家の近代文書
	上松葉地区区有文書	西予市宇和町上松葉地区の区有文書
民俗・考古 研究グループ	県内の祭りと芸能に関する写真資料	当館が撮影した祭りと芸能に関する写真資料
	宮崎建樹氏四国遍路関係資料	へんろ道保存協会の宮崎建樹氏が収集、調査した四国遍路関係資料
	四国遍路と巡礼に関する資料	四国遍路や西国巡礼などの巡礼関係資料
	旧愛媛県立歴史民俗資料館展示考古資料	旧愛媛県立歴史民俗資料館で展示されていた考古資料
	西田栄氏調査研究資料	西田栄氏が作成した県内考古学の調査研究資料
	松岡文一氏調査研究資料	松岡文一氏が作成した県内考古学の調査研究資料
	木村剛朗氏収集考古資料	県南部で採集された旧石器・縄文時代の石器・土器
	長井数秋氏写真資料	長井数秋氏が撮影した愛媛県関係遺跡写真資料

■ 資料目録の刊行

『資料目録第24集 愛媛の祭りと芸能写真目録』 A4判 118頁 800部

愛媛県歴史文化博物館が平成5年から平成27年まで愛媛県内各地の祭礼や民俗芸能を調査した際の撮影写真のうち、代表的な写真1500点を収録することで、東予・中予・南予それぞれの祭礼の地域文化を紹介した。

(3) 資料の保存管理

① 燻蒸

収蔵庫に搬入する前の新規収集資料の虫菌を駆除するため、密閉式の常圧燻蒸装置により燻蒸処理を行なった。また、平成27年6月には民俗収蔵庫での収蔵庫燻蒸を行った。ガスはエキヒューム（酸化エチレン）を使用した。

なお、燻蒸を行う際、市町教育委員会など、他の公共機関等から依頼を受けて、館外資料の燻蒸を行い、県内の歴史等資料の保全を図った。

(ア) 当館資料の燻蒸作業

虫菌害から展示、収蔵資料を守るため、以下の日程で燻蒸等作業を行った。

実施月日	場所	使用ガス
27. 5. 13～15	燻蒸庫	エキヒューム
27. 6. 13～17	民俗収蔵庫	エキヒューム
28. 2. 24～26	燻蒸庫	エキヒューム

(イ) 他機関からの依頼による燻蒸

実施月日	依頼機関	資料内容
27. 6. 13～17	愛媛県総合科学博物館	大型動物剥製
	西条市立東予郷土館	地券台帳他
	大乘寺（宇和島市吉田町）	古文書類
	西予市文化の里施設	先哲記念館資料、宇和民具館資料、開明学校資料

② 虫害モニタリング調査

当館展示室内で、展示資料や造作物への虫害発生の早期発見を把握するため、文化財害虫用のトラップを定期的に設置・回収し、害虫の生息数を連続して監視するとともに、大量発生を未然に防ぐための対策をとった。

(ア) フェロモントラップの設置 (2種類)

文化財害虫がフェロモン(化学物質)に向かう反応を利用したトラップで、目標とする特定の害虫のみを集めることができ、成虫発生の検知能力が高いため、資料への加害度の高い害虫に対して使用した。設置したトラップは次のとおりである。

タバコシバンムシ用(紙資料、藁・竹製資料等の加害害虫)	4・5・9月の各1ヶ月間設置
イガ・コイガ用(染織資料等の加害害虫)	4・5・9月の各1ヶ月間設置

(イ) 粘着トラップの設置

特定の害虫に限ることなく、徘徊したり飛翔している成虫を粘着物質により捕獲するトラップ。フェロモントラップで捕獲目標としている以外の害虫の発生状況を把握することにつとめた。(年3回)

(ウ) 設置場所

展示室12室(歴史展示室1・2・3・4、民俗展示室1・2・3、考古展示室、文書展示室、こども歴史館、企画展示室、新常設展示室)及び各収蔵庫に設置した。

③ 資料の補修

破損や傷みの目立つ資料について、資料保存や展示活動等を考慮しながら、補修を行った。

・画幅(俳画・漢詩)	3点	・蓄音機	1点
・体験用甲冑	1点		

3. 調査研究

学芸員が各1以上のテーマを設定して年間継続して調査研究を実施し、その研究成果を広く県民に周知するため『研究紀要』を作成した。

(1) 個別調査研究テーマ

(歴史・文書研究グループ)

- 土居 聡朋 中世南予の寺社史料に関する調査研究
(概要) 古文書の少ない中世南予について、棟札・聖教等の宗教史料の調査を行い、当時の地域社会の様相を明らかにすることに努めた。
- 山内 治朋 近世初期の大名及び近世の旅に関する調査研究
(概要) 戦国末・近世初期の伊予の大名の資料について調査のうえ考察を深め、その成果を『研究紀要』21号に掲載した。また、以前から継続調査していた近世の旅関係の館蔵資料についても調査を進めた。
- 宇都宮 美紀 ボランティアとの協働型ワークショップに関する調査研究
(概要) ボランティアスタッフと協働して運営している歴史文化体験「綿から糸をつくってみよう」について、企画立案からワークショップの実施過程をまとめ『研究紀要』21号に掲載した。
- 安永 純子 伊予における知識人に関する調査研究
(概要) 吉田領狩浜浦春日神社宮司原田家及び庄屋大塚家墓地、原田庄七家文書の調査及び分析を行った。成果として、当館古文書講座で紹介した。
- 平井 誠 戦後70年企画に関する調査研究
(概要) 「出前授業 学び伝える戦時下の暮らし」と題して、県下の小学校等に赴き、当館の戦時資料を紹介しながら当時の暮らしを伝えた。学年、人数等に応じて、どのような資料を選択すれば効果的か、実践的に考察した。その成果は『研究紀要』21号に掲載した。

(民俗・考古研究グループ)

- 今村 賢司 四国遍路に関する調査研究
(概要) 日本の巡礼における四国遍路の特色について、西国三十三所巡礼、伊勢参宮などの巡礼資料と比較して考察を行った。その成果を27年度特別展『四国遍路と巡礼』で展示紹介し、特別展図録に掲載した。
- 亀井 英希 原始・古代の食に関する調査研究
(概要) 原始・古代の人々が食べたものや食器・食具の変遷について調査し、企画展「むかしのごちそう」において紹介した。
- 大本 敬久 愛媛県内の災害伝承に関する調査研究
(概要) 愛媛県内における地震、津波、洪水、土砂災害等に関する文献資料の調査を行うとともに、災害伝承の現地調査を行い、災害碑（供養塔、慰霊碑等）の所在確認を行った。その成果を『研究紀要』21号に掲載した。
- 兵頭 勲 肱川中流域における縄文時代早期に関する調査研究
(概要) 喜多郡内子町石浦東遺跡及び石浦西遺跡の縄文時代早期の資料について調査を行い、その成果を『研究紀要』第21号に掲載した。
- 松井 寿 愛媛県の母子健康センターに関する調査研究
(概要) 愛媛県の母子健康センターについて、設置市町村の市町村誌や広報誌、愛媛県衛生年報などから、その実態と地元の反応を調査し考察を行い、その成果を『研究紀要』21号に掲載した。

(2) 資料調査 (14件)

- 四国霊場の札所の文化財に関する調査
(概要) 愛媛大学と協力して、四国霊場第51番札所石手寺の文化財調査を行った。
(担当) 今村賢司 (民俗・考古研究グループ)
- 戦国末期～近世初頭に係る武家文書の調査
(概要) 伊予史談会と協力して、松山市に所在する松平定実関係文書及び伊予市に所在する

島津義久書状などの調査を行った。

(担当) 山内治朋・土居聡朋 (歴史・文書研究グループ)

● 近代自転車史に関する調査

(概要) 特別展『自転車ヒストリー』の準備作業として、近代愛媛における自転車の利用や、自転車を取り巻く社会環境に関する資料を調査した。

(担当) 土居聡朋 (歴史・文書研究グループ)

● 近世の巡礼旅に関する記録類の調査

(概要) 当館が所蔵する西国三十三所巡礼等の旅に関する道中記や餞別控といった関係資料を調査し、『特別展図録 四国遍路と巡礼』に資料紹介を掲載した。

(担当) 山内治朋 (歴史・文書研究グループ)

● 県内の鉄道史に関する調査

(概要) 特別展『TRAIN WORLD!』の準備作業として、伊予鉄道の電化や国鉄・JR四国の高速化を中心に、西条図書館所蔵の資料や鉄道博物館所蔵の資料について調査した。

(担当) 平井 誠 (歴史・文書研究グループ)

● 遍路道と遍路道標に関する調査

(概要) 四国霊場の札所や遍路道沿いなどにのこる遍路道標について現地調査した。

(担当) 今村賢司 (民俗・考古研究グループ)

● X線・赤外線を活用した考古資料の調査

(概要) 当館に整備されたX線透過撮影装置や赤外線画像撮影装置を活用して、県内の各種考古資料をあらためて調査した。

(担当) 亀井英希・兵頭 勲 (民俗・考古研究グループ)

● 上黒岩岩陰遺跡に関する調査

(概要) 久万高原町教育委員会と協力して、上黒岩岩陰遺跡に関する二次資料(写真類)について調査した。

(担当) 兵頭 勲 (民俗・考古研究グループ)

● 松山市道後地区に関する埋蔵文化財の調査

(概要) 松山市道後地区及びその周辺地域の遺跡等について調査を行い、テーマ展「石手寺周辺を掘る！一道後地区の発掘成果と国立博物館から里帰り」展を開催した。

(担当) 兵頭 勲・亀井英希 (民俗・考古研究グループ)

● 岩谷口村日野家文書の調査

(概要) 岩谷口村日野家文書のうち近代資料の調査を行った。

(担当) 安永純子 (歴史・文書研究グループ)

● 松井伝三郎・国五郎関係資料の調査

(概要) 大洲市立博物館と協力して、大洲市出身のフィリピン貿易商松井伝三郎・国五郎兄弟に関する資料の調査を行った。

(担当) 安永純子 (歴史・文書研究グループ)

● 県内の節句飾り資料の調査

(概要) 大正～昭和初期の雛飾りについて資料調査を行い、新たに収集した御殿飾り、市松人形をテーマ展「おひなさま」で紹介した。

(担当) 宇都宮美紀 (歴史・文書研究グループ)

● 井部栄範・栄治関係資料の調査

(概要) 久万高原町教育委員会と協力して近代における久万林業の発展に寄与した井部栄範・栄治関係資料の調査を行った。

(担当) 安永純子 (歴史・文書研究グループ)

● 県内の祭礼及び民俗芸能に関する調査

(概要) 県内の祭礼行事や民俗芸能に関する現地調査、写真、映像撮影を行った。調査先は西条市、松山市、伊予市、久万高原町、大洲市、宇和島市、松野町であった。

(担当) 大本敬久 (民俗・考古研究グループ)

(3) 研究紀要の刊行

『研究紀要』第21号

- 体裁 A4版 144頁
- 発行部数 800部
- 内容

執筆者	内 容
山内 治朋	「大野芳夫氏所蔵文書」について —戦国・近世初頭の喜多郡関係史料の図版と概要—
平井 誠	事業報告 出前授業・戦後70年企画「学び伝える戦時下の暮らし」について
宇都宮 美紀	事業報告 歴史文化体験「綿から糸をつくってみよう」について
大本 敬久	愛媛県における災害の歴史と伝承 —地震・津波・水害を中心に—
松井 寿	愛媛県の母子健康センターの歩み
兵頭 勲	肱川中流域における縄文時代早期の資料 (1) —喜多郡内子町内遺跡出土資料の再検討—
平井 誠 編	故藤田正氏論文・著作目録

(4) 刊行物等への執筆・発表等 (36件)

- 土居 聡朋 ・「愛媛県歴史文化博物館の指定管理運営について」
(『「公立博物館・美術館の指定管理運営館の現状と課題」発表要旨集』2015年9月)
・「塩泉城の所在地及び今治城との関係について」(補論)
(『伊予史談』379号、伊予史談会、2015年10月)
・「史跡河後森城跡の歴史的環境」(『松野の文化財』、松野町教育委員会、2016年3月)
・学芸員調査ノート「剣術秘伝書(岡本家文書)」(当館『歴博だより』85号)
- 山内 治朋 ・学芸員調査ノート「西国順礼道仲誌」(当館『歴博だより』82号)
・「総論 伊予河野氏の系譜と政治的動向伊予河野氏」
(『論集 戦国大名と国衆18 伊予河野氏』、岩田書院、2015年9月)
・「史料紹介 巡礼旅の道中支出記録と餞別・留守見舞控」
(当館編『平成27年度特別展図録 四国遍路と巡礼』、2015年10月)
・「図版解説」(当館編『平成27年度特別展図録 四国遍路と巡礼展』、2015年10月)
- 平井 誠 ・「明治前期における今治城の掘下地について」『今治史談』(今治市談会、2015年7月)
・「吉田初三郎と油屋熊八」(愛媛新聞、2015年11月)
・学芸員調査ノート「第八回国民体育大会資料」(当館『歴博だより』82号)
- 今村 賢司 ・「項目解説」(当館編『平成27年度特別展図録 四国遍路と巡礼展』、2015年10月)
・「図版解説」(当館編『平成27年度特別展図録 四国遍路と巡礼展』、2015年10月)
・「細田周英筆「四国徧禮図」と木版「四国徧禮絵図 全」について」(当館編『平成27年度特別展図録 四国遍路と巡礼展』、2015年10月)
・学芸員調査ノート「アルフレート・ボナー著『同行二人の遍路』」(当館『歴博だより』83号)
・特別展「四国遍路と巡礼」関連連載記事①～⑦(愛媛新聞、2015年10～12月)
- 亀井 英希 ・学芸員調査ノート「木製匙」(当館『歴博だより』84号)
・「項目解説」(図録『むかしのごちそう』、2016年2月)
- 大本 敬久 ・「祖霊とみたまの歴史と民俗」(国立歴史民俗博物館編『盆行事と葬送墓制』吉川弘文館、2015年6月)
・「宇和島の闘牛—南予地方の牛の突きあい習俗—」(『文化愛媛』愛媛文化振興財団、2015年10月)
・「日本におけるシシ観の変遷」(『第8回全国シシ垣サミット予稿集』シシ垣ネットワーク、2015年12月)

- ・「歴史的事実の『記憶』と創出される『伝統』」（『一遍会報』376号、一遍会、2016年2月）
- ・「未就学児と青年の歴史系博物館利用」（四国ミュージアム研究会編『もっと博物館が好きっ！—みんなと歩む学芸員—』2016年2月）
- ・「学芸員調査ノート 八幡宮御祭礼画図」（『歴博だより』85号、2016年3月）
- ・「解説 愛媛の祭りと芸能」（『愛媛の祭りと芸能写真目録』当館、2016年3月）
- ・「地域行事を『統合』して『継承』する～城川遊子谷の神仏講習俗～」(文化庁広報誌『ぶんかる』「祭り歳時記」NO.10、2016年4月)
- 兵頭 勲 ・学芸員調査ノート「石棒」（当館『歴博だより』83号）
 - ・「関連テーマ展② 石手寺周辺を掘る！の見どころ」（『愛媛新聞』平成27年12月）
 - ・「〈追悼〉江坂輝彌先生と上黒岩岩陰遺跡の資料調査」（久万高原郷土会『ふるさと久万』第55号、2016年3月）
- 松井 寿 ・学芸員調査ノート「イギストリ」（当館『歴博だより』84号）

(5) 他機関との共同調査研究・委嘱

- 史跡河後森城跡調査・整備検討委員への委嘱
(委嘱主体) 松野町
(当館の委嘱者) 土居 聡朋(歴史・文書研究グループ)
- 愛媛大学共同研究員への委嘱
(委嘱主体) 愛媛大学法文学部
(当館の委嘱者) 今村 賢司(民俗・考古研究グループ)
- 国立歴史民俗博物館共同研究員への委嘱
(委嘱主体) 国立歴史民俗博物館
(当館の委嘱者) 大本 敬久(民俗・考古研究グループ)
- 吉田秋祭り文化財調査委員会調査委員・調査員への委嘱
(委嘱主体) 宇和島市教育委員会
(当館の委嘱者) 大本 敬久(民俗・考古研究グループ)
- 文化庁地域の核となる美術館・博物館支援事業委員への委嘱
(委嘱主体) 文化庁
(当館の委嘱者) 松井 寿(民俗・考古研究グループ)
- 今治村上水軍博物館協議会委員への委嘱
(委嘱主体) 今治市教育委員会
(当館の委嘱者) 宮岡 真司(学芸課長)
- 文化庁文化財部調査員への委嘱
(委嘱主体) 文化庁文化財部
(当館の委嘱者) 大本 敬久(民俗・考古研究グループ)
- 松山市文化財審議会専門部会(民俗部会)委員への委嘱
(委嘱主体) 松山市教育委員会
(当館の委嘱者) 大本 敬久(民俗・考古研究グループ)
- 西予市文化財保護審議会委員への委嘱
(委嘱主体) 西予市教育委員会
(当館の委嘱者) 大本 敬久(民俗・考古研究グループ)
- 伊方町「地域博物館構想」検討委員会委員への委嘱
(委嘱主体) 伊方町教育委員会
(当館の委嘱者) 大本 敬久(民俗・考古研究グループ)
- 八幡浜市誌編集委員会協力委員への委嘱
(委嘱主体) 八幡浜市
(当館の委嘱者) 大本 敬久(民俗・考古研究グループ)

4. 普及啓発事業

(1) 歴史文化講座の開催

愛媛の歴史や文化に関する知識を広めるため、歴史・文書講座、民俗講座、考古講座、体験講座を開催した。

■歴史・文書講座(6回)

場所/博物館研修室

日時	講義内容	講師	参加人数
5/10(日) 13:30~15:00	はじめて学ぶ 日本刀のあれこれ	小島 潤一郎月房 (刀鍛冶)	47人
5/23(土) 13:30~15:00	源氏物語連続講座⑦光源氏の須磨流謫の生活	伊井 春樹 (当館名誉館長)	26人
7/5(日) 13:30~15:00	戸田勝隆 支配の虚像と実像 -一次史料からの再検証-	山内 治朋 (当館専門学芸員)	37人
10/18(日) 13:30~15:00	はじめて学ぶ甲冑の見方	友澤 明 (西条市立小松温芳図書館郷土資料室)	32人
11/15(日) 13:30~15:00	特別展開連講座③ 成尋阿闍梨の天台山・五臺山への巡礼	伊井 春樹 (当館名誉館長)	38人
2/20(土) 13:30~15:00	藤堂高虎時代の南予	土居 聡明 (当館専門学芸員)	57人

■古文書講座(4回)

場所/博物館研修室

8/30(日) 13:30~15:00	南予の近世文書を読む①	安永 純子 (当館専門学芸員)	34人
9/27(日) 13:30~15:00	南予の近世文書を読む②	安永 純子 (当館専門学芸員)	26人
3/6(日) 13:30~15:00	はじめての古文書①	平井 誠 (当館主任学芸員)	30人
3/20(日) 13:30~15:00	はじめての古文書②	平井 誠 (当館主任学芸員)	30人

■民俗講座(6回)

場所/博物館研修室

日時	講義内容	講師	参加人数
6/7(日) 13:30~15:00	愛媛のため池 -その役割と歴史-	門田 恭一郎 (伊予史談会副会長)	27人
8/1(土) 13:30~15:00	弘法大師空海の生涯-密●空と海-内海清美展を観る (前編)	大本 敬久 (当館専門学芸員)	32人
11/1(日) 13:30~15:00	特別展開連講座① 四国遍路と伊予の霊場-	胡 光 (愛媛大学法文学部教授)	24人
11/8(日) 13:30~15:00	特別展開連講座② へんろ石と隔夜碑から四国遍路を読み解く	喜代吉 榮徳 (四国遍路研究家)	52人
11/22(日) 13:30~15:00	特別展開連講座④ 四国遍路と巡礼展の見所	今村 賢司 (当館専門学芸員)	30人
12/13(日) 13:30~15:00	えひめいやしの南予博2016イベント 弘法大師空海の生涯-密●空と海-内海清美展を観る (後編)	大本 敬久 (当館専門学芸員)	20人

■考古講座(5回)

場所/博物館研修室

日時	講義内容	講師	参加人数
6/20(土) 13:30~15:00	龍の出た遺跡-新谷森ノ前遺跡2次-(今治市)	藤本 清志 (公財)愛媛県埋蔵文化財センター調査員	19人
8/29(土) 13:30~15:00	県下最大級の古墳時代集落-上三谷篠田・鶴吉遺跡 (伊予市・松前町)	池尻 伸吾 (公財)愛媛県埋蔵文化財センター調査員	23人
11/21(土) 13:30~15:00	平形銅剣からみた道後城北の弥生社会	吉田 広 (愛媛大学ミュージアム准教授)	16人
1/16(土) 13:30~15:00	石手寺経塚と周辺の遺跡-テーマ展のみどころ	石岡 ひとみ (県教育委員会文化財保護課専門学芸員) 兵頭 勲 (当館専門学芸員)	23人
3/12(土) 13:30~15:00	むかしのごちそう-何をどうやって手に入れ食べたの?-	亀井英希・松井 寿 (当館専門学芸員)	32人

■体験講座(10回)

場所/博物館研修室他

日時	講義内容	講師	参加人数
5/31(日) 13:30~15:00	シーボーンアート体験	大石 博美 (シーボーンアート愛南教室代表)	20人
6/14(日) 13:30~15:00	初夏の山野草の苔玉づくり	苔久 (苔玉アーティスト)	20人
7/19(日)・7/26 (日)・8/2(日)・ 8/23(日) ①10:00 ② 13:30	ハローキティアートにアートしよう	当館学芸員	121人
12/19(土) 13:30~15:00	お正月飾りをつくろう~創作わらリース	池田 由紀 (作家)	15人
1/30(土) 13:30~15:00	えひめいやしの南予博2016イベント 「和紙」に触れる・学ぶ-「密●空と海-内海清美展」と四 国の和紙-	大本 敬久 (当館専門学芸員)	11人
2/21(日) 13:30~15:00	木工組立体験	山本 諦聴 (日曜大工BLICOLAGE)	13人
3/13(土) 13:30~15:00	和布でコサージュ作り	中井 順子 (着物リメイク作家)	13人

■体験ツアー(4回)

場所/県内各所

日時	講義内容	講師	参加人数
7/25(土) 10:00~14:00	伝統のカジカ漁体験と中山町めぐり	伊予市中山地区ふるさと案内人	15人
9/6(日) 10:00~16:00	山家清兵衛の足跡を訪ねる	宮瀬 温子 (宇和島市立伊達博物館学芸員) 平井 誠 (当館主任学芸員)	26人
9/12(土) 13:30~15:30	「八幡浜のレトロを巡る」大正・昭和探訪ツアー	岡崎 直司 (八幡濱みてみんな会顧問)	21人
3/19(土) 10:00~17:00	内子の町並みを歩く	内子町ボランティアガイド	27人

(2) 講演会の開催

場所/多目的ホール他

日時	講義内容	講師	参加人数
9/19(土) 10:30~12:00	和紙芸術による弘法大師空海の世界	内海 清美 (和紙彫塑家)	110人
10/25(日) 13:30~15:00	特別展開連講演会 弘法大師空海と四国遍路を考える	真鍋 俊照(四国大学文学部教授・四国霊場 第4番大日寺住職)	63人

(3) 講師派遣等

普及啓発事業の一環として、館外からの依頼を受けて、学芸員を講師等として派遣した。

	年月日	職員名	内容	依頼機関
1	27.4.4	専門学芸員 兵頭 勲	久万高原町内の文化財調査	久万高原町教育委員会
2	27.5.8	専門学芸員 山内 治朋	愛媛の博物館・研究機関講座(南予コミカレ)講師	愛媛県生涯学習センター
3	27.5.12	主任学芸員 平井 誠	「和霊神社と山家清兵衛」	宇和島市立城北中学校
4	27.5.24	専門学芸員 土居 聡朋	今治史談会定期総会記念講演「塩泉城の所在地と今治城の関係について」講師	今治史談会
5	27.5.29	専門学芸員 大本 敬久	風早活性化協議会講演会「風早の歴史と文化-秋祭り・だんじりの視点から-」講師	風早活性化協議会
6	27.6.1	専門学芸員 土居 聡朋	「章光堂」探検と手回し蓄音機によるミニコンサート	愛媛大学教育学部附属中学校PTA
7	27.6.21	専門学芸員 兵頭 勲	四国地区埋蔵文化センター発掘へんろ展開連講演会「上黒岩岩陰遺跡から見た縄文人の暮らし」講師	四国地区埋蔵文化センター発掘遍路展実行委員会(松山市考古館)
8	27.6.22	専門学芸員 大本 敬久	文楽の展示に関する指導助言	西予市教育委員会
9	27.6.27	専門学芸員 大本 敬久	伊達400年祭記念文化講演会講師「東北と南予の鹿踊り」	宇和島市
10	27.6.27	主任学芸員 平井 誠	今治濠共有者組合講演会「明治前期における今治城の私下地について」講師	今治濠共有者組合
11	27.6.28	専門学芸員 松井 寿	ファシリテータートレーニングプログラム開発	共働人材育成事業実行委員会
12	27.6.30	主任学芸員 平井 誠	出前授業・学び伝える戦時下の暮らし	大洲市立長浜小学校
13	27.7.7	主任学芸員 平井 誠	出前授業・学び伝える戦時下の暮らし	西予市立明間小学校
14	27.7.9	主任学芸員 平井 誠	出前授業・学び伝える戦時下の暮らし	伊予市立南山崎小学校
15	27.7.12	専門学芸員 土居 聡朋	シンポジウム「伊予の城を考える」講師(コーディネーター)	伊予史談会
16	27.7.13	主任学芸員 平井 誠	出前授業・学び伝える戦時下の暮らし	砥部町立砥部小学校
17	27.7.14	主任学芸員 平井 誠	出前授業・学び伝える戦時下の暮らし	伊予高等学校
18	27.7.16	主任学芸員 平井 誠	出前授業・学び伝える戦時下の暮らし	西予市立皆田小学校
19	27.7.20	専門学芸員 松井 寿	ファシリテータートレーニングプログラム開発	共働人材育成事業実行委員会

20	27. 7. 26	専門学芸員	大本 敬久	坂の上の雲ミュージアム講座「みんな集まれ!!自由研究寄席においでんか!妖怪に出会う夏休み」講師	坂の上の雲ミュージアム
21	27. 7. 29	専門学芸員	大本 敬久	歴史探訪講座「地域の文化遺産を知る-双岩地区の文化財-」講師	八幡浜市双岩地区公民館
22	27. 7. 29	主任学芸員	平井 誠	開園記念文化講演「宇和島藩伊達入部400年 和霊神社と山家清兵衛」講師	エデンの園
23	27. 8. 3	専門学芸員	大本 敬久	人権・同和教育研修会「地域を見つめる・地域に学ぶ-民俗学の視点-」講師	松山市立たちばな小学校
24	27. 8. 5	専門学芸員	土居 聡朋	史跡河後森城調査・整理検討委員会	松野町教育委員会
25	27. 8. 11	専門学芸員	松井 寿	傾聴ボランティア養成講座「聴き方講座」講師	大洲市社会福祉協議会
26	27. 8. 26	主任学芸員	大本 敬久	第1回吉田町秋祭り調査指導委員会	宇和島市教育委員会
27	27. 8. 29	専門学芸員	松井 寿	ファシリテータートレーニングプログラム開発	共働人材育成事業実行委員会
28	27. 9. 7	専門学芸員	松井 寿 土居聡朋	傾聴ボランティア養成講座講師	大洲市社会福祉協議会
29	27. 9. 20	専門学芸員	大本 敬久	吉田町秋祭り調査指導	宇和島市教育委員会
30	27. 9. 26	専門学芸員	土居 聡朋	博物館指定管理シンポジウム講師	法政大学
31	27. 9. 27	主任学芸員	松井 寿	ファシリテータートレーニングプログラム開発	共働人材育成事業実行委員会
32	27. 9. 27	主任学芸員	平井 誠	宇和島文学歴史講座「吉田初三郎と油屋熊八〜「大正の広重」と「別府観光の父」の交流〜」	愛媛新聞社
33	27. 10. 7	専門学芸員	大本 敬久	第2回吉田町秋祭り調査指導委員会	宇和島市教育委員会
34	27. 10. 8	主任学芸員	平井 誠	愛媛の博物館・研究機関講座（中予コミカレ）「吉田初三郎が描いた世界」講師	愛媛県生涯学習センター
35	27. 10. 19	専門学芸員	松井 寿	ファシリテータートレーニングプログラム開発会議	共働人材育成事業実行委員会
36	27. 10. 23	専門学芸員	大本 敬久	南予文化会館シンポジウム講師	トキワバイカプロジェクト
37	27. 10. 27	専門学芸員	松井 寿	社会科における歴史民具等の活用について	西予市社会科委員会
38	27. 10. 3.	主任学芸員	大本 敬久	出前授業・南予の祭りと文化	西予市立石城小学校
39	27. 11. 2	専門学芸員	大本 敬久	吉田町秋祭り巡行調査	宇和島市教育委員会
40	27. 11. 3	専門学芸員	大本 敬久	吉田町秋祭り巡行調査	宇和島市教育委員会
41	27. 11. 11	専門学芸員	兵頭 勲	愛媛の博物館・研究機関講座（東予コミカレ）「上黒岩岩陰遺跡から見た縄文人の暮らし」講師	愛媛県生涯学習センター
42	27. 11. 12	専門学芸員	亀井 英希	ふるさと見聞講座「百万塔ってなに?大洲市内に残る二つの百万塔について」講師	大洲市立博物館

43	27. 11. 20	専門学芸員	大本 敬久	県高校総合文化祭郷土芸能部門審査員及び講師	愛媛県高等学校文化連盟
44	27. 11. 23	主任学芸員	平井 誠	愛媛漢詩連盟大会講演「和霊神社と山家清兵衛」講師	愛媛漢詩連盟
45	27. 11. 23	専門学芸員	大本 敬久	金山出石寺開山1300年記念事業座談会打合せ	八幡浜商工会議所
46	27. 11. 25	主任学芸員	平井 誠	出前授業・学び伝える戦時下の暮らし	西予市立宇和町小学校
47	27. 11. 26	専門学芸員	大本 敬久	えひめいやしの南予博2016広域コアイベント企画会	えひめいやしの南予博実行委員会
48	27. 11. 27	主任学芸員	平井 誠	「ふるさと愛媛学」普及推進セミナー「学校における地域学習支援に関する事例」講師	愛媛県教育委員会生涯学習課
49	27. 11. 29	専門学芸員	大本 敬久	金山出石寺開山1300年記念事業講演会「弘法大師空海と伊予国-金山出石寺と空海-」講師	金山出石寺開山1300年記念事業奉賛会
50	27. 12. 1	専門学芸員	大本 敬久	吉田秋祭り文化財調査員連絡協議会出席	宇和島市教育委員会
51	27. 12. 4	専門学芸員	山内 治朋	四国中世史研究会運営打合せ	四国中世史研究会
52	27. 12. 6	専門学芸員	大本 敬久	愛媛の風土・文化財講座（中予コミカレ）「愛媛で読む柳田國男『遠野物語』-東北地方と愛媛の民俗比較-」講師	愛媛県生涯学習センター
53	27. 12. 11	専門学芸員	土居 聡朋	西園寺公廣毎歳忌記念講演	光教寺
54	27. 12. 12	専門学芸員	大本 敬久	一遍会例会「お盆と先祖の歴史・民俗」講師	一遍会
55	27. 12. 14	専門学芸員	大本 敬久	西予市文化財保護審議会部会長会	西予市教育委員会
56	27. 12. 19	専門学芸員	大本 敬久	シン垣サミット「日本各地の猪垣・鹿垣の歴史、現況、今後の伝承」講師	シン垣ネットワーク
57	27. 12. 20	専門学芸員	松井 寿	ファシリテータートレーニングプログラム開発	共働人材育成事業実行委員会
58	28. 1. 12	専門学芸員	大本 敬久	宇和米博物館資料移動に伴う指導助言	西予市経済振興課
59	28. 1. 14	専門学芸員	松井 寿	出前授業・古い道具と昔の暮らし	西予市立野村小学校
60	28. 1. 17	専門学芸員	大本 敬久	四国西予ジオパーク学習会「南予の地震・津波の歴史」講師	西予市
61	28. 1. 19	専門学芸員	安永 純子	宇和史談会春季講演会講師	宇和史談会
62	28. 1. 23	専門学芸員	松井 寿	ファシリテータートレーニングプログラム開発	共働人材育成事業実行委員会
63	28. 1. 25	専門学芸員	松井 寿	出前授業・古い道具と昔の暮らし	松前町立松前小学校
64	28. 2. 3	専門学芸員	松井 寿	出前授業・古い道具と昔の暮らし	西予市立明間小学校
65	28. 2. 6	専門学芸員	大本 敬久	西予市歴史文化講演会「西予市の祭りと年中行事」講師	西予市教育委員会
66	28. 2. 7～8	専門学芸員	大本 敬久	国立歴史民俗博物館共同研究会出席	国立歴史民俗博物館
67	28. 2. 8	専門学芸員	土居 聡朋	3/21シンポジウム打合せ	鬼北町教育委員会
68	28. 2. 13	専門学芸員	兵頭 勲	四国西予ジオパーク学習会「西予市城川における2つの洞穴遺跡」講師	西予市

69	28. 2. 13～14	専門学芸員	大本 敬久	国立歴史民俗博物館共同研究会出席	国立歴史民俗博物館
70	28. 2. 17	学芸課長	宮岡 真司	村上水軍博物館協議会	今治市教育委員会
71	28. 2. 19	専門学芸員	今村 賢司	石手寺文化財調査	愛媛大学
72	28. 2. 27	専門学芸員	土居 聡朋	四国中世史研究会講師・指導助言	四国中世史研究会
73	28. 2. 27～28	専門学芸員	山内 治朋	四国中世史研究会講師・指導助言	四国中世史研究会
74	28. 2. 28	専門学芸員	今村 賢司	今治史談会例会「へんろ石から見た四国遍路」講師	今治史談会
75	28. 2. 28	専門学芸員	兵頭 勲	上黒岩岩陰遺跡の整備活用に係る実行委員会出席	久万高原町教育委員会
76	28. 2. 29	専門学芸員	兵頭 勲	上黒岩岩陰遺跡調査・活用に係る意見交換会出席	久万高原町教育委員会
77	28. 3. 4	学芸課長 専門学芸員	宮岡真司 兵頭 勲	博物館実習（地方見学実習）	國學院大學
78	28. 3. 4	専門学芸員	亀井 英希	第65番札所三角寺資料調査（棟札の赤外線写真撮影）	愛媛県文化財保護課
79	28. 3. 5	専門学芸員	亀井 英希	第66番札所三角寺資料調査（ご神体の赤外線写真撮影）	愛媛県文化財保護課
80	28. 3. 14	専門学芸員	大本 敬久	文化庁文化財調査員会議	文化庁
81	28. 3. 18	専門学芸員	土居 聡朋	常設展示リニューアル事業への指導・助言	村上水軍博物館
82	28. 3. 20	専門学芸員	土居 聡朋	第2回清良紀シンポジウム「鬼北領域の『城の読み方』を考える」講師	鬼北町教育委員会
83	28. 3. 22	専門学芸員	大本 敬久	「茶堂と茶堂文化に学ぶ」講演のつどい「茶堂の歴史と民俗について」講師	遊子川地域活性化プロジェクトチーム

(4) 博物館資料の貸出・特別利用 (平成27. 4. 1～平成28. 3. 31申請分)

No.	利用年月日	利用者	利用形態	目的	利用資料
1	27. 4. 10～5. 30	個人	館外貸出	南宇和郡愛南町出土遺物に関する調査研究のため	梶郷駄馬遺跡出土円盤状石器他 2点
2	27. 4. 25	個人	閲覧・撮影	調査研究のため	旧川原町だんじり
3	27. 4. 25	個人	撮影・掲載	愛媛県高等学校学力テストの問題への掲載	堅穴住居ほか
4	27. 4. 26～5. 30	個人	館外貸出	南宇和郡愛南町出土遺物に関する調査研究のため	茶堂Ⅰ遺跡出土土器他 5点
5	27. 4. 28～5. 11	加西市	館外貸出	加西市播磨国風土記1300年祭りで使用するため	「奈良時代の服装パック」
6	27. 5. 20	愛媛銀行百周年史編さん委員会	原版使用	愛媛銀行創業百年史に掲載のため	愛媛銀行コレクション 今治藩預銭札他 9点
7	27. 5	東京書籍(株) 四国支社	原版使用	愛媛県中学校社会科資料集へ掲載するため	藤原純友浮世絵(国尽倭名誉) 他 2点
8	27. 5	小学館	撮影	小説『村上海賊の娘』漫画化にあたり作画資料とするため	安宅船模型他 4点
9	27. 5. 31	愛媛朝日テレビ	撮影	「スーパー Jチャンネル えひめ」にて放映のため	長浜水族館ポスター
10	27. 6. 2～6. 12	大洲市社会福祉協議会	館外貸出	福祉教育の傾聴・コミュニケーション教室で使用するため	「昔のくらしパック」
11	27. 6. 3～27. 8. 5	愛媛県埋蔵文化財センター	館外貸出	共同企画展「遺物から見た愛媛の中の韓国文化」に展示するため	宮前川遺跡出土遺物他 4 5点
12	27. 6. 12～6. 25	愛媛県立伊予高等学校	館外貸出	日本史の授業で使用	「奈良時代の服装パック」
13	27. 6. 20	愛媛県埋蔵文化財センター	閲覧・撮影	資料調査のため	宇和島市板島城跡出土陶磁器
14	27. 6. 20	個人	閲覧・撮影	資料調査のため	松山市平田七反地遺跡出土準構造船
15	27. 6. 23～6. 30	新居浜市立泉川小学校	館外貸出	社会科の授業で使用するため	「武士のよらいパック」
16	27. 6. 30～7. 1	個人	閲覧・撮影	真念「四国遍路道志るべ」の書誌研究のため	四国遍路納経帳
17	27. 7～	愛媛銀行お客様サービス部	原版使用	100周年記念DVDに収録のため	『海と島に生きる』28・105・140『昭和の街かど』01・05・16・21
18	27. 7. 2	戦乱の空間編集会	原版使用	会報『戦乱の空間』第14号に掲載のため	蒲生家伊予松山在城之節郭中屋敷割之図
19	27. 7. 10～9. 18	湯築城資料館	館外貸出	特別展示での展示のため	土居窪遺跡出土分銅形土製品 2点
20	27. 7. 17～7. 31	愛媛県埋蔵文化財センター	館外貸出	親子体験考古学講座で使用するため	武士の鎧(着付け体験)
21	27. 7. 18～26	愛媛県総合教育センター	館外貸出	教員向け研修で資料活用で紹介のため	「弥生のくらしパック」
22	27. 7. 21	個人	原版使用	経営説明会(松山)のため	「昭和の街かど」128・120・109・108・97・96・93・92・65
23	27. 7. 23～7. 28	社会福祉法人宇和島市社会福祉協議会	館外貸出	回想法活動に使用	「昔のくらしパック」
24	27. 7. 25～8. 3	愛媛創価学会青年部	館外貸出	戦後70年連続講演会会場内での展示のため	図録『愛媛と戦争』P57 152、P68 190 191 192 193、P69 194

25	27. 7. 24	NHK松山放送局放送部	撮影・原版使用	NHKニュース「いよ×イチ」で村上節太郎の特集を放送	村上節太郎撮影写真19点
26	27. 7. 26	坂の上の雲ミュージアム	原版使用	夏休みワークショップでの参加証、缶バッジへの掲載について	百鬼夜行絵巻
27	27. 7. 29	伊予市教育委員会	閲覧・撮影	牛峰山に関する調査、報告書作成のため	牛峰山地蔵御真像、牛峰山地蔵堂印
28	27. 7. 31	北条本町区	原版使用	地元広報誌への掲載のため	北条の秋祭り写真（村上節太郎撮影）5点
29	27. 8. 15	あいテレビ編成報道局	原版使用	戦後70年をテーマにした特別番組内にて松山空襲直後の被災状況を説明する際の使用のため	『昭和の街かど』04. 08
30	27. 8. 1~8. 9	愛媛県総合教育センター	館外貸出	平成27年度中学校10年教職経験者研修社会科部会の講座で使用のため	弥生のくらしパック、奈良時代の服装パック、室町時代の服装パック、武士のよらいパック
31	27. 8. 4	個人	閲覧・撮影	夏休みの自由研究のため	コマ・皿コマ・たたきゴマ
32	27. 8. 10	松山百店会	原版使用	「松山百点」304号に掲載のため	三津の競馬
33	27. 8. 14	個人	閲覧・撮影	自由研究のため	高橋貞次関係資料5点
34	27. 8. 18	個人	閲覧・撮影	博士論文の作成のため	宿泊人名簿・倒死遍路の記録
35	27. 8. 18	愛媛朝日テレビ	原版使用	ニュース番組「スーパーJチャンネルえひめ」で放映のため	甘崎城復元図
36	27. 8. 19	NPO法人えひめ子どもチャレンジ支援機構八幡浜支部	館外貸出	子どもチャレンジアクションプラン使用のため	火おこし道具
37	27. 8. 23	株式会社クリエイティブネクス	原版使用	NHKプレミアム番組「ジパングハンター」にて放映のため	別子鉱山図巻
38	27. 8. 27~10. 15	個人	館外貸出	南宇和郡愛南町出土遺物に関する調査研究のため	平城貝塚出土石斧・装身具8点
39	27. 9. 12	個人	閲覧・撮影	前期古墳出土土師器の編年に係る調査のため	高橋仏師1号墳・4号墳の古式土師器
40	27. 9. 13~9. 27	愛媛生協病院	館外貸出	デイケア利用者への回想法に使用するため	「昔のくらしパック」
41	27. 9. 中旬	愛南町教育委員会	館外貸出	試験で使用するため	平城貝塚出土縄文土器2点
42	27. 9. 18・24	NHK松山放送局	転載・放送	NHK総合で放送予定の番組における戦後70周年に関連した企画の資料として使用	「進駐軍の兵士たち」（『松山市制120周年記念写真集ふるさと松山』郷土出版社 84頁）
43	27. 9. 21	個人	閲覧・複写	三間史談会で郷土史学習資料として配付のため	清良記高串本
44	27. 10. 1	株式会社創元社	原版使用	『行商列車』執筆で昭和の行商の参考とするため	村上節太郎写真1点
45	27. 10. 2	個人	原版使用	卒論論文執筆のため	村上節太郎撮影写真
46	27. 10. 2	個人	閲覧・撮影・模写	遍路道標の研究のため	中務茂兵衛の道標
47	27. 10. 7~10. 15	県立大洲高等学校	館外貸出	講座での解説に使用するため	大下田2号墳出土須恵器2点
48	27. 10. 7~10. 13	鬼北町立泉小学校	館外貸出	弥生時代の学習のため	「弥生のくらしパック」

49	27.10.9	NHK松山放送局	原版使用	「いよイチ」番組内の企画「戦後70年」シリーズで使用のため	『海と島に生きる』p75 122『昭和愛媛』p84~86
50	27.10.9	個人	原版使用	ポスターに表示されているカバヤ文庫配布方法に関する調査研究のため	カバヤココナツキャラメル／プリンスキャラメルポスター
51	27.10.9	松山百点会	原版使用	「松山百点」305号に掲載のため	『昭和の街かど』写真51・52・170・171・187・235
52	27.10.10	伊予史談会東部地区懇談会	閲覧	史談会会員の地域史への愛着心を深めるため	大小谷谷窯跡出土須恵器、経ヶ岡古墳出土馬具
53	27.10.10	愛媛県文化振興財団	原版使用	『文化愛媛』75号に掲載のため	闘牛取組表、村上節太郎撮影写真(闘牛)
54	27.10.10	個人	閲覧・撮影	資料調査のため	宇和島市板島城跡出土陶磁器
55	27.10.11、12、14、16	個人	閲覧・撮影	卒業論文執筆のため	松環古照遺跡第1号井戸出土資料他
56	27.10.13	個人	原版使用	郷土史研究のため	宇和島交通鳥瞰図
57	27.10.13~10.20	国立大洲青少年交流の家	館外貸出	「青少年交流の家フェスティバル」展示コーナーで使用	「昔のくらしパック」
58	27.10.20~12.12	徳島県立博物館	館外貸出・掲載	企画展「阿波木偶箱まわりの世界」展示のため	三番叟まわし用具 一式
59	27.10.27	NHK松山放送局	原版使用	「えひめおひるのたまご」で放送のため	『昭和の街かど』写真188、191、15、18、84、53、199
60	27.10.27	個人	掲載	小冊子『カバヤ文庫と児童文学』へカバヤ文庫配布方法を説明する文章の証拠資料として掲載のため	カバヤココナツキャラメル／プリンスキャラメルポスター
61	27.10.30	個人	閲覧・撮影	調査研究のため	船屋村文書5点
62	27.10.31~11.15	NPO法人 シン	館外貸出	デイサービスで使用するため	「昔のくらしパック」
63	27.11.14	個人	館外貸出	南宇和郡愛南町に関する調査研究のため	長井數秋氏撮影写真
64	27.11.19	愛媛県総合科学博物館	館外貸出	企画展「めぐみの海・瀬戸内海」にて展示するため	村上節太郎写真16点、池の内遺跡出土石錘ほか15点
65	27.11.24	株式会社愛媛朝日テレビ	原版使用	スーパーJチャンネル「えひめ謎解き歩き」で放送のため	『昭和愛媛』写真112
66	27.11.29	宇和島市社会福祉協議会	館外貸出	回想法活動に使用	「昔のくらしパック」
67	27.11.30	株式会社学研プラス	原版使用	学研ムック『古布に魅せられた暮らし』に掲載のため	佐田岬半島の裂織り1点
68	27.12.1	星企画株式会社	原版使用・掲載	坊っちゃん劇場次回作「お遍路さんどうぞ」の告知ポスター・チラシの背景として使用するため	象頭山参詣道四國寺社名勝八十八番
69	27.12.1	個人	館外貸出	南宇和郡愛南町に関する調査研究のため	松岡文一氏資料
70	27.12.4	松山百点会	原版使用	「松山百点」306号に掲載のため	『昭和の街かど』40、47、55、63、108、125
71	27.12.5~28.2.14	今治市教育委員会	原版使用	企画展「海の城と山の城—今治の中世城郭—」に写真パネル展示のため	伊予国鳴々古城之図
72	27.12.6	個人	閲覧・撮影	調査研究のため	持田町3丁目遺跡出土弥生土器他

73	27. 12. 10	株式会社グループ現代	原版使用	NHK「ブラタモリ」番組制作のため	松山城下図屏風
74	27. 12. 10	株式会社高島屋法人事業部西日本営業部	撮影・掲載	アレックス（株）運営のWEBサイトクラウドファンディングカウントダウンシの模型見本として掲載のため。	坊っちゃん列車模型
75	27. 12. 13	風早活性化協議会	原版使用	風早にぎわいまつりでの写真展示での使用のため	北条の古写真34点
76	27. 12. 14	株式会社小学館	掲載	『ビッグコミックスピリッツ』2016年3号に掲載のため	酒飯論絵巻
77	27. 12. 18、19	個人	閲覧・撮影	修士論文作成のため	片山7号墳矩形立聞付轡他
78	27. 12. 19～ 28. 3. 19	肱川風の博物館・歌麿館	館外貸出	大洲美人紀行「銘仙と美人画展」に展示のため	衣桁、撞木
79	27. 12. 28	個人	原版使用	調査研究のため	北条だんじり写真2点
80	27. 12. 29	株式会社メディア・ワン	原版使用	テレビ朝日「ワイド！スクランブル」にて放映のため	松山城下町模型
81	28. 1	内子座100周年事業企画検討委員会	原版使用	『内子座』に掲載のため	新栄座
82	28. 1. 8～2. 6	個人	館外貸出	調査研究のため	板島城跡出土砥部焼皿
83	28. 1. 20	株式会社碧水社	掲載	『日本の城・城合戦』（仮）に記事掲載するため	松山城下町模型
84	28. 1. 27	大洲市立博物館	原版使用	大洲市発行『如法寺ガイドブック』に掲載のため	加藤泰興具足 (紺糸威桶側二枚胴具足)
85	28. 1. 27	個人	閲覧・撮影	資料調査のため	松岡文一氏資料
86	28. 1. 27	個人	撮影	檀信徒として法龍寺の資料を記録・保存するため	松山城下図屏風(法龍寺周辺)
87	28. 2	株式会社高島屋法人事業部西日本営業部	撮影・掲載	アレックス（株）運営のWEBサイトクラウドファンディングでの広報・宣伝のため	伊予鉄道「坊っちゃん列車」写真及び展示風景
88	28. 2. 8	松山百点会	原版使用	「松山百点」307号に掲載のため	村上節太郎氏撮影写真 念斎堀2点
89	28. 2. 10	個人	閲覧・掲載	資料調査のため	高橋仏師1号墳・4号墳の古式土師器
90	28. 2. 10～28. 4. 17	愛媛県総合科学博物館	館外貸出	平成27年度企画展「防災サイエンス～自然災害から身を守れ～」で使用するため	マネキン人形 2点
91	28. 2. 12	松山市産業経済部観光・国際交流課	原版使用	新規作成する松山城のパンフレットに掲載するため	松山城下町模型
92	28. 2. 12	個人	掲載	修士論文作成のため	四国徧礼絵図他13点
93	28. 2. 14	宗教法人法龍寺	原版使用	涅槃会行事において檀信徒に法龍寺の歴史を講義する際に資料として利用するため	松山城下図屏風（法龍寺周辺）
94	28. 2. 18	個人	閲覧・撮影	資料調査のため	久米窪田Ⅱ遺跡出土砥石ほか4点

95	28. 2. 25	西予市立皆田小学校	貸出	総合的な学習の時間や社会科の授業で使用するため	「昔のくらしパック」
96	28. 2～3	株式会社高島屋法人事業部西日本営業部	撮影・掲載	アレックス（株）運営のWEBサイトクラウドファンディングでの広報・宣伝・販促活動に使用、販促チラシへの掲載及び博物館の「TRAIN WORLD!」との連携広報活動として使用するため	H27. 12. 7特別利用申請写真及び展示風景写真。
97	28. 2. 27	個人	撮影	郷土史研究のため	常設展の考古と歴史資料（当館所蔵分）
98	28. 2. 27～3. 18	愛媛県埋蔵文化財センター	館外貸出	「お仕事フェスタ2016」において展示・土器パズルの体験のため	鶏形埴輪立体パズル
99	28. 3. 1	株式会社フジクリエイティブコーポレーション制作室	原版使用	回想法の一環としてDVD内で落語家が昭和を振り返る際に使用のため	村上節太郎写真 ちゃぶ台の風景
100	28. 3. 2	個人	原版使用	修士論文の調査研究のため	酒飯論絵巻
101	28. 3. 4	大洲市教育委員会	原版使用・撮影・掲載	中学生版大洲歴史副読本の中で、大洲城創建に関する項で、氏の業績とあわせて肖像画を掲載するため	藤堂高虎肖像（複製）、加藤直泰肖像
102	28. 3. 8	愛媛県教育委員会生涯学習課	原版使用	平成27年度『ふるさと愛媛学』調査研究書に掲載のため	村上節太郎撮影写真 9点
103	28. 3. 9	個人	熟覧・撮影	調査研究のため	平城貝塚出土剥片他
104	28. 3. 24	全日本刀匠会中国・四国地方支部	閲覧	高橋貞次刀匠の業績研修のため	高橋貞次関係資料
105	28. 3	愛媛銀行百年史編さん委員会	原版使用	愛媛銀行創業百年史に掲載のため	愛媛銀行コレクション 伊予西條藩預銭札
106	28. 3	個人	掲載	論文掲載のため	光明寺五部大乘経2点
107	28. 3. 31	個人	掲載	善通寺教学振興会紀要に掲載のため	中国四国名所旧跡図（月山）
108	28. 3. 31	愛媛県教育委員会生涯学習課	原版使用	常設展示人物解説書に掲載のため	蒙古襲来絵詞（複製）
109	28. 4. 1～29. 3. 31	愛媛県教育委員会生涯教育課	館外貸出	愛媛人物博物館常設展示の充実のため	塩田道具ほか17点
110	28. 4. 23	今治城	原版使用	今治城特別展「高虎と高吉」への出展及び企画展図録への掲載のため	浅野文庫蔵「諸国古城之図」より「伊予天崎」

(5) 学校教育との連携

「小・中学校のための歴博利用ガイド」や「学習ノート」をホームページ等で周知するほか、出前授業や体験型貸出キット「れきハコ」の活用などにより、博学連携の推進に努めた。

・来館学校数	67校	3837名		
・館内解説	25回		・体験プログラム	27回
・出前授業	11件		・「れきハコ」の貸出	4件

(6) こども歴史館の運営

児童・生徒が五感を使いながら伝統的な歴史文化にふれることができる体験型学習室「こども歴史館」を土曜日・日曜日・祝日に開設した。

平成27年度開室日数：174日

イベント、ワークショップ参加者数27,624人

①開室時間

- ・原則 土・日・祝日の午前9時から午後5時とする。
- ・学校団体利用（事前予約）の場合は要望により、弾力的に運用する。

②内容

- ・昔のおもちゃで遊ぶ体験やワークショップなどを実施した。

③利用料金

- ・こども歴史館の利用料金は無料とするが、内容によっては、材料費を徴収する。

(7) 歴史文化体験プログラム

歴史体験プログラムでは、歴史や民俗について身近に感じ興味関心を持ってもらうことを目標としている。歴史衣装（狩衣や桂袴、直垂、打掛など）の着付け体験や昔の道具を使用した綿から糸づくり体験を月一回程度実施した。

	日時	内容
4月5日（日）	13:00～15:00	平安時代の衣装を着てみよう
4月29日（水）	13:00～15:00	綿から糸をつくってみよう
6月6日（土）	13:00～15:00	綿から糸をつくってみよう
8月28日（金）	13:00～15:00	綿から糸をつくってみよう
9月20日（日）	13:00～15:00	奈良時代の衣装を着てみよう
10月17日（土）	13:00～15:00	綿から糸をつくってみよう
12月6日（日）	13:00～15:00	綿から糸をつくってみよう
1月23日（土）	13:00～15:00	室町時代の衣装を着てみよう
3月13日（日）	13:00～15:00	綿から糸をつくってみよう
3月27日（日）	13:00～15:00	平安時代の衣装を着てみよう

(8) 誘客イベントの実施

GWやお盆・正月など季節ごとにイベントを実施するとともに、土日にはエントランスホールを使ってワークショップなどの誘客イベントを実施している。

(9) 開館記念日のイベント

11月15日（日）に記念イベントを開催した。

①常設展・特別展の無料開放

当館の開館を記念して常設展・特別展の無料開放を行った。（2,183人）

来館していただいた方に9時からエントランスホールにて餅配りを行った。

②第8回れきはく市&はに坊のどんぐりマルシェ

時 間 10:00～16:00

場 所 エントランスホールほか

内 容 ハンドメイド雑貨や食品の提供を行った。

③その他

とんぼ玉の根付をつくろう〔場所/エントランスホール〕

秋の呈茶会〔場所/エントランスホール〕

手回し蓄音機によるミニコンサート〔場所/民俗展示室2〕

ポスターでふりかえる博物館の歩み〔場所/エントランスホール〕



(9) 「えひめ生涯学習夢まつり」への参加

生涯学習の推進と文化活動の活性化を目的に、県民総合文化祭の一環として開催されたイベントに参加し、博物館のPRを行った。

事業内容／①よろい武者にへんしん

②とんぼ玉根付づくり

期間／平成27年11月28日(土)～11月29日(日)の2日間

会場／ひめぎんホール(愛媛県県民文化会館) 真珠の間

(10) 「歴博だより」の刊行

普及啓発資料として、特別展やテーマ展の展示資料や博物館行事などを紹介した「歴博だより」第82～85号を発行した。

(11) 博物館友の会の育成・支援

博物館の利用を通して、愛媛の歴史や民俗に親しみ、教養を高め、会員相互の親睦を図ることを目的とする「歴博友の会」の育成・支援を行った。

■平成27年度会員数（平成28年3月末現在）

個人会員	小中学生	45名
	高校生以上	71名
家族会員	63組（221名）	
賛助会員	7団体	

■役員（平成28年3月末現在）

会 長： 浅田 真文 監 事： 福原 純一
副会長： 宇都宮 又重 船橋 明彦
理 事： 河野 真一 顧 問： 土井 一成
 西岡 裕子
 長谷川 寿
 宮岡 真司
 石川 幾朗

■事業

(ア) 平成27年度総会及び理事会の開催

日時：平成27年6月11日（木）

(イ) 会報の発行

(ウ) 博物館出版物の増刷及び販売

(エ) 会員への博物館行事案内等

(オ) 現地学習会等の実施

- ・研修旅行「『尾道・浄土寺の寺宝展－瀬戸内の精華－』を訪ねる」

日時：平成27年10月17日（土）

場所：広島県立歴史民俗資料館

- ・第1回現地学習会「宇和島城と奥伊予の地質館・博物館巡り」

日時：平成27年9月5日（土）、9月16日（水）

場所：宇和島城、穴神洞遺跡、城川地質館、城川歴史民俗資料館

- ・第2回現地学習会「葉佐池古墳とその周辺を巡る」

日時：平成28年1月11日（祝・月）、1月15日（金）

場所：東温市歴史民俗資料館、葉佐池古墳

- ・ヘルシー歴史ウォーク「旧へんろ道・歯長峠を歩く」

日時：平成28年3月16日（水）、3月21日（祝・月）

場所：龍光寺、仏木寺、歯長峠

(カ) クラブ活動の開設、および実施

●民俗クラブ（クラブ員35名）

愛媛の民俗に関心のある会員が集まり、勉強会や調査を実施した。

宇和島伊達400年祭「記念文化講演会」に参加した。

●土器ドキクラブ（クラブ員8名）

考古学に関心のある会員が集まり、遺跡撮影写真の整理や見学会などの活動を実施した。

見学会では、県生涯学習センターで開催された「四国の黎明」&「遺物から見た愛媛の中の韓国文化」展を見学した。

●パソコンクラブ（クラブ員11名）

パソコンに興味を持っている会員が集まり、自主的に9回クラブ活動を実施した。

基本的な操作方法に始まり、メールの送り方や、年賀状や名刺の作成方法などを相互に教えあいながら学習した。

●裂織クラブ（クラブ員22名）

裂織に関心のある会員が集まり、機織り機を使用しながら各自で裂織の作品を制作した。

相互に教えあいながら、自主的に23回クラブ活動を実施した。

また、その他に講師を招いて「アートヤーン体験」の一日講座を行った。

●古文書クラブ（クラブ員13名）

古文書の解読に関心のある会員が集まり、今年度は9回活動を実施し、

講師の指導のもと、簡単なくずし字の解読から始め、徐々に難しいテキストの解読へと学習を進めた。

また、現地視察会として「西条市立小松温芳図書館・近藤篤山邸」を訪れた。

5. 生涯学習関連その他

(1) コミュニティ・カレッジの開催支援

南予地域の人々を対象に、今日の社会生活に必要な知識や技術の習得を図るため、豊富な学習項目と質の高い内容を備えた「南予コミュニティ・カレッジ」の開催を支援した。

●文学講座(放送県民大学)

時間／13:30～16:30

会場／博物館研修室

月 日	講座内容	講 師	参加人数
9/12(土)	『古事記』を読む～神話に見る男と女～	愛媛大学 非常勤講師 聖カタリナ女子高等学校 教諭 田中 千晶	16人
9/26(土)	恋と友情の物語『ダウタウンヒーローズ』	愛媛大学法文学部 准教授 秋山 英治	11人
12/12(土)	万葉のレクイエム～挽歌を中心に～	愛媛大学法文学部 教授 清水 史	13人

●ふるさとおもしろ講座

時間／14:00～16:00

会場／博物館研修室

月 日	講座内容	講 師	参加人数
9/15(火)	昭和の上島町のくらしと産業①	愛媛県教育委員会生涯学習課 研究科長 岡本 淳	11人
9/29(火)	昭和の上島町のくらしと産業②	愛媛県教育委員会生涯学習課 教育主任 田坂 泰之	15人
10/20(火)	昭和の東温市のくらしと産業①	愛媛県教育委員会生涯学習課 研究科長 岡本 淳	19人
10/27(火)	昭和の東温市のくらしと産業②	愛媛県教育委員会生涯学習課 教育主任 田坂 泰之	13人
11/17(火)	東温コース(バスツアー)	愛媛県教育委員会生涯学習課 教育主任 田坂 泰之 愛媛県教育委員会生涯学習課 教育専門員 竹井 賢二	12人

●環境講座

時間／14:00～16:00

会場／博物館研修室

月 日	講座内容	講 師	参加人数
8/22(土)	循環型社会づくりについて	愛媛県県民環境部 循環型社会推進課職員	12人
9/5(土)	「知識を伝える」から「感動が伝わる」へ	よろず体験事務所 をかしや 代表 菊間 彰	13人
10/10(土)	人と自然の共生をめざして	松山東雲女子大学 名誉教授 石川 和男	13人
11/7(土)	これからの地球 これからの生活	愛媛大学 名誉教授 立川 涼	10人

●愛媛の博物館・研究機関講座

時間／14:00～16:00

会場／博物館研修室

月 日	講座内容	講 師	参加人数
7/8(水)	小早川隆景の伊予領有と城郭整理	愛媛県歴史文化博物館 専門学芸員 山内 治朋	10人
8/5(水)	久世 竜～時代劇に革命をもたらした殺陣師～	愛媛県教育委員会生涯学習課 専門学芸員 富吉 将平	8人
9/9(水)	所蔵品展から～近世伊予の書画/風景- 実景・絶景・心象風景	愛媛県美術館 学芸課 学芸グループ 専門学芸員 長井 健	12人
11/25(水)	愛媛の地衣類・最前線！	愛媛県総合科学博物館 自然研究グループ 専門学芸員 川又 明徳	9人

●くらしの安全・安心講座

時間／14:00～16:00

会場／博物館研修室

月 日	講座内容	講 師	参加人数
8/21(金)	よくわかる食品安全	農林水産省 中国四国農政局 松山地域センター職員	8人
9/4(金)	災害から学ぶ	八幡浜地区施設事務組合消防本部 予防課長補佐 新 孝仁	10人
9/25(金)	傾聴ってナニ？	傾聴ボランティア ふうせん 代表 赤坂 京子	13人
10/16(金)	南海地震と住まいの耐震化の重要性	愛媛県土木部 道路都市局 建築住宅課 住宅企画係 職員	9人
10/30(金)	今後の年金制度について	特定社会保険労務士 宮谷 しのぶ	8人

(2) 図書室の整備・運営

歴史や民俗などに関する図書9,697冊を所蔵するとともに、主に小中学生向けの学習用ビデオテープ1,199本を視聴できる5台のビデオブースを備え、学習の場を提供した。

(3) 生涯学習情報の提供

南予地域の人々の学習活動に役立てるため、生涯学習情報システムの端末機を備え、各種の学習情報サービスを提供するとともに、学び舎えひめ悠々大学のホームページに講座の情報を登録し情報提供を行っている。

(4) ボランティア事業の推進

展示解説、図書・資料整理、体験活動、イベントの補助業務に関するボランティアの拡大に努め、その活動を積極的に育成・支援を行った。

①平成27年度ボランティア登録数

47人（平成27年3月末現在）

②ボランティア説明会の開催

日 時 平成27年4月19日（日）

③平成27年度 活動日数・参加人数

毎月中旬頃、登録者から来月の予定をヒアリングし、活動スケジュールを組んだ。
のべ71日 234人

(5) 博物館実習等の受入

①博物館実習

博物館学芸員資格に必要な博物館実習課程履修のため、各大学より要請のあった学生を受け入れ、実習を行った。

■期間 平成27年8月18日（火）～23日（日）（6日間）

■実習生 京都造形芸術大学 1名

■内容

月日	実習内容
8月18日（火）	開講式、オリエンテーション、博物館の概要説明、施設見学／歴史資料整理実習
8月19日（水）	指定管理者の事業概要／民俗資料整理実習
8月20日（木）	考古資料整理実習／ワークショップ事前研修
8月21日（金）	歴史資料整理実習／体験講座の事前研修
8月22日（土）	民俗資料整理実習／体験講座の運営補助
8月23日（日）	考古資料整理実習／体験講座の運営補助／実習のまとめ、閉講式

②インターンシップ

職業意識向上の機会提供と県行政への理解を深めることを目的として、大学より依頼のあった学生を受け入れた。

■期間 平成27年8月10日（月）～18日（火）（9日間）

■受入学生 愛媛大学 1名

③職場体験

高等学校からの依頼により、職場体験を受け入れ、受付業務や常設展示替業務等の博物館業務体験を行った。

■期間 平成27年9月30日（水）～10月1日（木）（2日間）

■受入学生 愛媛県立宇和高等学校 2名

Ⅱ.関係資料データ

1. 沿革とあゆみ

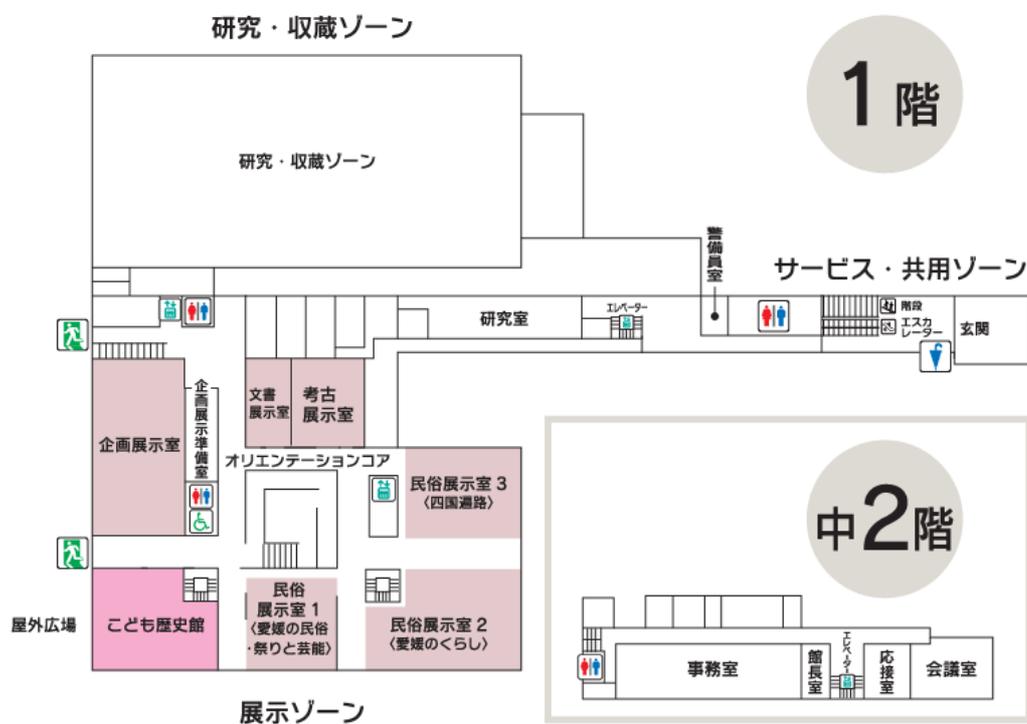
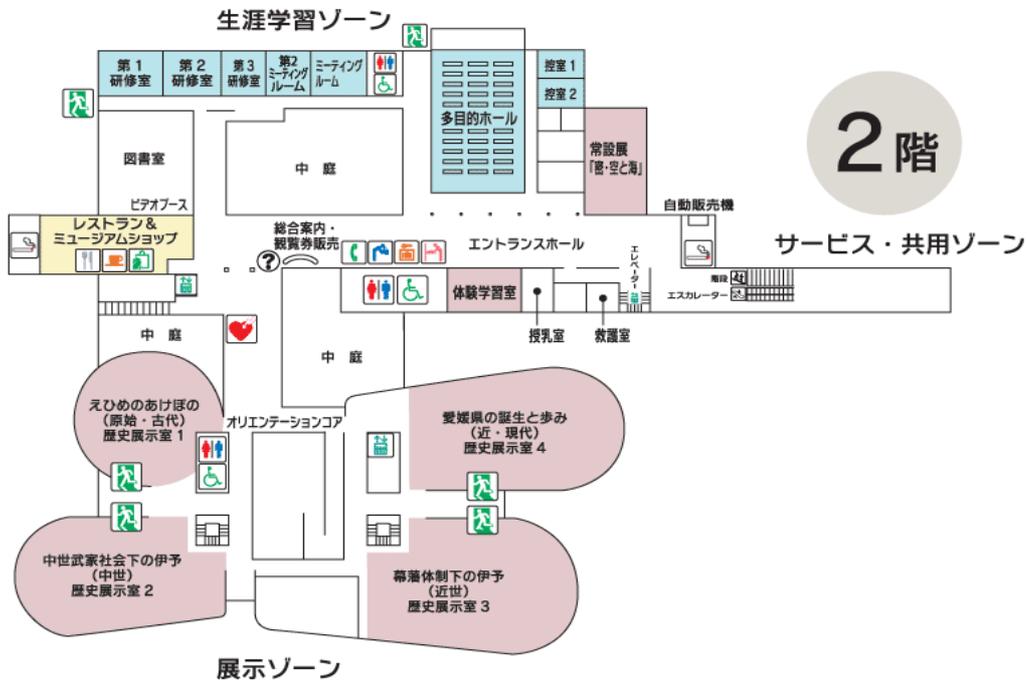
昭和	62年	7月	生活文化県政推進懇談会から、生活文化県政を具体化する基本的な施設として生涯学習センター、歴史系及び科学系博物館の建設について提言
	63年	12月	歴史文化資料館調査研究委員会を設置
平成	2年	6月	資料調査委員(5地域各1名)委嘱 展示資料アドバイザー(5分野各1名)委嘱
	3年	4月	生活文化総室に生涯学習課を移し歴史文化博物館係を設置 学芸員1名配置
		6月	歴史文化博物館調査研究委員会(改称)から「歴史文化博物館基本構想」を答申 (建設候補地を宇和町とする)
		10月	建築基本設計着手(平成4年2月完了)
		11月	展示基本設計着手(平成4年2月完了) グラフィック資料(解説)監修者(14名)委嘱 展示資料(模型)監修者(24名)委嘱
		12月	展示プロデューサーに大石慎三郎氏(学習院大学教授)を委嘱
4年		3月	用地整備事業着手(平成5年12月完了)
		4月	学芸員4名に増員
		7月	建築実施設計着手(平成4年10月完了)
		12月	建築工事着手(平成5年1月起工式 平成6年9月完了)
5年		4月	生活文化総室生涯学習課に博物館施設係、歴史文化博物館展示係を設置 学芸員9名に増員
		7月	展示品等整備工事着手(平成6年9月完了)
6年		4月	生活文化総室に歴史文化博物館開設準備室を設置 学芸員13名に増員
		8月	定礎式
		10月	愛媛県歴史文化博物館を開設 大石慎三郎氏(学習院大学名誉教授)館長に就任 学芸員15名に増員
		11月	落成式を挙(18日) 愛媛県歴史文化博物館開館(19日)
7年		4月	学芸員17名に増員 入館者10万人を超える(26日)
		5月	愛媛県歴史文化博物館運営委員会設置
		10月	入館者20万人を超える(8日) 愛媛県歴史文化博物館友の会設立
		11月	資料収集要綱を制定 開館1周年事業を開催
		12月	資料収集アドバイザー(8名)委嘱
8年		2月	第1回企画展「伊予の水軍」開催
		7月	入館者30万人を超える(16日) 平成8年度企画展「伊予八藩の大名」開催
9年		4月	巡回展「広重 東海道五拾三次 帰国展」開催
		5月	入館者40万人を超える(15日)
		7月	平成9年度企画展「伊予の蘭学」開催
10年		5月	入館者50万人を超える。(23日) 平成10年度企画展「純友と将門」開催
		10月	巡回展「竹久夢二」開催
11年		7月	平成11年度企画展「海道をゆく」開催 入館者60万人を超える。(18日)

- 12年 10月 巡回展「華麗なる能装束の美」開催
 4月 教育委員会に移管
 5月 巡回展「よみがえる正倉院宝物」開催
 7月 平成12年度企画展「愛媛まつり紀行」開催
 博物館協議会設置(20日)
 9月 入館者70万人を超える。(9日)
- 13年 7月 平成13年度企画展「西四国の縄文文化」開催
 10月 巡回展「日本のわざと美」開催
 12月 入館者80万人を超える。(22日)
- 14年 7月 平成14年度企画展「昭和の街かど」開催
 11月 考古速報展「発掘された日本列島2002」開催
 入館者90万人を超える。(30日)
- 15年 7月 平成15年度企画展「愛媛・絵馬堂へようこそ！」開催
 10月 巡回展「北斎展」開催
- 16年 3月 入館者100万人を超える。(21日)
 7月 平成16年度企画展「昭和の子供たち」開催
 11月 歴史文化博物館10周年記念事業(6・7日)
 巡回展「モノ作り日本-江戸大博覧会」開催
- 17年 2月 入館者110万人を超える。(4日)
 4月 山本信吉氏(元奈良国立博物館長)名誉館長に就任
 7月 平成17年度企画展「上黒岩岩陰遺跡とその時代」開催
 10月 巡回展「いま・むかしおもちゃ大博覧会」開催
 11月 常設展示リニューアル「昭和の街かど」コーナー新設
- 18年 3月 入館者120万人を超える。(28日)
 7月 平成18年度企画展「昭和の観光旅行」開催
 10月 平成18年度企画展「ときめくファッション」開催
- 19年 5月 入館者130万人を超える。(20日)
 7月 平成19年度企画展「異界・妖怪大博覧会」開催
 10月 平成19年度企画展「戦国南予風雲録」開催
- 20年 4月 平成20年度企画展「写真でみる昭和の暮らし」開催
 7月 入館者140万人を超える。(11日)
 特別展「愛媛と戦争」開催
 10月 特別展「掘り出された愛媛の江戸時代」開催
 皇太子殿下行啓視察(27日)
- 21年 2月 企画展「おひなさま」開催
 4月 指定管理者制度の導入開始(イヨテツケーターサービス(株))
 4月 平成21年度企画展「えひめ発掘物語Ⅱ & 絵で見る考古学」開催
 5月 マスコットキャラクター「はに坊」発表記念式典(2日)
 7月 平成21年度特別展「歌舞伎と文楽の世界」開催
 8月 入館者150万人を超える。(13日)
 9月 平成21年度特別展「広重と北斎の東海道五十三次と浮世絵名品展」開催
 11月 愛媛県総合科学博物館「森のめぐみ」開催
 15周年開館記念事業(14・15日)
- 22年 2月 平成21年度特別展「ポーラ・コレクション 美人の化粧術」開催
 平成21年度テーマ展「おひなさま」開催
 3月 こども歴史館開室(6日)
 4月 平成22年度企画展「見て・ふれて・楽しもう!ダンボールの博物館」開催
 7月 平成22年度特別展「水木しげるとゲゲの鬼太郎」開催

- 入館者160万人を超える。(17日)
- 23年 10月 平成22年度特別展「伊予の城めぐり」開催
 2月 平成22年度企画展「おひなさま」開催
 入館者数170万人を超える。(19日)
 4月 伊井春樹氏(逸翁美術館長、前国文学研究資料館長)名誉館長に就任
 平成23年度特別展「時の迷路-香川元太郎のフシギな世界-」開催
 7月 平成23年度特別展「昭和子ども図鑑」開催
 10月 平成23年度特別展「邪馬台国時代の伊予・四国」開催
 11月 入館者数180万人を超える。(13日)
- 24年 2月 平成23年度企画展「四国へんろの旅-絵図・案内記と道標-」開催
 4月 平成24年度特別展「リカちゃん 夢とあこがれの45年」開催
 7月 平成24年度特別展「GO GO TRAIN!」開催
 9月 入館者数190万人を超える。(6日)
 新常設展「和紙彫塑による「弘法大師空海」の世界 密●空と海-内海清美展」新設
- 25年 10月 平成24年度特別展「佐田岬半島と西日本の裂織」開催
 2月 平成24年度企画展「おひなさま」開催
 4月 平成25年度特別展「民具王国びっくりミステリーツアー」開催
 7月 平成25年度特別展「昭和ヒーロー図鑑」開催
 8月 入館者数200万人を超える。(10日)
 10月 平成25年度特別展「三瀬諸淵-シーボルト最後の門人-」開催
- 26年 2月 平成25年度企画展「四国遍路ぐるり今昔」開催
 4月 平成26年度特別展「弘法大師空海」開催
 7月 平成26年度特別展「忍たま乱太郎 忍者の世界」開催
 入館者数210万人を超える。(25日)
 10月 平成26年度特別展「続・上黒岩岩陰遺跡とその時代」開催
 11月 20周年開館記念行事(16日)
- 27年 2月 平成26年度企画展「おひなさま」開催
 4月 平成27年度特別展「ウルトラセブン展」開催
 5月 入館者数220万人を超える。(21日)
 7月 平成27年度特別展「ハローキティアート展」開催
 9月 新常設展「和紙彫塑による「弘法大師空海」の世界 密●空と海-内海清美展」後半章 展示更新
 10月 平成27年度特別展「四国遍路と巡礼」開催
 2月 平成27年度企画展「むかしのごちそう」開催

2. 施設の概要

(1) 平面図



(2)施設面積

区分	階	室名	面積(㎡)	備考
展示部門 (4,902.18㎡)	2	歴史展示室1	426.22	原始古代
		歴史展示室2	600.82	中世
		歴史展示室3	700.88	近世
		歴史展示室4	690.51	近・現代
		新常設展示室	200	密●空と海-内海清美展
	1	民俗展示室1	361.81	民俗情報／祭りと芸能
		民俗展示室2	585.81	愛媛の暮らし
		民俗展示室3	297.75	四国遍路
		考古展示室	187.5	
		文書展示室	109.35	
		企画展示室	445.5	
		企画展示準備室	69.78	
			こども歴史館	226.25
生涯学習部門 (1,194.88㎡)	2	多目的ホール	406.51	【定員 296】
		第1研修室	81.98	【定員42】
		第2研修室	78	【定員42】
		第3研修室	58.5	【定員30】
		ミーティングルーム	78	【定員36】
		第2ミーティングルーム	58.5	【定員30】
		図書室	202.11	
		学習情報センター	25.74	
		ビデオブース	52.4	
		その他	153.14	控室／映写室／倉庫
研究・収蔵部門 (3,322.93㎡)	1	研究室・展示案内員控室	198.5	
		文書閲覧室	26.5	
		スタジオ	62.5	
		録音室	12.5	
		収蔵庫1	600	高湿状態での収蔵
		収蔵庫2	450	低湿状態での収蔵
		文書収蔵庫	200	
		考古収蔵庫	300	
		民俗収蔵庫	450	
		収蔵管理室	50	
		燻蒸室	40.5	
		保存処理室	100	
その他	832.43	トラックヤード等		
管理部門 (624.13㎡)	中2	館長室	39.25	
		応接室	58.88	
		事務室	235.5	学芸課／指定管理者
		会議室	106.13	
		その他	184.37	印刷室／用度品庫等
サービス共用部門 (7991.99㎡)	2	体験学習室	89	
		授乳室	37.5	
		エントランスホール	800.6	
		レストラン&ミュージアムショップ	307.07	
	1	オリエンテーションコア	439.2	
	その他	6318.62	エレベータ／廊下・階段等	
延床面積			18,036.11	

(3) 施設整備費

(単位:千円)

区 分	平成3年度	平成4年度	平成5年度	平成6年度	計
用 地 費	178,348	714,314	401,735	0	1,294,397
建 築 費	44,290	2,204,687	2,745,750	5,920,999	10,915,726
展 示 費	59,429	128,121	3,087,756	944,279	4,219,585
計	282,067	3,047,122	6,235,241	6,865,278	16,429,708

(4) 建物概要

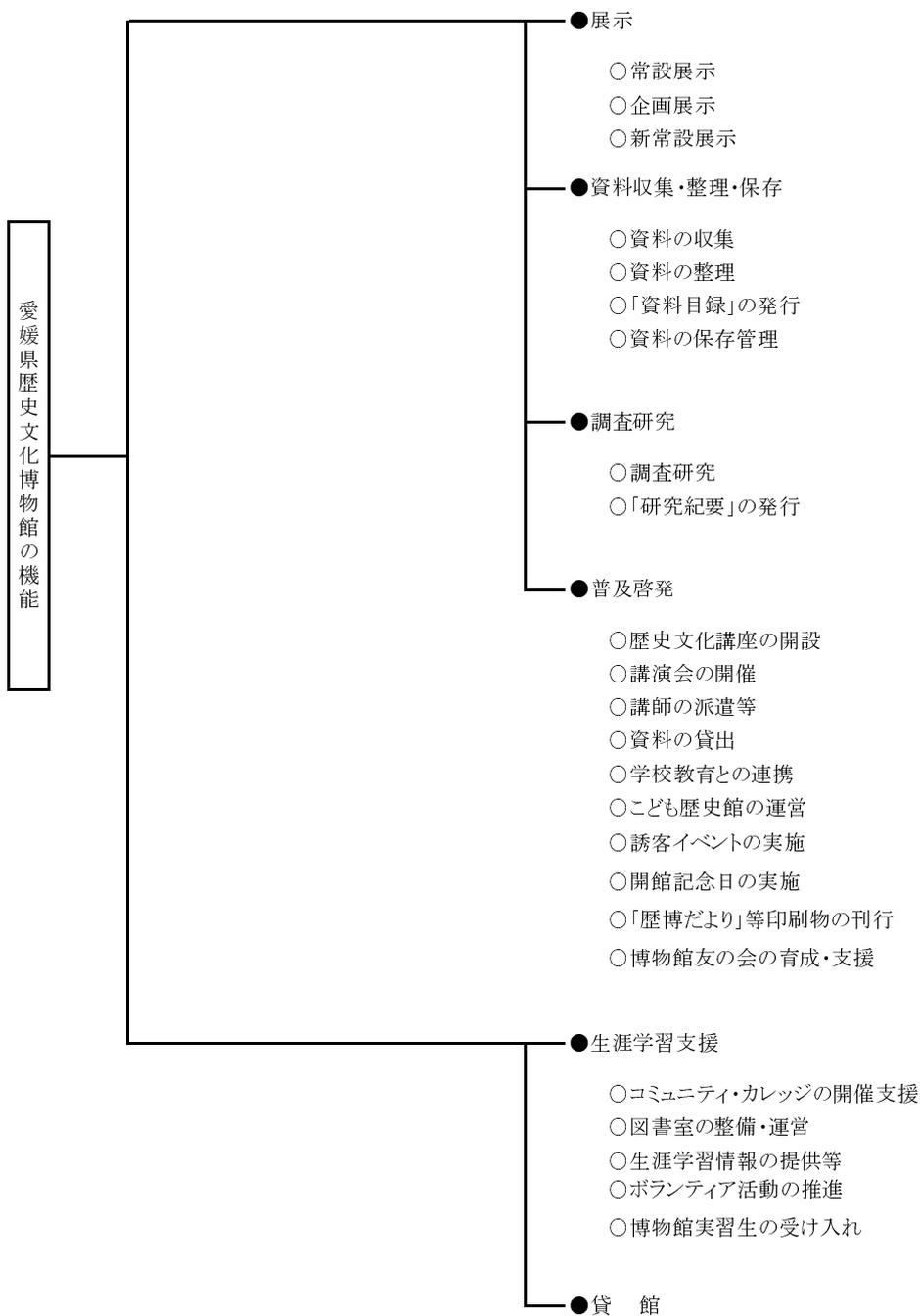
所在地	愛媛県西予市宇和町卯之町4丁目11番地2	
面積	敷地面積	64,432 m ²
	建築面積	8,113 m ²
	延床面積	18,036 m ²
構造種別	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、木造 耐火建築物	
階数	地上3階	
高さ	軒高	S G L + 14.0 m
	最高部高	S G L + 21.7 m
外部仕上	雑石乱積み(花崗石割石)	
	磁器質 100角タイル貼り 200角タイル貼り	
	杉小幅板型枠コンクリート化粧打放しFUC吹付け	
	屋根天然スレート平葺	
内部仕上	耐候性鋼サッシ	
	壁漆喰塗り(磨き仕上げ、ベンガラ、バラリ)	
	柱、壁、梁部杉小幅板型枠コンクリート撥水剤塗り	
	耐候性鋼建具、金物	
	展示ケース、燻蒸設備	
	床タイルカーペット貼り、花崗石模様貼り	
	ルーバー天井	
各種木造作		

(5) 設備概要

電気設備	受変電設備	受電方式	高圧1回線受電		
		受電設備要領	2,450KVA		
		配電盤(機器)	うす形キュービクル		
	自家発電設備	発電機	高圧 500KVA		
		機関	ガスタービン(灯油)		
	直流電源設備	種類	高放電率鉛蓄電池(HS-E)		
容量		700AH/10Hr 54セル			
空調設備	熱源設備	(灯油焚吸収式冷温水機)+(空気熱源熱回収形ヒートポンプ) +(冷温水蓄熱槽)組合せ方式			
		容量	灯油焚吸収式冷温水機	210Rton×2台	
			空気熱源熱回収形ヒートポンプ	30Rton×1台	
	空調系統 空調方式	展示室	14系統 単一ダクト変風量		
		収蔵庫	7系統 単一ダクト定風量方式		
			一部ファンコイル併用		
		一般	4系統 単一ダクト定風量方式 単一ダクト変風量 (ファンVAV)方式		
		研修室1~3、第1~2ミー ティングルーム、控室、事 務室、研究室、スタジオ 他	ウォールスルーパッケージ方式		
	厨房、体験学習室	空冷ヒートポンプパッケージ			
	換気設備	熱源機械室、電気室、不 燃性ガスボンベ室、荷捌 室(ファンコイル併用)、EV機 械室他	第1種換気		
		便所、湯沸他	第3種換気		
排煙設備	自然排煙	エントランスホール等			
	機械排煙	展示室、オリエンテーションルーム、事務室等			
衛生設備	給水設備	上水道			
	給湯設備	電気・ガス湯沸器による局所方式			
	ガス設備	集合装置から厨房及び各所に供給			
	消火設備	CO2消火設備、屋外消火設備、屋内消火栓設備、消火器設備			
	その他	雨水樹			
昇降機設備	展示部門乗用エレベータ	1台	15人乗 車椅子対応		
	展示部門荷物用エレベータ	1台	2,600kg Wカゴ3.7m×D2.8m×H3m		
	企画展示部門乗用エレベータ	1台	15人乗 車椅子対応		
	管理研究部門乗用エレベータ	1台	11人乗 750kg 車椅子対応		
	厨房用小荷物用ダムウエータ	1台	500kg		
	昇降ロビーエスカレータ	2台	毎時9,000人 自動運転装置付		
汚水処理設備	処理対象人員	1,250人			
	計画汚水量	日平均汚水量	250 m ³ /日 10.4 m ³ /時 0.17 m ³ /分		
		時間最大汚水量	———— 78.25 m ³ /時 1.30 m ³ /分		
	水質	流入水質	BOD 200 ppm	SS 150 ppm	COD 100 ppm T-P 6 ppm
		放流水質	BOD 10 ppm	SS 30ppm	COD 20 ppm T-P 3 ppm
		除去率	95%	80%	80% 50%
	処理方式	接触曝気方式+三次処理(接触曝気)			
	流入管、放流管	流入管			
放流管					
汚泥の処分	濃縮貯留後、バキューム車にて搬出処分する。				

3. 博物館の機能

愛媛県歴史文化博物館は、愛媛の歴史や民俗に関する資料の収集、展示及び調査研究を行い、その知識の普及を図るとともに、南予地域における生涯学習の推進拠点として、様々な情報や学習機会を提供する施設として建設され、各種の事業を展開している。



4.博物館の管理・事業運営費

(単位:千円)

区分	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
管理費	345,290	383,741	398,195	361,052	355,349	331,538	331,580	328,818	295,039	272,810	254,626	204,652	170,150	141,662	9,149	8,332	8,124	7,279	7,259	7,349	41,571
管理費	345,005	383,259	398,222	361,052	355,349	331,538	331,580	328,818	295,039	272,810	254,626	204,652	170,150	141,662	9,149	8,332	8,124	7,279	7,259	7,349	41,571
運営委員会費	574	482	504																		
事業運営費	77,867	93,706	113,028	86,790	103,004	90,197	121,333	83,225	79,462	51,657	38,213	20,405	12,125	7,516	3,126	4,188	4,442	4,686	4,764	5,108	5,098
資料収集・整理・保存事業費	51,718	67,090	86,323	62,353	79,873	69,828	100,964	64,046	67,616	41,272	28,874	15,409	9,320	5,776	2,230	3,000	3,191	3,370	3,435	3,674	3,658
調査研究費	7,520	7,987	8,065	7,893	6,593	5,605	5,605	5,605	4,255	3,986	3,523	1,786	977	606	896	1,188	1,251	1,316	1,329	1,434	1,440
普及啓発事業費	18,629	18,629	18,640	16,544	16,538	14,764	14,764	13,574	7,591	6,399	5,816	3,210	1,828	1,134	0	0	0	0	0		
展示事業費(企画展示等)	23,130	24,746	30,402	28,873	28,093	26,975	26,781	24,676	23,110	21,357	19,113	13,074	8,558	8,413	69	35	35	35	35	35	35
生涯学習推進事業費	18,867	18,240	18,171	17,361	13,802	11,890	11,710	7,929	6,032	3,551	3,228	1,635	864	535							
インターネット博物館講座推進事業費									840	672	504	0									
芸術文化生涯学習事業					5782	4797	4811	4806	0	0	0	0									
昭和30年代の暮らし展示事業費											34,125										
企画展体験指導員設置事業費														746							
敷地内放置林等整備事業費														1,556							
「森のめぐみ木のものがたり展」開催事業費														965							
和紙芸術「密●空と海」展示整備事業費																		2,813			3,163
地域支え合い体制づくり事業費																		992			
小計	465,154	520,433	559,796	494,076	506,030	465,397	496,215	449,454	404,483	350,047	315,684	239,766	191,697	161,393	12,344	12,555	12,601	15,805	12,058	12,492	49,867
指定管理者委託料															171,910	171,000	170,000	169,000	169,000	178,148	178,148
合計	465,154	520,433	559,796	494,076	506,030	465,397	496,215	449,454	404,483	350,047	315,684	239,766	191,697	161,393	184,254	183,555	182,601	184,805	181,058	190,640	228,015

予算額は当初予算額 (県の正規職員の人件費は別途計上)

※昭和30年代の暮らし展示事業は財団法人日本宝くじ協会助成事業である。

※平成21年度以降の予算は、指定管理者委託料(管理運営人件費を含む)と具執行分を区分したものであり、20年度以前とは比較対象が異なる。

※平成27年度管理費には、中央監視システム更新費34,187千円含む。

5. 刊行物等

区分	名称・内容	規格	発行部数
図録	平成27年度特別展図録「四国遍路と巡礼」	A4/208頁	1,200
図録	平成27年度企画展図録「むかしのごちそう」	A4/30頁	1,200
紀要	愛媛県歴史文化博物館研究紀要第21号	A4版/144頁	800
資料目録	愛媛県歴史文化博物館資料目録第24集「愛媛の祭りと芸能写真目録」	A4/118頁	800
博物館だより	愛媛県歴史文化博物館だより第82号～第85号	A4版/カラー4頁	第82～85号 2,000
ポスター	特別展「ウルトラセブン展」	B2版/カラー	2,200
	特別展「ハローキティアート展」	B2版/カラー	2,800
	お化け屋敷イベントポスター	B2版/カラー	200
	密●空と海 - 内海清美展（後半章）	B2版/カラー	3,000
	特別展「四国遍路と巡礼」	B2版/カラー	2,500
	企画展「むかしのごちそう」	B2版/カラー	1,800
チラシ	特別展「ウルトラセブン展」	A4版/カラー	50,000
	ゴールデンウィークイベント	A4版/カラー・白黒	85,000
	特別展「ハローキティアート展」	A4版/カラー	55,000
	お化け屋敷イベントチラシ	A4版/片面カラー	7,000
	密●空と海 - 内海清美展（後半章）	A4版/カラー	70,000
	特別展「四国遍路と巡礼」	A4版/カラー	25,000
	開館記念イベントチラシ	A4/カラー	45,000
	新春イベント	A4/カラー	25,000
	企画展「むかしのごちそう」	A4版/カラー	25,000
	おひなさまイベントチラシ	A4版/カラー	45,000
	平成27年度歴史文化講座受講のご案内上期・下期	A4版/カラー	上期8,000 下期8,000

5. 利用状況

(1) 平成27年度展示観覧者内訳

年月	開館日数 <small>(休館利用者等含み、展覧も除く)</small>	入館者数	展示室観覧者数	各展示室観覧者数 <small>(無券の幼児等を含む)</small>		展示室有券観覧者数 A=B+C	展示室観覧料免除観覧者数 B	展示室有料観覧者数 C	常設展示観覧券				企画展示観覧券				共通観覧券				前売り			新常設展 <small>密●空と海一内海清美展</small>	観覧料収入 <small>20年度の企画展・共通観覧券の料金は区分</small>						
				常設展示	企画展示				65歳以上				小 人		65歳以上				小 人		大 人		65歳以上			小 人		大 人	小 人	共通	
									一般	団体	一般	団体	一般	団体	一般	団体	一般	団体	一般	団体	一般	団体	一般			団体	一般				団体
6年度	107	84,480	77,606	77,606	0	70,956	18,121	52,835	39,028	4,593	0	0	8,720	494	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23,630,000
7年度	307	175,812	153,003	151,605	10,274	143,665	41,476	102,189	63,263	17,451	0	0	15,150	1,729	569	62	0	0	45	0	3,062	355	0	0	478	25	0	0	0	46,330,650	
8年度	303	121,329	96,617	93,654	14,312	91,120	31,099	60,021	34,006	9,411	0	0	6,936	866	720	28	0	0	77	37	5,720	398	0	0	1,697	125	0	0	0	29,352,500	
9年度	304	104,775	76,727	70,679	25,349	72,836	25,071	47,765	21,205	5,910	0	0	4,325	883	3,152	112	0	0	446	0	8,478	837	0	0	2,298	119	0	0	0	24,810,100	
10年度	304	89,476	60,646	56,344	15,673	56,900	20,274	36,626	18,866	3,478	0	0	4,199	934	2,478	39	0	0	103	0	4,811	595	0	0	1,050	73	0	0	0	18,648,700	
11年度	304	78,493	53,304	51,258	12,597	50,240	23,699	26,541	15,676	3,010	0	0	1,310	153	958	10	0	0	1	0	3,981	282	0	0	1,045	115	0	0	0	13,980,900	
12年度	305	85,421	59,139	54,186	19,917	54,866	26,004	28,862	15,178	2,508	0	0	0	0	2,564	114	0	0	0	0	6,274	247	0	0	1,922	55	0	0	0	15,296,300	
13年度	304	80,436	54,580	51,509	14,001	51,986	27,229	24,757	13,220	4,085	0	0	0	0	1,848	134	0	0	0	0	3,831	352	0	0	1,177	68	91	1	0	12,669,050	
14年度	304	99,214	69,853	63,770	33,544	65,691	28,696	36,995	12,195	2,669	0	0	0	0	4,992	174	0	0	0	0	11,491	802	0	0	4,456	174	53	5	0	19,603,800	
15年度	304	83,164	53,563	50,817	18,363	50,625	27,305	23,320	12,099	2,598	0	0	0	0	2,451	104	0	0	0	0	3,970	866	0	0	1,072	82	82	5	0	11,983,400	
16年度	318	110,422	68,518	63,024	25,693	64,808	33,435	31,373	14,588	2,920	0	0	0	0	2,336	48	0	0	0	0	7,288	821	0	0	2,951	416	8	8	16	16,194,200	
17年度	309	87,695	49,953	48,402	20,079	46,914	25,221	21,693	10,492	2,177	0	0	0	0	1,519	32	0	0	0	0	4,489	928	0	0	1,829	227	0	0	0	11,090,850	
18年度	309	85,494	44,653	43,573	17,494	42,403	23,272	19,131	10,054	1,574	0	0	0	0	1,006	74	0	0	0	0	4,320	435	0	0	1,529	139	0	0	0	9,884,350	
19年度	307	92,306	46,031	43,468	22,917	43,220	20,264	22,956	8,617	1,076	0	0	0	0	2,521	589	0	0	0	0	5,768	768	0	0	3,028	589	0	0	0	11,388,800	
20年度	306	83,203	36,024	34,467	24,858	36,327	21,278	15,049	4,308	884	0	0	0	0	1,505	52	0	0	0	0	5,253	886	0	0	1,933	228	0	0	0	7,383,050	
21年度	314	101,411	37,678	35,069	20,365	35,712	14,483	21,229	6,282	905	1,440	949	0	0	1,729	0	791	0	99	0	5,131	394	1,511	298	1,522	178	0	0	0	9,671,970	
22年度	315	154,658	70,524	61,507	57,032	63,043	14,978	48,065	5,232	697	1,152	603	0	0	6,417	59	1,300	65	1162	14	17,289	1,114	3,067	477	8,616	801	0	0	0	24,336,370	
23年度	314	114,108	51,728	47,569	41,216	46,413	12,262	34,151	4,132	770	965	680	0	0	2,760	34	474	0	809	23	12,380	771	1,552	453	7,749	496	0	0	0	16,697,920	
24年度	314	126,162	72,017	62,872	43,008	48,909	13,565	35,344	5,192	928	1,373	731	0	0	6,113	379	973	21	1,532	122	8,975	1,124	1,614	526	4,973	760	0	0	0	15,591	16,874,160
25年度	314	110,321	62,719	59,992	28,415	43,564	19,669	23,895	4,254	581	1,156	563	0	0	1,774	13	394	16	520	10	7,266	452	1,341	587	4,300	668	0	0	0	24,123	11,545,415
26年度	313	112,730	67,255	62,365	32,040	46,112	22,096	24,016	4,028	369	1,077	577	0	0	3,000	9	961	79	788	53	6,549	288	1,291	337	4,259	351	0	0	0	25,753	11,900,180
27年4月	27	6,233	4,766	4,257	1,956	3,270	1,632	1,638	314	4	115	0	0	0	410	0	39	0	60	0	431	9	67	19	170	0	0	0	0	1,666	975,840
5月	27	15,882	12,207	9,775	7,865	9,387	3,613	5,774	535	34	137	52	0	0	2,019	2	80	0	331	0	1,868	17	136	2	560	1	0	0	0	3,381	4,043,440
6月	23	4,748	2,985	2,608	958	1,875	750	1,125	265	15	73	163	0	0	337	1	10	0	29	0	179	3	12	0	38	0	0	0	0	1,148	646,520
7月	29	9,565	6,579	5,988	3,476	4,875	1,619	3,256	397	31	98	74	0	0	456	0	40	0	95	0	1,356	55	46	5	568	35	0	0	0	2,307	2,255,290
8月	31	27,424	21,134	19,058	12,799	16,649	5,888	10,761	811	10	118	37	0	0	1,631	13	99	0	330	3	4,772	114	278	37	2,226	282	0	0	0	6,993	7,660,000
9月	25	3,997	2,451	2,451	0	1,298	507	791	526	51	127	87	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,153	340,460
10月	27	7,286	4,244	4,139	1,054	1,860	1,015	845	217	12	62	57	0	0	70	0	34	0	1	0	147	6	134	79	26	0	0	0	0	2,410	415,230
11月	25	9,273	5,342	5,165	2,515	2,881	1,941	940	207	4	45	12	0	0	1,91	3	64	17	2	0	210	13	132	106	34	0	0	0	0	2,495	488,270
12月	24	4,247	1,767	1,728	304	810	459	351	182	30	36	0	0	0	17	0	21	0	1	0	40	1	21	1	1	0	0	0	0	958	174,760
28年1月	26	8,917	3,082	3,082	0	1,304	588	716	580	5	130	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,778	331,340
2月	24	6,718	3,566	3,520	738	1,797	906	891	265	73	59	110	0	0	26	0	10	0	10	0	197	11	34	16	80	0	0	0	0	1,849	374,040
3月	28	8,609	4,930	4,871	1,747	2,200	1,242	958	159	9	64	21	0	0	33	0	20	0	6	0	366	34	121	3	109	13	0	0	0	2,852	430,140
27年度	316	112,899	73,053	66,642	33,412	48,206	20,160	28,046	4,458	278	1,064	614	0	0	5,090	19	417	17	865	3	9,566	263	981	268	3,812	331	0	0	0	28,990	18,125,330
累 計	6,595	2,294,009	1,435,191	1,350,368	530,559	1,274,516	509,657	764,859	326,373	68,812	8,227	4,717	40,640	5,059	55,502	2,085	5,310	198	6,447	262	145,892	12,978	11,357	2,946	61,696	6,020	234	19	16	94,457	381,397,995
1日平均		348	218	205	80	193	77	116	49	10	1	1	6	1	8	0	1	0	1	0	22	2	2	0	9	1	0	0	0	57,831	

平成11年7月16日から、小・中学生は常設展示のみ無料化。これにより、次のとおり観覧券の販売を変更。

①常設展示観覧券(小人 一般及び団体の)の販売を中止。

②企画展及び巡回展開催期間中において、企画展示観覧券(小人 一般及び団体の)の販売を中止し、共通展示観覧券 (小人 一般450円及び団体400円)を小人一般250円、団体200円に変更し、販売。

平成12年度より共通観覧券を大人一般900円→700円、大人団体800円→600円に変更した。

平成13年度から、前売り観覧券(企画展示観覧券のみ)の販売、16年度より共通券の前売券も販売

平成16年度8月(22,750円)及び11月(92,500円)収入に「前並みバズ」を含む

平成20年度は、展示規模に伴って特別展と企画展とし、料金は上段が特別展料金・下段が企画展料金、4・5・6・2・3月は企画展、その他は特別展

平成21年9月8日より、新常設展「和紙彫摺による弘法大師空海の世界 密●空と海一内海清美展」新設

平成23年度より常設観覧券を大人一般500円→510円、大人団体400円→410円、65歳以上一般250円→260円、65歳以上団体200円→210円に変更した。

企画展観覧券、共通観覧券の料金は展示毎にその都度決定する。

(2)平成27年度団体観覧状況

年月	開館 日数	入館者数	団体数	団 体 観覧者数	内 訳				県外団体内訳													
					県 内		県 外		高知県		香川県		徳島県		大分県		広島県		その他の都道府県等 (県名 団体数一観覧者数)			
					団体数	観覧者数	団体数	観覧者数	団体数	観覧者数	団体数	観覧者数	団体数	観覧者数	団体数	観覧者数	団体数	観覧者数	団体数	観覧者数	団体数	観覧者数
6年度	107	84,480	388	14,666	382	14,440	6	226	2	93	1	50	0	0	0	0	1	34	2	49	熊本県1-22、各県1-27	
15年度	304	83,164	340	15,255	301	13,898	39	1,357	8	297	12	455	1	30	7	199	3	67	8	309	東京都3-83、長野1-34、岡山1-20、香川1-166	
16年度	318	110,422	347	14,990	303	13,316	44	1,674	20	755	10	375	1	77	7	246	1	53	5	168	北海道1-34、東京都1-20、その他3-114	
17年度	309	87,695	294	14,831	252	12,717	42	2,114	11	577	16	1,008	0	0	5	216	1	20	9	293	岡山6-204、長野1-45、愛知1-20、その他2-131	
18年度	309	85,494	236	12,241	213	11,143	23	1,098	5	167	7	351	3	117	4	231	0	0	4	232		
19年度	307	92,306	227	10,711	193	9,573	34	1,138	13	448	11	401	0	0	5	147	1	29	4	113		
20年度	306	83,203	183	10,159	166	9,569	17	590	8	295	4	143	0	0	0	0	2	67	3	85		
21年度	314	101,411	146	8,948	136	8,587	10	361	2	67	2	76	0	0	1	20	1	28	4	170	岡山1-35、宮城1-26、栃木1-63、京都1-46	
22年度	315	154,658	164	9,753	151	9,260	13	493	6	216	4	146	1	40	2	91	0	0	0	0		
23年度	314	114,108	169	8,298	156	7,775	13	523	3	104	5	230	1	58	3	99	0	0	1	32	山口1-32	
24年度	314	126,162	191	9,407	181	9,086	10	321	0	0	2	78	1	27	0	0	4	120	3	100	大阪1-50、岡山2-50	
25年 4月	26	6,486	17	651	16	557	1	94	0	0	1	94	0	0	0	0	0	0	0	0		
5月	27	12,068	22	1,412	19	1,330	3	82	1	22	2	60	0	0	0	0	0	0	0	0		
6月	24	6,767	9	273	8	249	1	24	0	0	1	24	0	0	0	0	0	0	0	0		
7月	28	10,724	16	760	13	669	3	91	0	0	1	30	0	0	1	20	0	0	1	41	兵庫1-41	
8月	31	25,701	19	770	18	688	1	82	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	82	長野1-82	
9月	25	6,170	8	367	6	223	2	144	1	124	0	0	0	0	0	0	0	0	1	20	鳥根1-20	
10月	27	6,192	17	941	15	852	2	89	0	0	1	29	0	0	1	60	0	0	0	0		
11月	26	10,005	27	1,200	26	1,156	1	44	1	44	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
12月	22	5,375	9	357	7	289	2	68	0	0	1	28	0	0	0	0	0	0	1	40	岡山1-40	
26年 1月	26	8,038	1	54	1	54	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
2月	24	5,832	8	262	7	232	1	30	1	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
3月	28	6,963	18	840	17	815	1	25	0	0	1	25	0	0	0	0	0	0	0	0		
25年度	314	110,321	171	7,887	153	7,114	18	773	4	220	8	290	0	0	2	80	0	0	4	183	兵庫1-41、長野1-82、鳥根1-20、岡山1-40	
26年 4月	26	6,114	14	1,048	12	993	2	55	1	22	1	33	0	0	0	0	0	0	0	0		
5月	27	12,470	22	1,195	21	1,165	1	30	1	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
6月	23	5,860	9	279	9	279	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
7月	29	10,485	9	546	7	445	2	101	1	30	1	71	0	0	0	0	0	0	0	0		
8月	31	26,454	16	615	14	506	2	109	1	30	0	0	0	0	0	0	0	0	1	79	長野1-79	
9月	25	5,072	8	423	7	396	1	27	0	0	1	27	0	0	0	0	0	0	0	0		
10月	27	5,845	14	845	14	845	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
11月	26	11,262	20	899	14	731	6	168	0	0	6	168	0	0	0	0	0	0	0	0		
12月	22	4,939	7	215	6	184	1	31	0	0	1	31	0	0	0	0	0	0	0	0		
27年 1月	26	8,588	1	24	1	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
2月	24	5,876	6	228	6	228	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
3月	27	9,765	25	1,124	24	1,055	1	69	0	0	0	0	1	69	0	0	0	0	0	0		
26年度	313	112,730	151	7,441	135	6,851	16	590	4	112	10	330	1	69	0	0	0	0	1	79	長野1-79	
27年 4月	27	6,233	10	751	9	729	1	22	1	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
5月	27	15,882	13	931	12	903	1	28	0	0	1	28	0	0	0	0	0	0	0	0		
6月	23	4,748	8	344	6	241	2	103	0	0	0	0	1	63	1	40	0	0	0	0		
7月	29	9,565	9	304	7	257	2	47	1	27	1	20	0	0	0	0	0	0	0	0		
8月	31	27,424	17	632	17	632	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
9月	25	3,997	7	278	7	278	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
10月	27	7,286	19	830	19	830	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
11月	25	9,273	13	470	10	379	3	91	1	20	1	29	0	0	0	0	0	0	1	42	北海道1-42	
12月	24	4,247	4	207	4	207	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
28年 1月	26	8,917	3	127	3	127	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
2月	24	6,718	14	554	12	456	2	98	1	47	0	0	0	0	0	0	0	0	1	51	岡山1-51	
3月	28	8,609	15	836	13	775	2	61	1	23	0	0	0	0	0	0	0	0	1	38	東京1-38	
27年度	316	112,899	132	6,264	119	5,814	13	450	5	139	3	77	1	63	1	40	0	0	3	131	北海道1-42、岡山1-51、東京1-38	
累計	6,595	2,294,009	6,907	324,600	6,088	292,067	819	32,533	344	12,248	154	6,726	15	631	162	7,948	34	1,048	110	3,936		

(3)平成27年度の来館団体

[平成27年]

4月	3日	(金)	小野地区社会福祉協議会一行20名来館 デイサービスぼのぼの一行38名来館
	6日	(月)	松葉学園一行24名来館
	12日	(日)	伊予市立中山中学校一行52名来館
	17日	(金)	愛媛大学附属中学校一行163名来館
	23日	(木)	宇和島市立奥南小学校1～5年生一行51名来館 高知県仁淀川町立仁淀川中学校1年生一行22名来館
	24日	(金)	砥部町立砥部中学校1年生一行212名来館
	28日	(火)	西条市立丹原東中学校一行94名来館
	30日	(木)	宇和島市立天神小学校5・6年生一行75名来館
5月	12日	(火)	松山市立久谷中学校一行72名来館
	14日	(木)	松山市立小野中学校一行142名来館 老人保健施設なの花一行26名来館
	15日	(金)	JR松山電気区一行30名来館 済美高校1年部一行216名来館
	19日	(火)	豊田長生会一行28名来館
	20日	(水)	西予市立明浜小学校1～5年生一行83名来館
	24日		西予市立田之筋小学校1年生一行29名来館
	26日	(火)	グループホームいよの里一行20名来館
	27日	(水)	養護老人ホーム湯島の里一行23名来館 松山市立鴨川中学校一行203名来館
	28日	(木)	西予市立中川小学校4年生一行29名来館
	30日	(土)	西予市立田之筋小学校3年生一行30名来館
6月	5日	(金)	津田地区老人連合会一行63名来館 認知症専用デイサービスセンター和が家 グループホーム陽だまり一行32名来館
	7日	(日)	万春寺一行40名来館
	12日	(金)	夢クラブ久米連合会一行35名来館 高齢者いきいき教室一行27名来館
	19日	(金)	伊予農業高等学校一行41名来館 今治市立大西中学校1年生一行76名来館 南風会一行30名来館
7月	3日	(金)	四万十町連合婦人会窪川支部一行27名来館
	11日	(土)	中川保育園一行29名来館
	12日	(日)	林中実行組合一行20名来館
	18日	(土)	三好歌謡教室 大人の修学旅行一行26名来館
	22日	(水)	あすなろ学園一行60名来館
	24日	(金)	松葉学園一行21名来館 松山市立生石小学校3～6年生一行47名来館
	25日	(土)	原子力安全対策課一行41名来館
	27日	(月)	西性寺一行33名来館

8月	3日	(月)	ぼのぼの一行25名来館
	5日	(水)	松前町立岡田小学校 愛護部一行49名来館
	8日	(土)	宇和島市 八つ鹿工房一行38名来館
	9日	(日)	中浜様一行20名来館
	17日	(月)	ぼのぼの一行24名来館
	18日	(火)	ゆいまーる (福祉施設) 一行20名来館
	19日	(水)	おひさまこどもクラブ1組一行69名来館
	20日	(木)	味生第二児童クラブ一行83名来館 おひさまこどもクラブ3組 (味生小学校児童クラブ) 一行49名来館 新居浜ウォーカーズ別子一行21名来館
	21日	(金)	松山市立生石小学校1、2年生一行49名来館
	22日	(土)	朝倉ふるさと美術館歴史探検隊一行31名来館
	23日	(日)	中村南二町内会一行37名来館
	24日	(月)	天満公民館一行22名来館 一般社団法人 愛媛県空調衛生設備協会一行35名来館
	28日	(金)	楠河老人クラブ一行22名来館 なないろキッズ一行38名来館
9月	6日	(日)	放送大学愛媛学習センター一行43名来館
	7日	(月)	大洲市社会福祉協議会一行25名来館
	11日	(金)	清水地区社協一行26名来館
	15日	(火)	松山工業高校建築科一行41名来館
	17日	(木)	高齢者クラブ一行23名来館
	27日	(日)	宇和島市立北灘小学校3年 PTA一行27名来館
	29日	(火)	西予市立宇和町小学校3年生一行93名来館
10月	1日	(木)	今治市立国分小学校一行56名来館 松山市立道後小学校6年生一行130名来館 ふれあいサロン道後一行21名来館
	8日	(木)	今治市立乃万小学校6年生一行81名来館
	9日	(金)	今治市立立花小学校6年生一行83名来館
	10日	(土)	伊予史談会一行32名来館
	15日	(木)	伊方町社会福祉協議会一行20名来館
	17日	(土)	30会一行23名来館
	18日	(日)	西予国際交流協会一行22名来館
	20日	(火)	西古会一行20名来館
	22日	(木)	内子町立大瀬小学校4, 5, 6年生一行35名来館
	27日	(火)	大洲市立久米小学校3, 4年生一行43名来館 大洲市立三善小学校3, 4, 5, 6年生一行27名来館
	28日	(水)	伊予農業高校一行40名来館 松山調友会一行27名来館
	29日	(木)	八幡浜市立双岩小学校全学年一行46名来館 大洲市立平野小学校5, 6年生一行30名来館 大洲市立新谷小学校4年生一行32名来館
	30日	(金)	今治市立波方小学校6年生一行62名来館

11月	2日	(月)	内子町立五十崎小学校3・4年生 遠足一行34名来館
	5日	(木)	砥部町立宮内小学校4年生一行55名来館
	6日	(金)	八幡浜市立千丈小学校5・6年生一行59名来館
	8日	(日)	新居浜市生涯学習センター一行20名来館
	11日	(水)	具同支部年金友の会一行20名来館
	12日	(木)	八幡浜市立江戸岡小学校5,6年生一行49名来館 香川県年金受給者協会一行29名来館
	13日	(金)	八幡浜市立白浜小学校6年生一行46名来館
	14日	(土)	鬼北町デイサービスかうやま荘一行26名来館
	15日	(日)	西島花自治会一行48名来館
	20日	(金)	今治朝倉史談会一行21名来館
	25日	(水)	松陰地区公民館一行21名来館
	26日	(木)	開拓の村ボランティア研修旅行一行42名来館
12月	3日	(木)	西予市立中川小学校3年生一行24名来館
	4日	(金)	愛媛県立宇和特別支援学校 石城小学校一行31名来館
	10日	(木)	松前町立松前小学校6年生一行124名来館
	13日	(日)	松山大学一行28名来館

[平成28年]

1月	13日	(水)	デイサービスセンター バンブー一行24名来館
	26日	(火)	愛南町立城辺小学校6年生一行42名来館
	29日	(金)	松山市立東雲小学校4年生一行61名来館
2月	1日	(月)	西予市立野村小学校3年1組一行30名来館
	4日	(木)	西予市立野村小学校3年2組一行29名来館
	9日	(火)	愛南町立平城小学校一行59名来館
	11日	(木)	ゆいまーる一行24名来館
	12日	(金)	別府入湯団一行31名来館
	13日	(土)	大ばく会一行28名来館
	16日	(火)	愛南町立一本松小学校6年生一行37名来館
	18日	(木)	宇和島市立鶴島小学校3,4年生一行69名来館
	20日	(土)	船木公民館一行32名来館 大方生華園一行47名来館
	21日	(日)	城廻自治会一行24名来館
	23日	(火)	愛媛県立重信特別支援学校一行34名来館
	26日	(金)	玉野みやまウォーク同好会一行51名来館 砥部町立砥部小学校一行59名来館
3月	2日	(水)	宇和島市立吉田小学校一行30名来館
	4日	(金)	国学院大学 博物館学芸員養成課程一行38名来館 伊予市立伊予中学校一行87名来館 篠山小学校1~6年生一行30名来館 介護老人ホーム西安デイケア一行21名来館
	9日	(水)	今治明德中学校2年生一行80名来館
	10日	(木)	学校法人ロザリオ学園 天使幼稚園一行157名来館 伊予市立郡中小学校5年生一行167名来館 西予市立中川小学校6年生一行23名来館

11日 (金) 西予市立三瓶小学校3年生一行41名来館
12日 (土) 北条ふるさと館一行28名来館
15日 (火) 愛南町立長月小学校1～6年生一行38名来館
18日 (金) 高知県津野町教育委員会一行23名来館
19日 (土) 八つ鹿工房一行39名来館
29日 (火) 元気の泉保育園1～3年(学童)一行34名来館

(4)施設利用(貸館)状況

(開館～平成28年3月31日)

年月日	開館 日数	使用の あった 日数	申請 件数	部屋別使用日数											利用者数	使用料金	備考
				多目的 ホール	控室1	控室2	第1 研修室	第2 研修室	第3 研修室	パソコン 実習室	ミーティ ングルーム	第2ミー ングルーム	企画 展示室	オリエン テーション ルーム			
6年度	107	40	45	14	8	4	11	8	8	7	11	/	7	0	5,052	359,600	
7年度	307	144	157	44	34	18	59	42	32	15	29	/	27	0	21,666	1,262,400	
8年度	303	142	162	50	29	15	51	44	48	16	34	/	15	0	12,130	832,600	
9年度	304	178	172	71	32	21	68	61	67	33	42	/	22	0	15,589	1,258,450	
10年度	304	172	205	59	33	17	54	41	76	41	42	/	13	0	12,308	1,266,900	
11年度	304	149	208	50	29	11	44	35	60	26	47	/	11	0	10,502	874,500	
12年度	305	179	278	52	37	21	50	43	65	43	75	/	6	0	13,767	1,054,290	
13年度	304	163	270	26	17	4	39	33	81	64	64	/	7	0	11,066	898,330	
14年度	304	189	204	37	35	16	100	96	84	57	61	/	0	0	15,596	874,070	
15年度	304	190	305	40	22	16	106	85	65	48	49	/	5	0	17,785	1,054,880	
16年度	318	250	465	49	77	15	102	93	168	53	84	/	0	0	22,536	1,414,970	
17年度	309	249	507	52	41	19	88	94	238	43	151	/	0	0	25,550	1,719,590	
18年度	309	260	519	64	45	21	95	88	212	58	180	/	0	0	28,593	2,184,800	
19年度	307	196	370	55	45	20	69	64	156	34	85	/	0	0	21,597	1,558,070	
20年度	306	204	328	80	61	39	96	89	112	24	50	/	0	0	24,550	1,733,830	
21年度	314	239	345	66	53	59	85	84	155	82	63	/	0	35	24,300	1,898,915	
22年度	315	254	401	85	78	65	99	97	168	72	79	/	0	77	30,766	2,258,005	
23年度	314	278	353	80	78	222	122	100	242	48	109	/	0	62	38,192	3,276,370	
24年度	314	234	334	89	83	52	140	116	155	43	94	/	0	/	26,401	1,714,670	
25年度	314	218	345	82	64	44	87	88	142	31	91	/	0	/	24,683	2,055,543	
26年度	313	213	379	78	62	55	99	92	113	/	91	58	0	/	22,031	2,127,990	
27年4月	27	15	17	5	4	2	4	6	4	/	4	3	0	/	848	99,410	
5月	27	17	22	4	5	6	10	9	5	/	7	4	0	/	1,377	63,930	
6月	23	17	30	5	5	4	11	11	9	/	5	4	0	/	1,311	99,830	
7月	29	24	39	7	7	6	16	14	12	/	6	5	0	/	1,996	204,450	
8月	31	22	41	9	10	7	14	16	13	/	11	8	0	/	2,867	168,250	
9月	25	17	28	3	2	1	9	5	4	/	8	4	0	/	834	121,770	
10月	27	24	48	6	8	5	16	14	13	/	9	8	0	/	2,266	275,420	
11月	25	22	37	11	8	5	11	9	12	/	14	9	0	/	2,914	225,760	
12月	24	17	26	7	6	3	8	8	6	/	6	2	0	/	1,290	126,420	
28年1月	26	19	26	3	3	3	8	6	8	/	6	5	0	/	1,287	68,920	
2月	24	14	17	2	1	1	4	3	1	/	5	4	0	/	742	32,950	
3月	28	16	31	10	6	5	7	7	7	/	4	4	0	/	2,744	204,490	
27年度	316	224	362	72	65	48	118	108	94	/	85	60	0	/	20,476	1,691,600	
(累 計)	6,595	4,365	6,714	1,295	1,028	802	1,782	1,601	2,541	838	1,616	118	113	174	445,136	33,370,373	

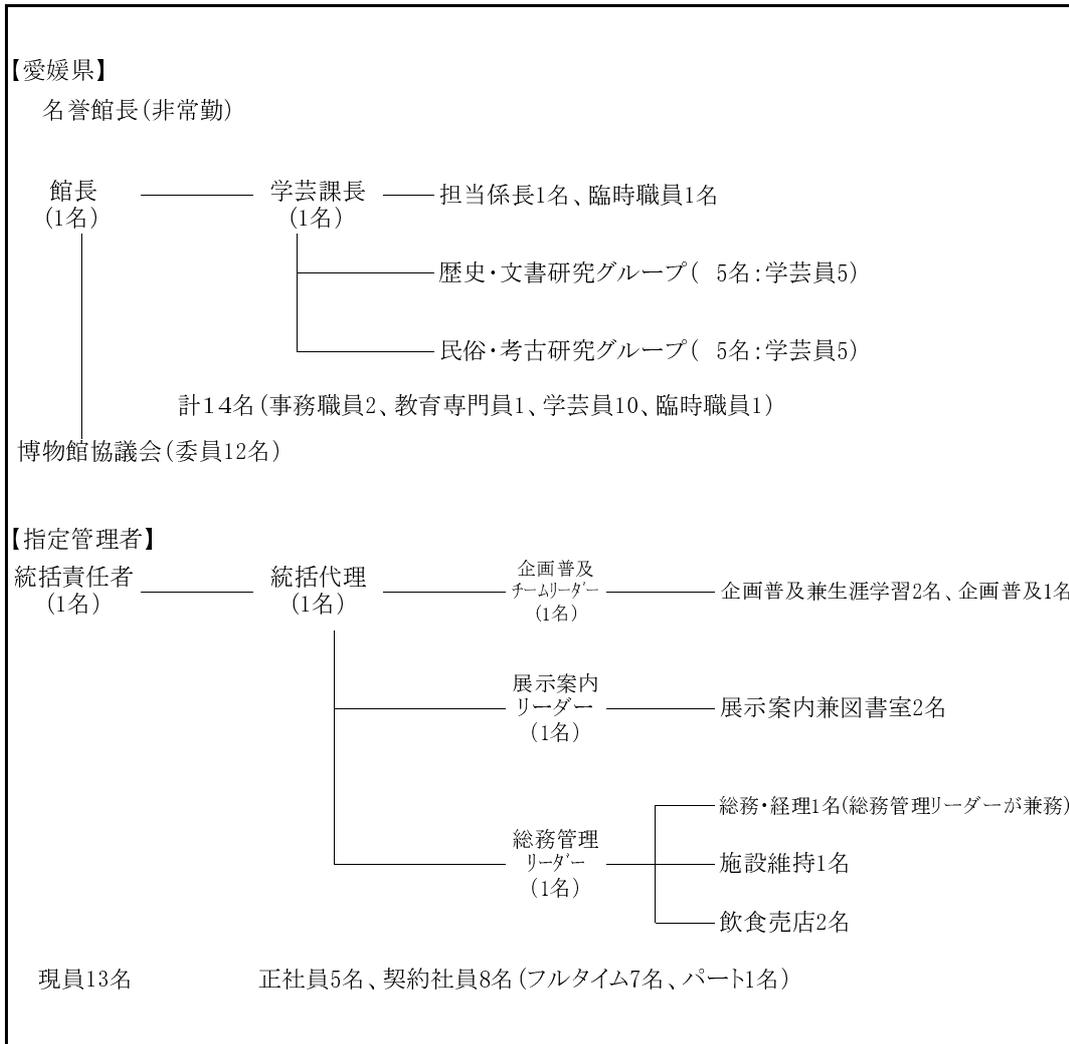
(注)博物館による自主事業は除く。

(5) 図書室利用状況

年 月	図書室 利用者数	図書 貸出冊数	ビデオブース 利用件数
6年度	6,620	421	962
7年度	11,305	1,130	1,893
8年度	10,469	1,385	2,189
9年度	10,836	1,398	2,471
10年度	11,113	2,067	3,032
11年度	9,028	2,009	2,770
12年度	9,580	1,758	2,983
13年度	7,799	1,715	2,579
14年度	8,225	2,095	2,598
15年度	6,293	1,809	2,049
16年度	7,075	1,706	2,267
17年度	7,319	1,396	1,858
18年度	6,998	1,035	1,907
19年度	7,901	746	1,881
20年度	6,349	696	2,028
21年度	6,523	554	1,809
22年度	8,348	655	1,296
23年度	6,918	605	1,229
24年度	7,814	430	1,106
25年度計	6,360	401	982
26年 4月	422	32	75
5月	529	48	68
6月	351	41	32
7月	550	41	68
8月	1,101	31	176
9月	306	29	47
10月	312	32	28
11月	526	44	56
12月	199	29	13
27年 1月	381	21	49
2月	316	49	27
3月	418	37	69
26年度計	5,411	434	708
27年 4月	296	17	53
5月	677	57	39
6月	314	18	34
7月	535	30	68
8月	1,023	35	130
9月	302	24	24
10月	393	15	33
11月	349	15	42
12月	212	25	21
28年 1月	311	17	36
2月	388	27	35
3月	334	13	49
27年度計	5,134	293	564
累計	173,418	24,738	41,161

7. 組織及び職員構成

(1) 組織図(定数:28.3.31現在)



(2) 職員名簿(28.3.31現在)

【県職員】

館長	土井一成
学芸課	
学芸課長	宮岡真司
専門員担当係長	二宮康郎
臨時職員	谷本麻希
歴史・文書研究グループ	
専門学芸員・担当係長	土居聡朋
専門学芸員・担当係長	山内治朋
専門学芸員	宇都宮美紀
専門学芸員	安永純子
主任学芸員	平井誠
民俗・考古研究グループ	
専門学芸員・担当係長	今村賢司
専門学芸員	亀井英希
専門学芸員	大本敬久
専門学芸員	兵頭勲寿
専門学芸員	松井

【指定管理者:イヨテツケーターサービス株式会社】

統括責任者	石川幾朗
統括代理	山口崇
企画普及グループ チームリーダー	黒田恒平 山下瑞希 宮本貴子 加賀城千江子
総務管理グループ リーダー	定松毅 富田史 兵頭祐佳 菊本祐子 竹田裕二 瀧内喜久 野まりえ
展示案内リーダー	

(3) 愛媛県歴史文化博物館協議会

学識経験者・教育関係者で構成する「愛媛県歴史文化博物館協議会」を設置し、博物館の運営に関し、館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関としている。平成27年度は、10月28日(水)に開催した。

委員数/12名

設置年月日/平成12年7月21日

■ 歴史文化博物館協議会 任期:平成26年7月21日～平成28年7月20日

選任部門		現 職	氏 名	備 考
学識経験者	考 古	愛媛大学東アジア古代鉄文化研究センター教授	村 上 恭 通	副会長
	生涯学習全般	独立行政法人国立青少年教育振興機構国立大洲青少年交流の家施設業務運営委員	酒 井 あ い	
	中 世	松山大学法学部教授 伊予史談会常任委員	山 内 譲	
	近世・近現代	愛媛大学法文学部教授	胡 光	
	文 化	文化の里施設統括館長	堀 内 八 重	
	民 俗	元松山短期大学教授 愛媛民俗学会副会長	佐 々 木 正 興	会長
	観 光	宇和島市地域づくりマネージャー	富 田 香 代 子	
	地 域 振 興	内子フレッシュパーク「からり」生産者出荷者協議会名誉会長	野 田 文 子	
教育関係	家庭教育関係	県PTA連合会副会長	兵 頭 美 和	
	学校教育・社会教育関係	西予市教育委員会教育長	宇 都 宮 又 重	
一 般 公 募		無職	宇 都 宮 と み 子	
		四国西予ジオパーク推進協議会副会長	本 多 東 子	

8. 関係法規 (平成27年度適用関係法規)

(1) 愛媛県歴史文化博物館管理条例

平成20年3月28日条例第27号

改正

平成24年3月27日条例第31号

平成26年3月28日条例第9号

愛媛県歴史文化博物館管理条例を次のように公布する。

愛媛県歴史文化博物館管理条例

(趣旨)

第1条 この条例は、愛媛県歴史文化博物館（以下「博物館」という。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(業務)

第2条 博物館は、博物館法（昭和26年法律第285号）第3条に規定する事業に係る業務を行う。

2 前項に定めるもののほか、博物館は、次に掲げる業務を行う。

(1) 生涯学習の促進及び援助に関すること。

(2) 施設の提供に関すること。

(3) その他必要な業務

(指定管理者が行う業務)

第3条 博物館の指定管理者（地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定に基づき、教育委員会が指定する法人その他の団体をいう。以下「指定管理者」という。）は、次に掲げる業務を行わなければならない。

(1) 前条第1項に規定する業務のうち教育委員会が定める業務の実施に関すること。

(2) 前条第2項各号に掲げる業務の実施に関すること。

(3) 博物館の利用の許可に関すること。

(4) 博物館の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）の收受に関すること。

(5) 博物館の利用の促進に関すること。

(6) 博物館の施設、附属設備及び備品（以下「施設等」という。）の維持管理に関すること。

(7) その他教育委員会が定める業務

(開館時間等)

第4条 博物館の開館時間は、午前9時から午後5時30分までとする。

2 前項の規定にかかわらず、別表第1の1の項から5の項までに掲げる施設は、午前9時から午後10時まで利用することができる。

3 前2項の規定にかかわらず、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、あらかじめ教育委員会の承認を得て、第1項の開館時間及び前項の利用時間を変更することができる。

一部改正〔平成24年条例31号・26年9号〕

(休館日)

第5条 博物館の休館日は、次のとおりとする。

(1) 毎月の第1月曜日以外の月曜日及び当該第1月曜日の翌日（これらの日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）第3条に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、当該休日の直後の休日でない日）

(2) 1月1日から3日まで及び12月29日から31日まで

2 前項の規定にかかわらず、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、臨時に休館し、又は休館日に博物館を利用させることができる。

3 第1項の規定にかかわらず、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、あらかじめ教育委員会の承認を得て、同項の休館日を変更することができる。

(禁止行為)

第6条 博物館を利用する者は、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、教育委員会の許可を受けた場合は、この限りでない。

(1) 寄附の募集

(2) 爆発物その他の危険物の持込み

(3) 行商その他これに類する行為

(4) 宣伝その他これに類する行為

(5) 広告物の表示若しくは配布又は広告物を掲出する物件の設置

2 前項の規定は、第8条第1項の許可を受けた者（以下「利用者」という。）の当該許可に係る行為については、適用しない。

(入館の制限等)

第7条 指定管理者は、博物館を利用する者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、博物館への入館を禁じ、その利用を制限し、又は退館を命ずることができる。博物館の管理運営上やむを得ない理由があるときも、同様とする。

- (1) 前条第1項の規定に違反し、又は違反するおそれがあるとき。
- (2) 博物館の秩序を乱し、又は乱すおそれがあるとき。
- (3) 博物館の施設等又は博物館が収集し、保管し、若しくは展示する資料（以下「博物館資料」という。）を滅失し若しくは損傷し、又は滅失し若しくは損傷するおそれがあるとき。
- (4) 指定管理者の職員の指示に従わないとき。

(利用の許可)

第8条 博物館の展示室を観覧しようとする者及び次に掲げる施設等を利用しようとする者は、指定管理者の定めるところにより、指定管理者の許可を受けなければならない。

これを変更しようとするときも、同様とする。

- (1) 別表第1に掲げる施設
- (2) 指定管理者が定める附属設備及び備品

2 指定管理者は、前項の許可をする場合において、博物館の管理運営上又は公益上必要があると認めるときは、その許可に条件を付することができる。

(許可の基準)

第9条 指定管理者は、博物館の展示室を観覧しようとする者及び前条第1項各号に掲げる施設等を利用しようとする者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、同項の許可をしないものとする。博物館の管理運営上やむを得ない理由があるときも、同様とする。

- (1) 博物館の秩序を乱すおそれがあるとき。
- (2) 博物館の施設等又は博物館資料を滅失し、又は損傷するおそれがあるとき。

(許可の取消し等)

第10条 指定管理者は、利用者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、その許可を取り消し、又は利用を制限し、若しくは停止することができる。博物館の管理運営上やむを得ない理由があるときも、同様とする。

- (1) この条例に違反し、又は指定管理者の職員の指示に従わないとき。
- (2) 偽りその他不正な手段により第8条第1項の許可を受けたとき。
- (3) 風俗を乱すおそれがあるとき。
- (4) 第8条第2項の規定により付された条件に違反したとき。

(利用料金の納付)

第11条 利用者は、利用料金を指定管理者に納付しなければならない。

2 利用料金は、博物館の利用の前に納付しなければならない。ただし、指定管理者が必要と認めるときは、後納させ、又は分納させることができる。

3 利用料金は、指定管理者の収入とする。

(利用料金の額)

第12条 利用料金の額は、別表第1及び別表第2に定める額の範囲内で指定管理者が定める額とする。

2 前項の規定にかかわらず、特別の展示に係る利用料金の額は、当該特別の展示に要する費用を勘案して指定管理者がその都度定める額とする。

3 前2項に定めるもののほか、指定管理者が定める附属設備及び備品の利用料金の額は、実費を勘案して指定管理者が定める額とする。

4 指定管理者は、利用料金の額を定めようとするときは、あらかじめ教育委員会の承認を受けなければならない。その額を変更しようとするときも、同様とする。

5 指定管理者は、前項の承認を受けたときは、利用料金の額を公表しなければならない。

(利用料金の減免)

第13条 指定管理者は、次に掲げる者に対しては、別表第2に掲げる利用料金を免除しなければならない。

(1) 教育課程に基づく学習活動として、展示室を観覧する県内の高等学校、中等教育学校の後期課程又は特別支援学校の高等部の生徒及びその引率者並びに展示室を観覧する県内の小学校、中学校、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の小学部若しくは中学部の児童又は生徒の引率者

(2) 身体に障害を有する者で、本人又はその保護者が身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条に規定する身体障害者手帳の交付を受けているもの及びその介護者

(3) 療育手帳（知的障害者の福祉の充実を図るため、児童相談所又は知的障害者更生相談所において知的障害と判定された者に対して支給される手帳で、その者の障害の程度その他の事項の記載があるものをいう。）の交付を受けている者及びその介護者

(4) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条に規定する精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及びその介護者

2 前項各号に掲げる者が同項の利用料金の免除を受けようとする場合は、同項各号に該当することを証する書類を提示しなければならない。

3 指定管理者は、第1項に掲げるもののほか、次の各号のいずれかに該当するときは、利用料金を減免することができる。

- (1) 県又は指定管理者が博物館の目的を達成するために利用するとき。
 - (2) 教育委員会が特に必要があると認めて指示するとき。
 - (3) 指定管理者が博物館の施設等を利用する者の間の均衡を失しない範囲内において適当と認めるとき。
- (利用料金の不還付)

第14条 指定管理者が既に収受した利用料金は、還付しない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、この限りでない。

- (1) 天災その他利用者の責めに帰することができない理由により利用が不能となったとき。
- (2) 前号に掲げるもののほか、指定管理者がやむを得ないと認めたとき。

(博物館資料の特別利用)

第15条 博物館資料の閲覧、撮影、複写、模写、模造等又はこれらにより得たものの展示若しくは刊行物への掲載（以下「特別利用」という。）をしようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。

に条件を付することができる。

(特別利用料の納付)

第16条 営利を目的として博物館資料の特別利用をしようとする者で前条第1項の許可を受けたもの（以下「特別利用者」という。）は、当該特別利用に係る使用料（以下「特別利用料」という。）を納付しなければならない。

2 特別利用料は、博物館資料の特別利用の前に納付しなければならない。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、後納させることができる。

(特別利用料の額)

第17条 特別利用料の額は、博物館資料1点の特別利用1回につき、5,140円の範囲内で教育委員会が定める額とする。

一部改正〔平成26年条例9号〕

(特別利用料の減免)

第18条 教育委員会は、特に必要と認める者に対しては、その特別利用料を減免することができる。

(特別利用料の不還付)

第19条 既に納付した特別利用料は、還付しない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、この限りでない。

- (1) 天災その他特別利用者の責めに帰することができない理由により特別利用が不能となったとき。
- (2) 特別利用者が教育委員会が定める日までに特別利用の取消しを申し出て、教育委員会がやむを得ないと認めたとき。

(博物館資料の館外貸出し)

第20条 教育委員会は、博物館の業務に支障がない場合で、歴史文化に関する学術上の調査研究又は啓発のために特に必要と認められ、かつ、博物館資料の取扱い上の安全が確認できるときは、博物館資料の館外貸出しを行うことができる。

2 前項の規定により館外貸出しを受けようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。当該館外貸出しの許可を受けた者がその期間を延長しようとするときも、同様とする。

3 教育委員会は、前項の許可をする場合において、博物館資料の管理上必要があると認めるときは、その許可に条件を付することができる。

4 教育委員会は、館外貸出期間中であっても、館外貸出しを許可した博物館資料の返還を求めることができる。（損害賠償等）

第21条 自己の責めに帰すべき理由により、博物館の施設等又は博物館資料を滅失し、又は損傷した者は、原状回復をし、又はそれによって生じた損害を賠償しなければならない。

(教育委員会による管理)

第22条 博物館の管理を指定管理者が行うことができないときは、教育委員会は、博物館の管理に係る業務を行うものとする。

2 第11条第1項及び第2項、第12条第1項から第3項まで、第13条（第3項第1号及び第3号を除く。）並びに第14条の規定は、前項の場合に準用する。この場合において、次の表の左欄に掲げる規定中同表の中欄に掲げる字句は、それぞれ同表の右欄に掲げる字句に読み替えるものとする。

読み替える規定	読み替えられる字句	読み替える字句
第11条の見出し	利用料金	使用料
第11条第1項	利用者	博物館を利用する者（以下「利用者」という。）
	利用料金	使用料
	指定管理者に納付しなければ	納付しなければ

第11条第2項	利用料金	使用料
	指定管理者	教育委員会
	後納させ、又は分納させる	後納させる
第12条の見出し	利用料金	使用料
第12条第1項	利用料金	使用料
	指定管理者	教育委員会
第12条第2項	利用料金	使用料
	指定管理者	教育委員会
第12条第3項以外の部分	指定管理者が定める附属設備	博物館の附属設備
	利用料金	使用料
	指定管理者が定める額	教育委員会が定める額
第13条の見出し	利用料金	使用料
第13条第1項各号列記	指定管理者	教育委員会
	利用料金	使用料
	免除しなければならない	免除するものとする
第13条第2項	利用料金	使用料
第13条第3項各号列記以外の部分	指定管理者	教育委員会
	利用料金	使用料
第13条第3項第2号	認めて指示する	認める
第14条の見出し	利用料金	使用料
第14条各号列記以外の部分	指定管理者が既に収受した利用料金	既に納付した使用料
第14条第2号	前号に掲げるもののほか、指定管理者	別表第1に掲げる施設の利用者が教育委員会の定める日までに利用の取消しを申し出て、教育委員会

(補則)

第23条 この条例に定めるもののほか、博物館の管理に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成21年4月1日から施行する。

(愛媛県歴史文化博物館使用料条例の廃止)

2 愛媛県歴史文化博物館使用料条例(平成6年愛媛県条例第16号)は、廃止する。

(経過措置)

3 この条例の施行の際教育委員会がした使用の許可その他の行為で現にその効力を有するもの又は現に教育委員会に対してされている申請その他の行為で、この条例の施行の日以後は、指定管理者が管理することとなる業務に係るものは、同日以後においては、この条例中の相当する規定に基づいて指定管理者がした利用の許可その他の行為又は指定管理者に対してされた申請その他の行為とみなす。

4 この条例の施行前の使用に係る使用料の徴収及び還付については、なお従前の例による。

5 この条例の施行の際現に博物館資料の特別利用又は館外貸出しについて愛媛県歴史文化博物館管理規則(平成12年愛媛県教育委員会規則第13号)第17条第1項又は第18条第2項の許可を受けている者は、それらの許可と同様の条件により当該特別利用又は館外貸出しについて第15条第1項又は第20条第2項の許可を受けている者とみなす。

附 則(平成24年3月27日条例第31号)

この条例は平成24年4月1日から施行する。

附 則(平成26年3月28日条例第9号抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成26年4月1日から施行する。(後略)

(経過措置)

- 5 第31条の規定による改正後の愛媛県生涯学習センター管理条例第17条の規定、第32条の規定による改正後の愛媛県総合科学博物館管理条例第17条の規定及び第33条の規定による改正後の愛媛県歴史文化博物館管理条例第17条の規定は、施行日以後の愛媛県生涯学習センター管理条例第15条第1項、愛媛県総合科学博物館管理条例第15条第1項又は愛媛県歴史文化博物館管理条例第15条第1項に規定する特別利用（以下「特別利用」という。）に係る使用料で施行日以後に徴収するものについて適用し、施行日前の特別利用に係る使用料及び施行日以後の特別利用に係る使用料で施行日前に徴収したものについては、なお従前の例による。
- 6 第8条の規定による改正後の愛媛県立都市公園条例別表1の規定、第21条の規定による改正後の愛媛県男女共同参画センター管理条例別表の規定、第22条の規定による改正後の愛媛県総合社会福祉会館管理条例別表第2の規定、第23条の規定による改正後のファミリーハウスあい管理条例第11条第1項の規定、第24条の規定による改正後の愛媛国際貿易センター管理条例別表第1及び別表第2の規定、第26条の規定による改正後のテクノプラザ愛媛管理条例別表第1及び別表第2の規定、第27条の規定による改正後の愛媛県生活文化センター管理条例別表の規定、第28条の規定による改正後の愛媛県県民文化会館管理条例別表の規定、第29条の規定による改正後の愛媛県武道館管理条例別表の規定、第31条の規定による改正後の愛媛県生涯学習センター管理条例別表の規定、第32条の規定による改正後の愛媛県総合科学博物館管理条例別表第1及び別表第2の規定、第33条の規定による改正後の愛媛県歴史文化博物館管理条例別表第1及び別表第2の規定、第34条の規定による改正後のえひめ青少年ふれあいセンター管理条例別表の規定並びに第35条の規定による改正後の萬翠荘管理条例別表の規定は、施行日以後の利用に係る料金で施行日以後に指定管理者がその全額又は未収受額について収受するものについて適用し、施行日前の利用に係る料金及び施行日以後の利用に係る料金で施行日前に指定管理者がその全額について収受したものについては、なお従前の例による。

別表第1（第4条、第8条、第12条関係）

区分	単位	金額
1 多目的ホール	1時間につき	3,040円
2 控室	1室1時間につき	370円
3 研修室	1室1時間につき	840円
4 ミーティングルーム	1時間につき	800円
5 会議室	1時間につき	1,090円
6 企画展示室	1時間につき	3,660円

備考1 利用時間に1時間未満の端数があるときは、その端数を1時間として計算する。

2 利用時間が1時間未満のときは、1時間として計算する。

一部改正〔平成24年条例31号・26年9号〕

別表第2（第12条、第13条関係）

展示室観覧料

区分	単位	金額
15歳以上の（中学校、中等教育学校の前期課程及び特別支援学校の中学部の生徒を除く。）	1人1回につき	770円

一部改正〔平成26年条例9号〕

(2) 愛媛県歴史文化博物館管理規則

平成12年4月1日

教育委員会規則第13号

改正	平成13年3月30日教育委員会規則第4号	平成14年3月29日教育委員会規則第5号
	平成17年3月29日教育委員会規則第3号	平成17年4月1日教育委員会規則第7号
	平成18年3月31日教育委員会規則第2号	平成18年4月1日教育委員会規則第6号
	平成18年9月1日教育委員会規則第11号	平成19年3月30日教育委員会規則第3号
	平成19年3月30日教育委員会規則第5号	平成21年3月31日教育委員会規則第2号
	平成26年3月28日教育委員会規則第2号	平成26年4月1日教育委員会規則第5号

愛媛県歴史文化博物館管理規則を次のように定める。

(目的)

第1条 この規則は、愛媛県歴史文化博物館（以下「博物館」という。）の管理運営に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(組織)

第2条 博物館に学芸課を置き、学芸課に、歴史・文書研究科、民俗研究科及び考古研究科を置く。

(職員の職)

第3条 博物館に置かれる職員の職は、次のとおりとする。

- (1) 館長
- (2) 課長
- (3) 副参事
- (4) 専門員
- (5) 専門学芸員
- (6) 担当係長
- (7) 主任学芸員
- (8) 学芸員

(特別利用の許可の申請等)

第4条 愛媛県歴史文化博物館管理条例（平成20年愛媛県条例第27号。以下「条例」という。）第15条第1項の規定による特別利用の許可を受けようとする者は、教育委員会に愛媛県歴史文化博物館資料特別利用許可申請書（様式第1号）を提出しなければならない。

2 前項の場合において、特別利用に係る博物館資料が寄託されたものであるときは、同項の申請書に、当該博物館資料の寄託者の承諾書を添付しなければならない。

3 教育委員会は、第1項の規定による特別利用の許可の申請があった場合において、特別利用が適当であると認めるときは、特別利用の許可を決定し、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館資料特別利用許可書（様式第2号）を交付するものとする。

(特別利用料の額)

第5条 条例第17条に規定する教育委員会が定める特別利用料の額は、別表に掲げるとおりとする。

(特別利用料の減免)

第6条 教育委員会は、条例第18条の規定に基づき、次に掲げる者に対しては、特別利用料を免除する。

(1) 歴史文化に関する教育、学術上の調査研究又は啓蒙のために特別利用をする者で、教育委員会が必要と認めるもの

(2) 博物館の広報に関し効果があると認められる用途に供することを目的として特別利用をする者

2 教育委員会は、前項に定めるもののほか、必要と認めるときは、条例第18条の規定に基づき、特別利用料を免除し、又はその一部を減額することがある。

(特別利用料の還付)

第7条 条例第19条第2号に規定する教育委員会が定める日は、利用日の前日とする。

第8条 条例第19条ただし書の規定により、教育委員会は、次の各号に掲げる場合においては、それぞれ当該各号に定める額を還付する。

(1) 条例第19条第1号に該当する場合 特別利用料の全額

(2) 条例第19条第2号に該当する場合 特別利用料の50パーセントに相当する額

2 前項の規定により特別利用料の還付を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館資料特別利用料還付申請書（様式第3号）を教育委員会に提出しなければならない。

(館外貸出しの許可の申請等)

第9条 条例第20条第2項の規定による博物館資料の館外貸出しの許可を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館資料館外貸出許可申請書（様式第4号）を教育委員会に提出しなければならない。この場合において、当該博物館資料が寄託されたものであるときは、同申請書に、当該博物館資料の寄託者の承諾書を添付しなければならない。

2 教育委員会は、前項の規定による館外貸出しの許可の申請があった場合において、館外貸出しが適当であると認めるときは、館外貸出しの許可を決定し、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館資料館外貸出許可書（様式第5号）を交付するものとする。

3 博物館資料の館外貸出期間は、50日以内とする。ただし、教育委員会がやむを得ない理由があると認めるときは、この限りでない。

4 博物館資料の館外貸出しを受けた者は、その館外貸出期間を延長しようとするときは、愛媛県歴史文化博物館資料館外貸出期間延長申請書（様式第6号）を教育委員会に提出しなければならない。

5 教育委員会は、前項の規定による館外貸出期間の延長の申請があった場合において、やむを得ない理由があると認めるときは、館外貸出期間の延長を決定し、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館資料館外貸出期間延長決定書（様式第7号）を交付するものとする。

（資料の寄贈又は寄託）

第10条 博物館は、資料の寄贈又は寄託を受けることができる。

2 博物館に資料を寄贈しようとする者は愛媛県歴史文化博物館資料寄贈申請書（様式第8号）を、資料を寄託しようとする者は愛媛県歴史文化博物館資料寄託申請書（様式第9号）を館長に提出しなければならない。

3 館長は、前項の規定による寄贈の申出又は寄託の申請があった場合において、当該寄贈の申出又は寄託の申請に係る資料の受入れが適当であると認め、当該資料の寄贈又は寄託を受けたときは、寄贈者又は寄託者に対し、愛媛県歴史文化博物館寄贈資料受領証（様式第10号）又は愛媛県歴史文化博物館寄託資料預り証（様式第11号）を交付しなければならない。

4 寄託を受ける資料の取扱いについては、館長が寄託しようとする者と協議して定める。

5 県及び指定管理者は、寄託を受けた資料の不可抗力による損害に対しては、その責めを負わないものとする。

（補則）

第11条 この規則に定めるもののほか、博物館の管理運営に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

1 この規則は、公布の日から施行する。

2 この規則施行の際現に愛媛県歴史文化博物館使用規則（平成6年愛媛県規則第53号）の規定により、知事若しくは館長が行った処分その他の行為で現にその効力を有するもの又は現に知事若しくは館長に対してなされている申請その他の行為は、この規則施行の日以後においては、この規則の相当規定により、教育委員会若しくは館長が行った処分その他の行為又は教育委員会若しくは館長に対してなされた申請その他の行為とみなす。

附 則（平成13年3月30日教育委員会規則第4号）

（施行期日）

1 この規則は、平成13年4月1日から施行する。

（経過措置）

2 この規則施行の際現に提出されている改正前のそれぞれの規則の様式の規定による申請書その他の書類は、改正後のそれぞれの規則の様式の規定による申請書その他の書類とみなす。

3 この規則施行の際現にある改正前のそれぞれの規則の様式の規定による書類の用紙は、当分の間、これを訂正して使用することができる。

附 則（平成14年3月29日教育委員会規則第5号）

この規則は、平成14年4月1日から施行する。

附 則（平成17年3月29日教育委員会規則第3号抄）

1 この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則（平成17年4月1日教育委員会規則第7号抄）

（施行期日）

1 この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成18年3月31日教育委員会規則第2号）

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則（平成18年4月1日教育委員会規則第6号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成18年9月1日教育委員会規則第11号）

（施行期日）

1 この規則は、公布の日から施行する。

（経過措置）

2 この規則施行の際現に改正前のそれぞれの規則の様式の規定により提出され、又は交付している書類は、改正後のそれぞれの規則の様式の規定により提出され、又は交付した書類とみなす。

3 この規則施行の際現にある改正前のそれぞれの規則の様式の規定による書類の用紙は、平成18年度に限り使用することができる。

附 則（平成19年3月30日教育委員会規則第3号）

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成19年3月30日教育委員会規則第5号）

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成21年3月31日教育委員会規則第2号）

（施行期日）

1 この規則は、平成21年4月1日から施行する。

（経過措置）

2 この規則施行の際現に改正前のそれぞれの規則の様式の規定により提出され、又は交付している書類は、改正後のそれぞれの規則の様式の規定により提出され、又は交付した書類とみなす。

3 この規則施行の際、次の表の左欄に掲げる職を命ぜられている者は、別に辞令を発せられない限り、それぞれ当該右欄に掲げる職を命ぜられたものとする。

愛媛県総合科学博物館総務課総務係長	愛媛県総合科学博物館学芸課担当係長
愛媛県歴史文化博物館総務課総務係長	愛媛県歴史文化博物館学芸課担当係長

附 則（平成26年3月28日教育委員会規則第2号抄）

（施行期日）

1 この規則は、平成26年4月1日から施行する。

（経過措置）

3 第1条の規定による改正後の愛媛県生涯学習センター管理規則別表の規定、第2条の規定による改正後の愛媛県総合科学博物館管理規則別表の規定及び第3条の規定による改正後の愛媛県歴史文化博物館管理規則別表の規定は、施行日以後の愛媛県生涯学習センター管理条例（平成20年愛媛県条例第25号）第15条第1項、愛媛県総合科学博物館管理条例（平成20年愛媛県条例第26号）第15条第1項又は愛媛県歴史文化博物館管理条例（平成20年愛媛県条例第27号）第15条第1項に規定する特別利用（以下「特別利用」という。）に係る使用料で施行日以後に徴収するものについて適用し、施行日前の特別利用に係る使用料及び施行日以後の特別利用に係る使用料で施行日前に徴収したものについては、なお従前の例による。

附 則（平成26年4月1日教育委員会規則第5号）

この規則は、公布の日から施行する。

別表（第5条関係）

特別利用料

区分	単位	金額
閲覧	1点1回につき	510円
模写・模造	1点1回につき	5,140円
撮影・複写	1点1回につき	5,140円
原版使用	1点1回につき	5,140円

注1 文書は、1葉を1点とする。

2 びょうぶは、1隻を1点とする。

3 1そろいをなす卷子は、1巻を1点とする。

4 掛軸は、1幅を1点とする。

5 小型の物で1組又は1箱となっているものは、1組又は1箱を1点とする。

6 多数の物で1そろい又は1具となっているものは、数量に応じて数点に分けるものとする。

7 その他の資料は、各個を1点とする。

(3) 愛媛県歴史文化博物館管理運営規程

指定管理者：イヨテツケーターサービス株式会社

(趣旨)

第1条 この規程は、イヨテツケーターサービス株式会社（以下、当社という。）が愛媛県歴史文化博物館（以下「博物館」という。）を管理運営するにあたり、必要な事項を定めるものとする。

(開館時間等)

第2条 博物館の開館時間は、次の通りとする。

- (1) 午前9時から午後5時30分まで（夏期の学校長期休業期間は、午前9時から午後6時30分まで）
 - (2) 夜間イベント（午後5時30分から午後9時30分まで（夏期の学校長期休業期間については午後6時30分から午後9時30分まで）の間に、当社が来館者を対象に実施する博物館の事業をいう。）を実施する日については、実施に要する時間として当社が決定した時間。
- 2 前項各号の規定にかかわらず、別表第1の1の項から7の項までに掲げる施設並びに別表第2に掲げる附属設備及び備品は、午前9時から午後10時まで利用することができる。

(休館日)

第3条 博物館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 毎月の第1月曜日以外の月曜日及び当該第1月曜日の翌日（これらの日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）第3条に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、当該休日の直後の休日でない日）
- (2) 1月1日から同月3日及び12月29日から同月31日まで（以下「年末年始」という。）
- (3) 第1号にかかわらず、学校長期休業期間（春期、夏期に小学校及び中学校が長期的に休業する期間で、年末年始を除き、標準的な休業期間を勘案して当社が決定する期間）及びゴールデンウィーク期間（4月下旬から5月上旬に掛けて祝日及び日曜日が集中する期間で、日程を勘案して当社が決定する期間）に含まれる毎月の第1月曜日以外の月曜日及び当該第1月曜日の翌日は休館日としない。

(禁止行為)

第4条 博物館を利用する者（以下「利用者」という。）は、愛媛県歴史文化博物館管理条例（平成20年愛媛県条例第27号。以下「条例」という。）第6条に定めるもののほか、次に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 所定の場所以外で飲食し、または喫煙すること。
- (2) 所定の場所以外で焚き火をすること。
- (3) 所定の場所以外に車両を乗り入れること。
- (4) 立入が禁止されている区域に立ち入ること。
- (5) 他人に危害を及ぼし、又は迷惑となるおそれがある物品又は動物の類を携帯すること。
- (6) 承認を得ないで、博物館の施設、附属設備及び備品（以下「施設等」という。）に特別の設備をし、又はその原状を変更すること。
- (7) みだりに共用の場所に物品を放置すること。
- (8) 前各号に定めるもののほか、博物館の秩序を乱すような行為をすること。

(入館等の制限)

第5条 当社は、利用者が条例第7条に定めるもののほか、前条の規定に違反し、又は違反するおそれがあると認めるときは、博物館への入館を禁じ、その利用を制限し、又は退館を命ずることが出来る。

(利用又は観覧の許可を要する施設等)

第6条 条例第8条第1項の規定に基づき、利用又は観覧に当たり当社の許可を要する施設等は、別表第1、別表第2及び別表第3に掲げる施設等とする。

(施設等の利用の許可)

第7条 前条の規定に基づき、別表第1及び別表第2に掲げる施設等の利用の許可を受けようとする者は、それぞれ次の各号に定める期間内に、愛媛県歴史文化博物館施設利用許可申請書（様式第1号。以下「利用許可申請書」という。）を当社に提出し、その許可を受けなければならない。

- (1) 別表第1に掲げる施設のうち、多目的ホール、控室及び企画展示室 利用日の1年前から7日前まで
- (2) 別表第1に掲げる施設のうち、研修室、ミーティングルーム、会議室、オリエンテーションルーム 利用日の6月前から2日前まで

2 前項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当するときは、所定の期間外に利用許可申請書の提出を認めるものとする。

- (1) 国又は地方公共団体が利用する場合
- (2) 大規模な行事等のため、所定の期間前から準備を始める必要があると認められる場合
- (3) その他当社が特に理由があると認める場合

3 当社は、利用許可申請書の受付を、開館日（第3条に規定する休館日以外の日をいう。以下同じ。）の開館時間の間に行うものとする。

4 受付は、原則として利用許可申請書が提出された順序により行うものとし、同一時期の利用許可申請書が同時に2人以上の者から提出されたときは、抽選により、その順序を決定する。

5 当社は、利用許可申請書の提出があった場合は、その内容を審査し、条例第9条各号に該当すると認める場合、又は博物館の管理運営上やむを得ない理由がある場合を除き、当該申請書を受理するものとする。

6 当社は、前項の規定により受理した利用許可申請書について、原則として利用許可申請書を受理した順序により、利用の許可を決定するものとする。

7 当社は、利用の許可に当たり、博物館の管理運営上又は公益上必要があると認めるときは、許可に条件を付することがある。

8 当社は、第6項の規定により利用の許可を決定したときは、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館利用許可書（様式第2号。以下「利用許可書」という。）を交付する。

なお、利用許可書は、利用料金の納付があったときに交付するものとするが、第12条に基づき、利用料金を後納させ、又は分納させる場合にあつては、この限りではない。

- 9 前各項の規定にかかわらず、当社が博物館の目的を達成するために必要な事業を行うために施設等を利用するとき、又は当社が主催若しくは共催して博物館の目的を達成するために必要な事業を行う者が施設等を利用するときは、当社における事業の実施の決定をもって、前各項に定める利用の申請及び許可があったものとみなす。
- 10 利用許可書を交付された者（以下「施設等利用者」という。）は、施設等の利用に当たり、当社の求めに応じて利用許可書を提示しなければならない。
- 11 施設等利用者は、許可を受けた施設等の利用に係る権利を譲渡し、又は転貸してはならない。
（展示室の観覧の許可）
- 第8条 第6条の規定に基づき、別表第3に掲げる博物館の展示室の観覧の許可を受けようとする者は、観覧する前に、第13条に定める観覧しようとする展示室の観覧料金を当社に納付しなければならない。
- 2 当社は、観覧料金納付の受付を、開館日の開館時間の間に行うものとする。
- 3 受付は、原則として観覧料金が提出された順序により行うものとし、当社は、条例9条各号に該当すると認める場合、又は博物館の管理運営上やむを得ない理由がある場合を除き、提出された観覧料金を受理し、受理をもって観覧の許可を決定したものとし、展示観覧券を交付する。
（利用許可の変更及び取消し）
- 第9条 施設等利用者は、利用日時、利用目的、入場料徴収の有無その他当社が定める事項を変更しようとするとき、若しくは許可の取消しを求めるときは、あらかじめ愛媛県歴史文化博物館利用変更（取消し）許可申請書（様式第3号）に利用許可書を添えて当社に提出し、その許可を受けなければならない。
- 2 前項の許可に当たっては、第7条の規定を準用するものとする。
（利用許可の取消し等）
- 第10条 当社は、第7条から第9条までの規定に基づく利用の許可を受けた者が、条例第10条各号に該当すると認める場合、又は博物館の管理運営上やむを得ない理由がある場合のほか、この規程に違反すると認めるときは、その利用の許可を取り消し、又は利用を制限し、若しくは停止することがある。
- 2 前項の規定に基づき取消し等を行う場合は、当社は愛媛県歴史文化博物館利用許可取消し等命令書（様式第4号）を交付するものとする。ただし、当社が必要と認めるときは、口頭で命令できるものとする。
（利用料金の納付）
- 第11条 当社は、第7条の規定により施設等の利用の許可を決定したとき、当該申請者に対し、それぞれの利用にかかる利用料金の納付の通知を行うものとする。
- 2 申請者は、前項の利用料金の納付の通知を受けたときは、直ちに利用料金を当社に納付し、利用許可書の交付を受けるものとする。
（利用料金の後納等）
- 第12条 条例第11条第2項に基づき、次の各号に掲げる場合にあっては、利用料金を後納させ、又は分納させることがある。
- (1) 国又は地方公共団体が利用する場合
(2) 許可された利用時間を超過して利用した場合
(3) その他当社がやむを得ないと認める場合
（利用料金の額）
- 第13条 条例第12条に基づき、当社が定める利用料金の額は、別表第1、別表第2及び別表第3に掲げるとおりとする。
（施設等利用料金の減免）
- 第14条 別表第1及び別表第2に掲げる施設等の利用料金については、条例第13条の規定に基づき、当社では、次の各号に該当すると認める場合、それぞれ当該各号に定める額を減免する。
- (1) 愛媛県及び当社が博物館の目的を達成するために必要な事業を行うために利用する場合 施設利用料金の全額
(2) 愛媛県及び当社が主催又は共催して、博物館の目的を達成するために必要な事業等を行う者が利用する場合 施設利用料金の全額
(3) 愛媛県が特に必要があると認めて利用する場合 施設利用料金の全額
(4) その他当社が利用者間の均衡を失しない範囲内において適当と認める場合 個別の事例ごとに教育委員会と協議して、当社が決定する額
- 2 前項の規定により施設等利用料金の減免を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館利用料金減免申請書（様式第5号）及び当社が必要と認める資料を、利用許可申請書に添えて当社に提出するものとする。
- 3 当社は、施設等利用料金の減免を決定したときは、利用許可書にその旨を記載するものとする。
- 4 前2項の規定にかかわらず、第1項第1号及び同項第2号に掲げる場合にあっては、当社における事業の実施の決定をもって、前2項に定める減免の申請及び決定があったものとみなす。
（展示室観覧料金の減免）
- 第15条 別表第3に掲げる展示室の観覧料金については、条例第13条第1項に基づく免除を行うほか、同条第3項の規定に基づき、当社では、次の各号に掲げるものに対し、それぞれ当該各号に定める額を減免する。
- (1) 友の会の会員 観覧料金の全額
(2) 愛媛県又は当社が博物館の設置目的に沿った事業を行うために観覧する場合 観覧料金の全額
(3) 愛媛県又は当社が主催又は共催して、博物館の目的を達成するために必要な事業等を行う者が観覧する場合 観覧料金の全額
(4) 教育委員会が施設の利用促進上、特に必要と認める場合 観覧料金の全額
(5) その他当社が展示室の観覧者間の均衡を失しない範囲内において適当と認める場合 当社が適当と認める額
- 2 条例第13条第1項第1号の規定により展示室当観覧料金の免除を受けようとするときは、あらかじめ、学校長が愛媛県歴史文化博物館展示室観覧料免除申請書（様式第6号）を当社に提出しなければならない。
- 3 条例第13条第1項第2号から第4号までの各規定により展示室観覧料金の免除を受けようとする者は、当該各号に該当することを証する書類を提示しなければならない。
- 4 第1項第1号に掲げる者が展示室の観覧料金の減免を受けようとする場合は、同号に該当することを証する書類を提示しなければならない。
- 5 第1項第2号から第5号の規定により展示室の観覧料金の減免を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物

館展示室観覧料免除申請書（様式第6号）及び当社が必要と認める資料を、当社に提出するものとする。
 6 前項の規定にかかわらず、第1項第3号及び同項第4号に掲げる場合にあっては、当社における事業の実施の決定をもって、前項に定める減免の申請及び決定があったものとみなす。

7 観覧料の免除又は減免対象と確認できた場合は、利用者に無料観覧券を発行する。

（いーよポイントによる減免）

第16条 第14条及び第15条の規定にかかわらず、「ボランティア活動を促進するための教育委員会所管の教育機関の使用料等減免規則」（平成15年愛媛県教育委員会規則第9号）第2条第2項に規定する「いーよポイント」との引換えにより、別表第1及び別表第2に掲げる施設等の利用料金及び、別表第3に掲げる展示室の観覧料金を減免するものとする。

2 その他「いーよポイント」による減免に関し必要な事項は、別途定める。

（利用料金の還付）

第17条 当社は、次の各号のいずれかに該当するときは、既に収受した利用料金のうち、それぞれ当該各号に定める額を還付するものとする。

（1） 条例第14条第1項第1号に該当すると認める場合 利用料金の全額

（2） 別表第4に掲げる施設の利用の許可を受けた者が、それぞれ同表に掲げる日までに、第9条の規定に基づき、利用の許可の変更又は取消しの許可を受けた場合 それぞれ同表に掲げる額

（3） その他当社がやむを得ないと認める場合 当社が適当と認める額

2 前項の規定により利用料金の還付を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館利用料還付申請書（様式第7号）を当社に提出しなければならない。

（参加料金の徴収）

第18条 当社は、博物館の目的を達成するために必要な事業を実施するに当たり、必要と認めるときは、事業に参加する者から参加に係る料金（以下「参加料金」という。）を徴収することがある。

2 参加料金を徴収する事業及びその額は、当社が事業の実施計画を決定する際に、事業内容を勘案して定める。

3 参加料金を徴収する事業に参加しようとする者は、参加する前に参加料金を納付しなければならない。なお、当社が適当と認めるときは、参加料金を後納させ、又は分納させることがある。

4 当社は、参加料金の納付が確認できたときに、当該納付をした者に対し、事業の参加を認めるものとする。

5 事業の参加料金を減免することを目的に当社が発行した証票（以下「事業参加料金減免券」という。）を提示又は納付した者に対しては、それぞれ証票に記載した額を減免するものとする。

6 当社は、やむを得ない理由があると認めるときは、既に徴収した参加料金のうち、適当と認める額を還付することがある。

（施設等損傷の届出及び損害賠償等）

第19条 博物館の施設等を損傷した者は、直ちにその旨を当社に届け出なければならない。

2 自己の責めに帰すべき理由により、博物館の施設等を滅失し、又は損傷した者は、原状回復をし、又はそれによって生じた損害を賠償しなければならない。

（原状回復義務）

第20条 利用者は、博物館の施設等の利用が終了とき又は利用の許可を取り消されたときは、博物館の職員の指示に従い、速やかに附属設備及び備品を所定の場所に整理し、現状に回復しなければならない。

（当社の指示及び調査）

第21条 当社は、博物館の秩序の維持及び管理上必要があると認めるときは、利用者に対し、その利用に関し指示をし、又は利用中の施設に職員を立ち入らせ利用の状況を調査させることができる。

（補則）

第22条 この規程に定めるもののほか、博物館の運営に関し必要な事項は、当社が定める。

附則

この規程は、平成21年4月1日から施行する。

この規程は、平成22年4月1日から改正施行する。

この規程は、平成24年4月1日から改正施行する。

この規程は、平成26年4月1日から改正施行する。

別表第1（第2条、第6条、第7条、第13条、第14条、第16条関係）

施設利用料

（単位 円）

区 分			利用料			
			午前 9：00～ 12：00	午後 13：00～ 17：00	夜間 18：00～ 22：00	全日 9：00～ 22：00
1	多目的ホール	入場料が無料の場合	5,130円	7,230円	7,610円	19,970円
		入場料が有料の場合	8,220円	11,560円	12,160円	31,940円
2	控室1		1,110円	1,330円	1,480円	3,920円
	控室2		960円	1,150円	1,280円	3,390円
3	第1研修室		2,520円	3,360円	3,360円	9,240円
	第2研修室		2,370円	3,150円	3,150円	8,670円
	第3研修室		1,800円	2,400円	2,400円	6,600円
4	パソコン演習室					
5	ミーティングルーム		2,400円	3,200円	3,200円	8,800円
	第2ミーティングルーム		1,800円	2,400円	2,400円	6,600円
6	会議室		3,270円	4,360円	4,360円	11,990円
7	企画 展示室	入場料が 無料の場合	全体利用	18,310円		
			2分の1利用	9,160円		
		入場料が 有料の場合	全体利用	29,280円		
			2分の1利用	14,640円		

- 注1. 上記は税込金額とする。
 2. 午前及び午後又は午後及び夜間を継続して利用する場合の利用料は、午前及び午後又は午後及び夜間の利用料の合計額とする。
 3. 多目的ホール又は企画展示室の利用者がこれらの施設を商品の宣伝、展示、販売等営利を目的として利用するときの利用料は、入場料の有無にかかわらず、入場料が有料の場合に相当する額とする。
 4. 午前、午後、夜間及び全日の区分ごとに指定する時間以外の時間に利用する場合の利用料は、1時間まで毎に、全日の利用料の1時間当たりの額（10円未満切捨て）に相当する額とする。

別表第2（第2条、第6条、第7条、第13条、第14条、第16条関係）
 附属設備及び備品の利用料

				(単位 円)
区分	番号	名称 種類又は品名	単位	1日の 利用料
多目的ホール・控室				
舞台設備	1	演台	1台	310円
	2	花台	1台	110円
	3	司会台	1台	210円
	4	譜面台	1台	110円
	5	平台（180cm×120cm）	1台	210円
	6	上敷ござ	1枚	310円
	7	めくり台	1台	110円
	8	高座用布団台	1枚	210円
照明設備	9	アッパーホリゾンライト	1列	1,360円
	10	ローアホリゾンライト	1列	1,680円
	11	サスペンションライト	1列	1,030円
	12	ボーダーライト	1列	940円
	13	パーライト（1000W）	1基	260円
	14	ピンスポットライト（1000W）	1基	320円
音響設備	15	音響調整卓	1式	2,510円
	16	周辺機器卓 （CDプレーヤー ダブルカセットデッキ）	1式	2,060円
	17	ステージ用スピーカー	1台	1,040円
	18	ワイヤレスハンドマイク	1本	1,030円
	19	ワイヤレスピンマイク	1本	1,030円
	20	ダイナミックマイク	1本	740円
	21	コンデンサーマイク	1本	840円
	22	卓上型マイクスタンド	1台	210円
	23	床上型マイクスタンド	1台	310円
	24	ピアノ	1台	2,090円
映写設備	25	16ミリ映写機	1台	4,510円
	26	スライド映写機	1台	1,260円
	27	スクリーン	1幕	940円
	28	ポータブルスクリーン	1台	630円
その他	29	ホワイトボード	1台	310円
	30	レーザーポインター	1個	310円
	31	延長コード	1本	110円
	32	電気スタンド	1台	310円
	33	インカム子機（壁押込）	1台	520円
企画展示室				
展示関係備品	34	展示ケース（ハイケース）	1台	1,080円
	35	展示ケース（平台）	1台	880円
	36	展示パネル	1枚	110円
	37	アンカーフック	1個	50円
	38	音声ガイド	1台	210円

注1. ピアノの利用料には、調律料を含まない。

別表第3（第6条、第8条、第13条、第15条、第16条関係）
展示室観覧料

区分	一般	団体（20人以上）
15歳以上の者 （中学校、中等教育学校の前期課程及び 特別支援学校の中学部の生徒を除く。）	510円	410円
65歳以上の高齢者	260円	210円

別表第4（第17条関係）
利用料金の還付

施設の区分	変更又は取り消しの 許可を受けた日	還付の額
多目的ホール・控室・企画展示室	利用日の60日前の日	利用料金の全額
	利用日の30日前の日	利用料金の50パーセントに相当する額
研修室・ミーティングルーム・会議室	利用日の14日前の日	利用料金の全額
	利用日の7日前の日	利用料金の50パーセントに相当する額

平成27年度

愛媛県歴史文化博物館年報

発行年月日	平成28年7月20日
編集・発行	愛媛県歴史文化博物館 〒797-8511 愛媛県西予市宇和町卯之町4丁目11番地2 TEL.0894-62-6222 FAX.0894-62-6161